

平成 26 年版

(平成 27 年刊行)

# 富山県消防防災年報



富山県消防課

富山県防災・危機管理課

## 刊 行 に よ せ て

日頃より、本県の消防防災行政の推進にあたり、ご尽力いただき、厚くお礼を申し上げます。

この年報は、県内各市町村及び消防防災機関からの報告に基づいて、平成27年4月1日現在の消防防災体制と、平成26年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては、全国トップレベルにあります。

この背景には、消防機関をはじめ、県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合い言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果だと思えます。あらためて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

一方、近年は、全国的には東日本大震災（H23. 3）や広島の高雨災害（H26. 8）、御嶽山の火山活動（H26. 9）、長野県北部での地震（H26. 11）など、全国各地で大規模な自然災害が多発しており、本県においても平成26年7月には記録的な豪雨により、魚津市を中心に床上浸水や土砂災害が発生しました。

このように、消防・防災を取り巻く環境も複雑多様化、大規模化し、消防防災に対する県民の関心と期待はますます大きなものとなっております。

こうした中で、今後の消防防災行政を推進するうえで、本書が関係各位に広く御活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防防災機関の皆様に対し厚くお礼申し上げます。

平成27年12月

富山県知事政策局消防課  
課長 岡本 達也

# 目 次

## 第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制	1
2. 消防機関相互の協力体制	1
3. 消防体制等の概況	1
第1表 消防体制等の状況	2
第1図 富山県消防の概況図	3

## 第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況	4
2. 消 防 職 員	4
第1表 消防吏員数及び平均年令の推移	4
3. 消 防 団 員	4
第2表 消防団員数及び平均年令の推移	4

(市町村別資料)

第3表 消防本部・署所及び消防団の現況	5
第4表 消防職員数	6
第5表 消防団員数及び報酬等	7
第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数	8
第7表            "          消防団員数	9
第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者	10
第9表 消防団員の退職・新任状況	11
第10表 消防団員の公務による死傷者	12

## 第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等	13
第1表 消防ポンプ自動車等の状況	13
2. 消 防 水 利	13
第2表 消防水利の状況	13
3. 消 防 用 無 線	14
第3表 消防用無線の状況	14
4. 消防施設充足状況	14
第4表 消防施設充足率の推移	14

(市町村別資料)

第5表 消防ポンプ自動車等の現況 (消防本部・署)	15
第6表 消防ポンプ自動車等の現況 (消防団)	17
第7表 化学消火薬剤備蓄状況 (市町村分)	19
第8表 消防水利の現況	20
第9表 消防・救急業務用無線の状況	21

第10表	火災通報施設等の現況	22
第4章 消 防 財 政		
第1表	国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表	県費補助金による消防施設整備状況	23
第5章 消防機関の活動状況		
1.	消防本部・署の活動状況	24
2.	消防団の活動状況	24
第1表	消防機関の活動状況	24
(市町村資料)		
第2表	消防本部・署の出動回数	25
第3表	〃 の出動延人数	26
第4表	消防団の出動回数	27
第5表	〃 の出動延人数	28
第6章 火 災 予 防		
1.	火災予防運動	29
2.	第60回文化財防火デー	30
3.	防火管理体制	30
4.	民間防火組織	31
第1表	甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表	乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表	幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表	婦人防火クラブの現況	35
5.	表示、公表制度	36
第5表	防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6.	消 防 設 備 士	36
第6表	平成26年度消防設備士試験実施結果	37
第7表	〃 免状交付状況	37
第8表	〃 法定講習実施状況	37
第7章 火 災 の 実 態		
1.	概 要	38
第1表	火災の概況	38
図一1	最近10年間の火災の推移	39
図一2	〃 火災の傾向	39
第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	40
2.	出 火 件 数	40
第3表	火災種別出火件数の構成割合	40

第4表	四季別出火状況	40
図一3	出火率の推移	41
第5表	市町村別出火件数及び出火率	41
3.	損害額	42
第6表	損害額の推移	42
第7表	火災種別損害額	42
4.	出火原因	42
図一4	出火原因別火災件数	42
第8表	発火源別火災件数	43
第9表	経過別火災件数	43
第10表	着火物別火災件数	44
第11表	総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	45
第12表	過去5年の原因別出火件数	46
第13表	市町村別出火原因	47
5.	火災による死傷者	48
第14表	過去5年の死因別死者発生状況の推移	48
第15表	過去5年の火災による負傷者の推移	48
第16表	火災種別、月別死傷者数	49
図一5	月別死傷者数	49
第17表	年齢別、月別死者数	50
図一6	年齢別死者数	50
6.	建物火災	50
図一7	月別建物火災の状況	51
図一8	過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積	51
7.	林野火災	52
図一9	林野火災の推移	52
8.	車両火災	53
図一10	車両火災の推移	53
9.	その他火災	53
10.	統計図表	54
図一11	富山県内市町村別出火率	54
第18表	月別火災発生及び損害状況	55
第19表	市町村別火災発生及び損害状況	56
第20表	市町村別・月別火災発生状況	57
第21表	発火源別火災件数	58
第22表	経過別火災件数	61
第23表	着火物別火災件数	62
第24表	火災による死者	63
第25表	死に至った経過と年齢別の状況	64
第26表	主要火災	65

第27表	建物火災の用途別出火件数	67
図一12	建物火災の用途別出火件数	67
第28表	年次火災統計（昭和21年以降）	68
第29表	富山県における過去の大火記録	70

## 第8章 危険物規制

1.	危険物施設の現況	71
第1表	危険物施設数の推移	71
第2表	危険物規制対象施設数一覧表	72
第3表	数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	73
第4表	類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	74
第5表	容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	75
第6表	〃（第4類の内訳）	75
図一1	危険物施設構成比（施設別）	76
図一2	〃（規模別）	76
図一3	危険物施設の地域別分布状況	77
2.	危険物施設の自主保安	78
第7表	危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	78
3.	危険物施設の保安検査	78
第8表	危険物施設の保安検査実施状況	78
4.	危険物施設への立入検査	78
5.	危険物施設等の事故	79
第9表	危険物製造所等における事故	79
第10表	危険物施設等における火災・流出事故件数	82
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	82
6.	危険物取扱者	83
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	83
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	83
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	83

## 第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	84
第1表	救急業務実施体制	84
2.	救急活動状況の概要	85
第2表	事故種別救急出場件数	85
第3表	事故種別救急搬送人員	85
第4表	年齢区分別救急搬送人員	85
第5表	傷病程度別救急搬送人員	85
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	86
図一1	救急出場件数及び救急搬送人員の推移	87

図一 2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	88
第 7 表	現場到着所要時間別出場件数	89
第 8 表	収容所要時間別搬送人員	89
第 9 表	曜日別月別搬送人員	90
図一 3	曜日別搬送人員	90
図一 4	月別搬送人員	90
図一 5	時間別搬送人員	91
第 10 表	事故種別転送回数別搬送人員	91
第 11 表	管内管外別搬送人員	91
第 12 表	発生場所別搬送人員	91
第 13 表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	92
図一 6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	92

(市町村別資料)

第 14 表	救急出場件数	93
第 15 表	現場到着所要時間別出場件数	94
第 16 表	救急搬送人員	95
第 17 表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	96
第 18 表	収容所要時間別搬送人員	97
第 19 表	救急医療体制（医療機関数）	98
第 20 表	医療機関別搬送人員	99
第 21 表	救急隊員の行った応急処置件数	101
3.	高速自動車国道救急実施状況	103
第 22 表	高速自動車国道における救急体制	103
第 23 表	北陸及び東海北陸自動車道 I・C 別救急出場件数及び搬送人員	103
4.	救助業務実施体制及び活動状況	104
第 24 表	救助業務実施体制	104
第 25 表	事故種別救助出動件数	105
第 26 表	事故種別救助活動件数	105
第 27 表	事故種別救助人員	105
第 28 表	事故種別活動人員	105

(市町村別資料)

第 29 表	事故種別救助出動件数	106
第 30 表	事故種別救助活動件数	107
第 31 表	事故種別救助人員	108
第 32 表	事故種別救助活動人員	109

第 10 章 航空消防防災活動の概要

1.	消防防災ヘリコプター運航の目的	110
2.	運航体制	110
3.	活動範囲	110

4. ヘリコプターの機種及び装備	110
5. 緊急運航	111
6. ヘリコプターの活用状況	111
7. 飛行場外離着陸場（ヘリポート）	111

## 第11章 消防表彰

1. 国の表彰	112
第1表 国が行う各種表彰の受賞状況	112
2. 県の表彰	113
第2表 県が行う各種表彰の受賞状況	113

## 第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革	114
2. 学校施設の概要	114
3. 学校教育の内容	114
4. 教育訓練の実施状況	116
第1表 消防職員の教育訓練実施状況	117
5. 消防学校以外の教育訓練	118
第2表 平成25年度消防学校教育訓練実施表	119
第3表 消防大学校へ派遣した職員数	120

## 第13章 防災の概況

防災対策の推進	121
1. 災害対策	121
2. 石油コンビナート災害対策	121
3. 震災対策	121
4. 雪害対策	123
5. 原子力災害対策	123
平成26年度富山県総合防災訓練の実施	125
平成26年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画	132
平成26年（2014年）の気象概況	136
第1表 平成26年災害別被害状況	140
第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況	142
第3表 防災・震災対策の状況	144
第4表 防災・震災訓練の状況	146
第5表 災害対策啓発事業の実施状況	147
第6表 防災無線通信施設等の状況	148
第7表 自主防災組織の現況	150
第8表 災害危険箇所等の現況	153



第9表 備蓄等の状況	156
第10表 相互応援協定の状況	157
富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図	158

#### 第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進	159
-----------	-----

防災関係機関連絡先一覧表	160
--------------	-----

# 第1章 消 防 の 概 況

## 1. 市町村の消防体制(第1図参照)

平成 27 年 4 月 1 日現在、一部事務組合構成市町村を含め 15 市町村すべてが消防本部、署を常備している。

なお、魚津市、滑川市、上市町及び舟橋村は、消防事務を富山県東部消防組合(平成 25 年 3 月 31 日消防本部設置)で行い、黒部市、入善町及び朝日町は、新川地域消防組合(平成 25 年 3 月 30 日消防本部設置)で行い、砺波市、小矢部市及び南砺市は、砺波地域消防組合(平成 23 年 4 月 1 日消防本部設置)で行っている。

## 2. 消防機関相互の協力体制

昭和 44 年 2 月 7 日に消防組織法第 21 条第 2 項の規定に基づく「富山県市町村消防相互応援協定」を県内全市町村が締結し、協力体制の整備を図っている。

応援の具体的内容は次のとおりである。

- (1) 火災防御のための消防隊の派遣
- (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣
- (3) その他の災害に際し、防御に必要な人員及び資機材の援助

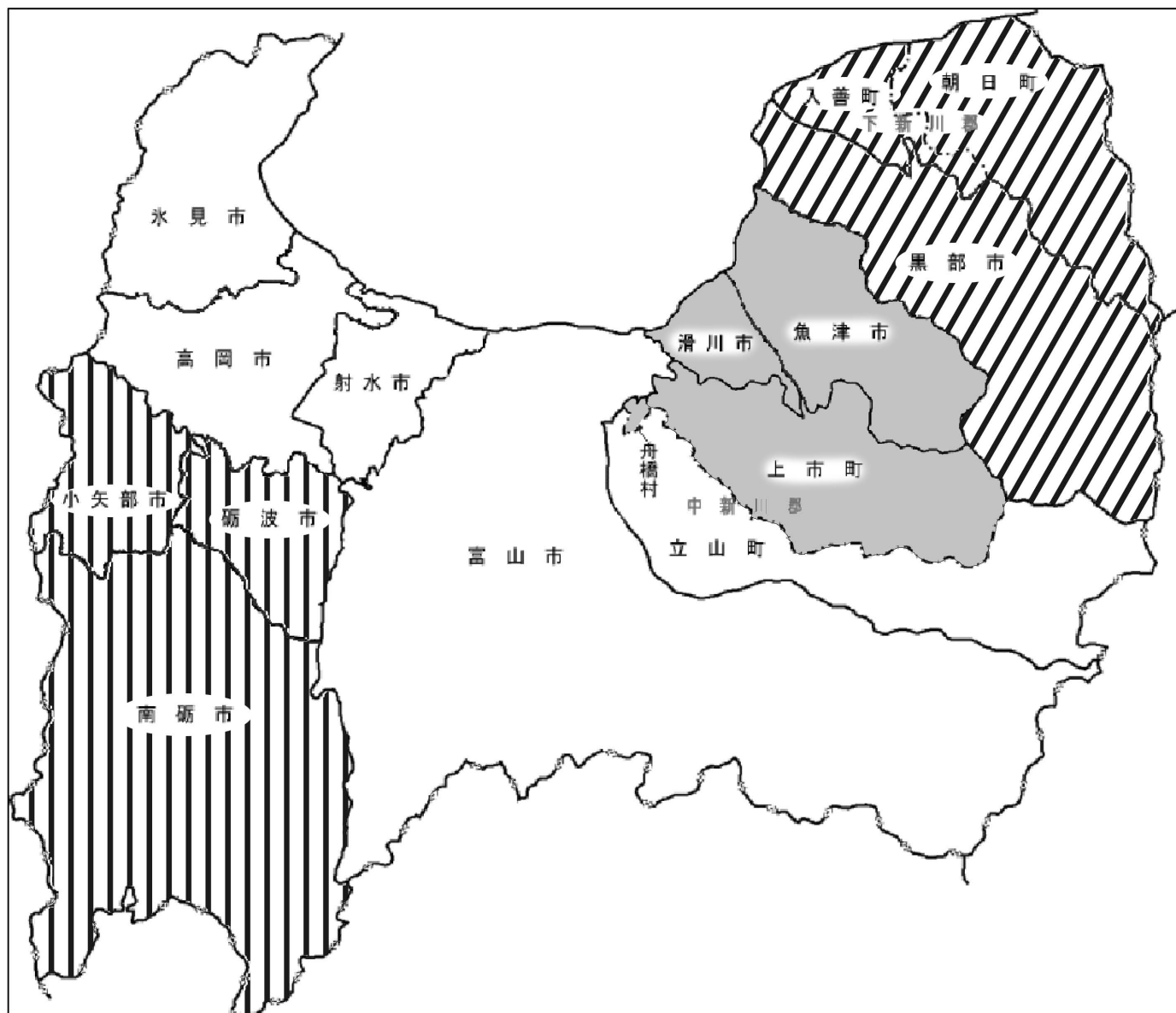
## 3. 消防体制等の概況

平成 27 年 4 月 1 日現在の消防組織、消防施設の状況並びに平成 26 年の消防機関の活動状況は第1表のとおりである。



# 第1図 富山県消防の概況図

(平成27年4月1日現在)



○ 单独常備市町 5市町  
 ◻ ◻ ◻ ◻ ◻ 組合常備市町村 10市町村

## 第2章 消防組織及び消防職団員

### 1. 消防本部、署所及び消防団の現況(第3表参照)

平成27年4月1日現在、県内の消防組織は、消防本部8、消防署26、出張所20、消防団15、分団321となっている。

### 2. 消防職員(第4、6、8表)

平成27年4月1日現在、消防職員数は1,322人で、そのうち消防吏員は1,314人であった。消防吏員の平均年齢は、満37.6才で前年の満37.7才を下回った。

平成26年度中の退職者は50人で、そのうち定年等によるものが41人であった。

第1表 消防吏員数及び平均年齢の推移

(各年4月1日現在)

区 分	22年	23年	24年	25年	26年	27年
消防吏員数(人)	1,287	1,294	1,303	1,308	1,310	1,314
平均年齢(才)	38.6	38.4	38.4	38.1	37.7	37.6

### 3. 消防団員(第5、7、9、10表参照)

平成27年4月1日現在、消防団員数は9,498人で前年の9,537人に比べ、39人減少した。

消防団員の平均年齢は、満43.9才で前年の満43.7才を上回った。

退職団員は519人で、この内訳は、自己都合による者が439人、定年等による者が66人、傷病による者が2人、死亡12人であった。

第2表 消防団員数及び平均年齢の推移

(各年4月1日現在)

区 分	22年	23年	24年	25年	26年	27年
消防団員数(人)	9,712	9,618	9,594	9,565	9,537	9,498
平均年齢(才)	43.2	43.2	43.4	43.5	43.7	43.9



# 第4表 消防職員数

[平成27年4月1日現在]

区分	消防											職員			条 例 定 員		
	消				防				職			員					
	計	うち女性	小計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		その他の職員	うち女性
市町村名	474	10	474	10			1	8	15	54	101	151	2	142			474
富山市	228	2	226			1	6	9	34	60	47	24		45	2		228
高岡市																	
魚津市																	
水見市	53		53					1	11	16	9	1		15			53
滑川市																	
黒部市																	
砺波市																	
小矢部市																	
南砺市																	
射水市	116	1	115	1			1	5	9	30	30	4		36	1		115
舟橋村																	
上市町																	
立山町	32		32					1	9	7	2			13			32
入善町																	
朝日町																	
砺波地域	188	4	185	4			1	9	36	72	26			41	3		186
富山県東部	117	2	115	1			1	6	19	37	17	12		23	2	1	120
新川地域	114		114				1	4	22	30	10	13		34			117
合計	1,322	19	1,314	16			2	18	50	194	353	292	56	349	8	3	1,325





第 6 表 年 令 別 ・ 在 職 年 数 別 消 防 吏 員 数

[平成27年 4月 1 日現在]

区 分	消防吏員数	平均年令	年 令 別										在 職 年 数 別							
			20才未満	20才~ 24才	25才~ 29才	30才~ 34才	35才~ 39才	40才~ 44才	45才~ 49才	50才~ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上		
市町村名																				
富 山 市	474	37.2	9	46	98	84	56	50	35	36	60	69	126	58	47	51	32	91		
高 岡 市	226	37.4	3	33	53	36	14	11	10	21	45	50	53	29	7	13	12	62		
魚 津 市																				
水 見 市	53	37.3	2	10	6	6	6	4	7	7	5	12	7	5	5	6	5	13		
滑 川 市																				
黒 部 市																				
砺 波 市																				
小 矢 部 市																				
南 砺 市																				
射 水 市	115	37.4	3	17	21	12	11	20	8	8	15	21	19	17	8	20	9	21		
舟 橋 村																				
上 市 町																				
立 山 町	32	36.6		7	4	4	4	5	2	4	2	7	7	3	1	5	3	6		
入 善 町																				
朝 日 町																				
砺 波 地 域	185	38.0	3	25	26	15	42	24	12	14	24	30	29	11	38	27	11	39		
富 山 県 東 部	115	39.8	1	17	16	6	12	20	10	15	18	24	12	10	6	25	6	32		
新 川 地 域	114	37.1	5	15	16	18	12	12	10	16	10	23	20	10	8	17	10	26		
合 計	1,314	37.6	26	170	240	181	157	146	94	121	179	236	273	143	120	164	88	290		

### 第 7 表 年 令 別 ・ 在 職 年 数 別 消 防 団 員 数

〔平成27年 4月 1日現在〕

区 分	消防員数	平均年令	年 令 別											在 職 年 数 別												
			20才未満		20才～	25才～	30才～	35才～	40才～	45才～	50才～	55才～	60才以上	5年未満	5年以上	10年未満	10年以上	15年未満	15年以上	20年未満	20年以上	25年未満	25年以上	30年未満	30年以上	
				24才	29才	34才	39才	44才	49才	54才	59才															
市町村名																										
富山市	2,385	44.1	38	129	232	404	471	368	344	261	138	515	534	415	319	261	185								156	
高岡市	911	45.8	13	37	93	128	176	136	110	110	108	178	149	150	127	121	81								105	
魚津市	476	44.0	15	20	43	75	102	78	67	44	32	137	123	78	73	38	19								8	
水見市	740	44.5	6	34	87	113	138	116	97	101	46	178	171	107	111	89	57								27	
滑川市	320	45.9		10	21	41	73	61	66	29	19	89	87	53	41	31	13								6	
黒部市	466	43.7	1	19	23	46	84	60	64	55	31	97	92	82	66	56	45								28	
砺波市	558	40.1	8	39	88	136	138	83	41	22	3	108	146	152	69	56	17								10	
小矢部市	449	42.2	5	30	69	74	108	55	53	46	9	112	108	66	64	40	38								21	
南砺市	1,233	42.8	1	55	107	256	332	210	154	86	25	384	281	206	151	109	64								38	
射水市	715	42.8	18	54	90	131	127	98	90	55	52	160	161	121	99	71	48								55	
舟橋村	26	43.7		3	2	4	4	6	4	2	1		13	2	6	2	1								2	
上市町	279	47.2	3	5	17	36	66	44	30	37	41	75	60	48	40	21	17								18	
立山町	324	46.1	2	5	23	56	74	52	40	34	38	84	56	70	44	35	15								20	
入善町	349	43.3	5	18	31	76	61	63	57	33	5	64	61	71	67	44	31								11	
朝日町	267	44.1	4	12	30	41	48	45	53	29	5	69	54	58	25	35	18								8	
砺波地域																										
富山県東部																										
新川地域																										
合 計	9,498	43.9	4	474	979	1,655	2,001	1,475	1,270	944	553	2,250	2,096	1,679	1,302	1,009	649								513	

第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者

区分	退職者 (26.4.1~27.3.31)										公務による死傷者 (26.1.1~26.12.31)							
	年令別						退職事由別				計	火災	風水災害等害	救急業務	演習訓練	特別警戒	捜索	その他
	退職吏員数						自己都合(在職年数別)		傷病・死亡									
	20才未満	2030才未満	3040才未満	4050才未満	5055才未満	5560才以上	5年未満	5年以上10年未満	10年以上	公務								
市町村名	18	2				60才以上	2					16	3	2				1
富山市												8						
高岡市	9	1					1											
魚津市																		
水見市	3			1				1			2	2	2					
滑川市																		
黒部市																		
砺波市																		
小矢部市																		
南砺市																		
射水市	7										7							
舟橋村																		
上市町																		
立山町																		
入善町																		
朝日町																		
砺波地域	2										2	2	1					1
富山県東部	4	2					2				2	2	2					1
新川地域	7	2						1	1	1	4	4						
合計	50	7	1	1	1	1	5	1	2	1	41	8	2					3

第9表 消防団員の退職・新任状況

[26.4.1～27.3.31]

区分	退職										新任										左記のうち 41才以上 再入 団員数			
	退職事由別		在職年数					年齢別			新任 団員数	年齢別												
	自己 都合	定年 等	傷病 うち 公務	死亡 うち 公務	整理 統合	5年 未満	10 15	15 20	20 25	25 30		30 以上	未 満	21才 25才	26～ 30才	31～ 35才	36～ 40才	41～ 45才	46～ 50才	51才 以上				
市町村名	157	109	43			5		14	29	19	17	22	13	43	96	1	11	28	18	23	6	6	3	2
富山市	40	39				1		8	4	4	6	3	3	12	32	1	9	7	6	4	4			1
高岡市	18	12	4			2		4	2	1	3	3	3	2	53	2	11	7	6	12	10	2	3	
魚津市	45	38	6			1		4	6	5	4	6	13	7	55	1	5	10	10	15	5	3	6	
氷見市	19	16	3					3	4	4	2	2	2	2	16			1	3	5	4	3		
滑川市	16	11	4			1		3	2	1		1	2	7	23	3	7	5	1	4	1			2
黒部市	27	26	1					3	5	4	1	9	3	2	19		4	7	5	1	2			
砺波市	20	20						5	3	1	4		5	2	23	1	3	6	6	7				
小矢部市	81	79		1		1		12	20	16	9	7	11	6	79	1	3	10	14	23	16	8	4	2
南砺市	42	41				1		5	5	6	4	3	6	13	30	4	9	8	4	3	2			
射水市	1	1						1																
舟橋村	11	11						5	1	1			1	3	13			3	3	4	1			2
上市町	12	11		1					6	1	1		3	1	12		1		1	4	4	1		1
立山町	19	17	2						1	2	4	2	6	4	11	1	1	2	5	1	1			
入善町	11	8	3					1	1	2	1	2	3	1	10		1		3	4	1			2
朝日町																								
砺波地域																								
県東部																								
新川地域																								
合計	519	439	66	2	12	68	89	67	56	60	74	105	472	15	65	94	85	110	57	23	23	6		

第10表 消防団員の公務による死傷者

[26.1.1~26.12.31]

区分 市町村名	死 傷 者							
	計	火災	風水害等 の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	捜索	その他
富山市	4	1			2			1
高岡市	3	1			1			1
魚津市	1				1			
氷見市	1				1			
滑川市								
黒部市								
砺波市	1				1			
小矢部市								
南砺市	1				1			
射水市	1				1			
舟橋村								
上市町								
立山町	2				2			
入善町								
朝日町								
砺波地域								
富山県東部								
新川地域								
合計	14	2			10			2

## 第3章 消 防 施 設

### 1. 消防ポンプ自動車等(第5、6表参照)

(1) 消防ポンプ自動車

平成27年4月1日現在、本部・署の消防ポンプ自動車は98で、その内訳は、普通40台、水槽付43台、はしご付13台、屈折はしご付2台である。

消防団の消防ポンプ自動車は312台で、その内訳は普通311台、水槽付1台であった。

(2) 小型動力ポンプ、小型動力ポンプ積載車

小型動力ポンプは、本部・署30台、消防団385台であり、うち小型動力ポンプ積載車は、本部・署1台、消防団106台であった。

(3) その他

その他の主な消防自動車等としては、県内に化学消防自動車16台、無線指揮車29台、消防艇3隻、資機材搬送車28台がある。

第1表 消防ポンプ自動車等の状況

(単位:台)

区 分	本 部 ・ 署			消 防 団		
	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ		消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ	
		ポ ン プ	積 載 車		ポ ン プ	積 載 車
27.4.1 現在	98	29	1	312	279	106

### 2. 消防水利(第8表参照)

平成27年4月1日現在、消火栓は、全体で19,407となった。

防火水槽は前年に比べ63基増加し、4,476基となった。

第2表 消防水利の状況

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽					井 戸	その他
	公 設	私 設	計	100 m <sup>3</sup> 以 上	60m <sup>3</sup> ~ 100 m <sup>3</sup> 未 満	40m <sup>3</sup> ~ 60 m <sup>3</sup> 未 満	20m <sup>3</sup> ~ 40 m <sup>3</sup> 未 満	計		
27.4.1 現在(A)	19,397	10	19,407	87	162	3,723	504	4,476	111	190
26.4.1 現在(B)	19,330	10	19,340	86	160	3,656	511	4,413	45	190
(A) - (B)	67	±0	67	1	2	67	△7	64	66	±0

### 3. 消防用無線(第9表参照)

平成27年4月1日現在、県内の消防用無線局数は1,640局である。

第3表 消防用無線の状況

区 分	固 定 局	基 地 局	移 動 局	そ の 他	計
27.4.1 現在(A)	13	56	1,567	4	1,640
26.4.1 現在(B)	89	46	909	5	1,049
(A) - (B)	△76	10	658	△1	591

### 4. 消防施設充足状況

平成27年4月1日現在、消防本部・署のポンプ自動車(はしご付を除く)は、充足率120.3%(83台)となっている。

消防水利の充足率は109.4%(現有数23,994)となっている。

第4表 消防施設充足率の推移

(各年4月1日現在)

区分		年					
		22	23	24	25	26	27
ポンプ車 (本部・署)	現有台数(台)	88	88	87	88	85	83
	充足率(%)	111.4	111.4	110.1	115.8	111.8	120.3
ポンプ (消防団)	現有口数(口)	1,055	1,052	1,033	-	-	-
	充足率(%)	97.8	97.5	95.7	-	-	-
消防水利	現 有 数	23,010	23,197	23,165	23,806	23,798	23,994
	充足率(%)	93.2	93.9	93.8	114.0	114.0	109.4

※ ポンプ車にははしご付を含まず。

※ 3年毎に基準数の見直しあり。

※ 基準値は平成27年4月1日現在で実施された「平成27年度消防施設整備計画実態調査」による。平成24年度調査からポンプ(消防団)の基準値の計上が行われなくなった。

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

[平成27年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下	B-1以上	B-1以下	18m以下	24m	30m	38m以上			泡消火型	粉末消火型
富山市	13		15	2				2	1		3	1
高岡市	8		4					1			4	
魚津市												
氷見市	2		2				1				1	
滑川市												
黒部市												
砺波市												
小矢部市												
南砺市												
射水市	4		3				1		1		1	
舟橋村												
上市町												
立山町	1		1								1	
入善町												
朝日町												
砺波地域	6		6			2	1				1	
富山県東部	2		5	1			1				3	
新川地域	4		7				1				1	
計	40		43	3	2	2	5	3	2	2	15	1



第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	積載車	小型動力ポンプ 積載車		ヘリコプター	排煙・高発砲車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全般用	自動二輪車 救急活動用	水槽車 水ポンプ型 小型動力 付	水槽車 II型 の	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム 水利用型消防	無人ロボット	その他の車両				
	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
雷山市	9	1			1	1	14				8										1			1							11	13				
高岡市	1	1				4		1	1	8	4													1							1	1				
魚津市																																				
水見市	1				1	1				2	1																				1					
滑川市																																				
黒部市																																				
砺波市																																				
小矢部市																																				
南砺市																																				
射水市	2				1	1			4		1													1	1											
舟橋村																																				
上市町																																				
立山町	1					3				2		1																						1		
入善町																																				
朝日町																																				
砺波地域	3								3	3	4									3		1			2											
富山県東部	7	1				2			1	1	2													1									1		4	
新川地域	3					4			4	3												1														
計	27	3			1	29			1	24	24								3		2	1		4	3					15		18				

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

〔平成27年4月1日現在〕

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下		18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	79											
高岡市	37											
魚津市	13											
氷見市	20											
滑川市	8											
黒部市	19	1										
砺波市	15											
小矢部市	18											
南砺市	37											
射水市	26											
舟橋村	1											
上市町	8											
立山町	10											
入善町	13											
朝日町	7											
砺波地域												
富山県東部												
新川地域												
計	311	1										

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

〔平成27年4月1日現在〕

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ		ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全消防活動用	自動二輪車 救急活動用	水槽車		耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム	水海水利型消防	無人ロボット	その他の車両							
					積載車	ポンプ付動力車														もしもに積載していないの	水槽車Ⅱ型																		
富山市					9	35																																	
高岡市					10	8																																	
魚津市					7	25																																	
氷見市						52																																	
滑川市	1				6				1																														
黒部市						20																																	
砺波市					9	26			2																														
小矢部市					2	13			1																														
南砺市					43	12	17		1																														
射水市					3	15			1																														
舟橋村	1				1	1																																	
上市市					3	12																																	
立山町					6	28																																	
入善町						12																																	
朝日町					7		3																																
砺波地域																																							
富山県東部																																							
新川地域																																							
計	2				106	259	20		6																														

第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)

[平成27年 4月 1日現在]

区分	化学消火薬剤種別										
	計		たん白系(kl)		合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火薬剤 (葡アルコル化用)	粉末 (kg)			
	粉末以外小計 (kl)	粉末小計 (kg)	3%型	6%型	(kl)	(kl)	(kl)	第1種粉末	第2種粉末	第3種粉末	第4種粉末
市町村名	ア～オ	カ～ケ	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
富山市	33.05	30			7.88	19.26	5.91			30	
高岡市	18.29		0.36		1.88	14.99	1.06				
魚津市											
氷見市	1.08			0.16	0.42	0.5					
滑川市											
黒部市											
砺波市	0.6				0.6						
小矢部市	0.24				0.18	0.06					
南砺市											
射水市	18.88				1.38	17.5					
舟橋村											
上市町											
立山町	0.28					0.28					
入善町											
朝日町											
砺波地域	2.51		0.02		1.09	1.4					
富山県東部	3.7				1.16	2.3	0.24				
新川地域	4.84	138			4.46	0.18	0.2			138	
計	83.47	168.00	0.38	0.16	19.05	56.47	7.41			168.00	

第8表 消防水利の現況

[平成27年4月1日現在]

区分	消火栓		小計 (工) (オ)+ (カ)				公 設 (オ)				私 設 (カ)				そ の 他					
	(ア)	小計 (イ)+(ウ)	防洪水槽				防洪水槽				防洪水槽				小 河 川 溝 等 計	湖 池 等	下 水 道	そ の 他		
			公設 (イ)	私設 (ウ)	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸					100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満
市町村名	合計 (ア)+(イ)																			
富山市	5,938	5,938	25	34	1,132	219	25	34	1,132	219	25									
高岡市	4,851	4,851	6	6	300	41		5	298	40		5	1	2	1				1	
魚津市	777	777	1		87	1		1	87	1									13	
氷見市	838	838	8	19	401	26		3	379	22		39	5	8	4				48	
滑川市	587	587			96	12			96			12							2	
黒部市																				
砺波市	692	692	1	3	177	5		126	1	2	118	5	60	1	59				5	
小矢部市	530	530	10					247	6	233	8		60	12	42				5	
南砺市	1,925	1,925						460	15	50	340	55	2	1	1				12	
射水市	1,811	1,811						687	5	19	586	77							13	
舟橋村	25	25																	5	
上市市	757	757						26		1	25		7	1	5	1			8	
立山町	214	214						64	1	2	47	14	2		1	1			48	
入善町																				
朝日町																				
砺波地域																				
富山県東部																				
新川地域	462	462	18	15	250	38		251	7	5	232	7	70	11	10	18	31		30	
計	19,407	19,407	87	162	3,723	504		4,219	69	129	3,573	448	257	18	33	150	56		190	
																				3

第9表 消防・救急業務用無線の状況

[平成27年4月1日現在]

区分 市町村名	固定局			基地局及び携帯基地局の数				航空局		移動局					無線局 数 (ア)~(オ)	
	多重	その他	計 (ア)	「その他」 の局の 電波の数	電波の数			局数 (ウ)	陸上移動 局数	携帯局数	航空 局数	船舶局数	計 (エ)	その他の 無線局数 (オ)		
					全国 共通波	県内 共通波	その他									
							基地局									携帯 基地局
富山市	2		2		3	1	4	1	194	17			211	2	230	
高岡市	1		1		3	1	2		235	338			573	2	579	
魚津市																
氷見市	1	1	2		3	1			36	17			53		58	
滑川市										9			9		9	
黒部市																
砺波市									31				31		31	
小矢部市									21				21		21	
南砺市									9				9		9	
射水市					2	1	3	1	76				76		78	
舟橋村									11				11		11	
上市町																
立山町					3	1			56				56		59	
入善町																
朝日町																
砺波地域	2	2	4	2	15	3	3	1	195	57			252		271	
富山県東部					7	3	1		118				118		125	
新川地域		4	4	2	8	1	2		147				147		159	
計	6	7	13	4	56	19	14	3	1,129	438			1,567	4	1,640	

第10表 火災通報施設等の現況

[平成27年4月1日現在]

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	様		電 話				救急司令装置		
	受信機	発信機			24時間監視 体制をとつ ているもの	その他 (工)	消 防 機 関 に あ る も の		加入電話 (回線) (キ)	救急司令 専用	救急司令 装置と兼用		
		小計(基) (ア)+(イ)	公衆用(基) (ア)				自衛用(基) (イ)	小計 (回線) (オ)+(カ)+(キ)				火災報知 専用電話 (回線) (オ)	回 線 (カ)
市町村名													
富山市				1			16	55	779	120			
高岡市							18	10	234	25			2
魚津市													
氷見市				1			9						
滑川市													
黒部市													
砺波市													
小矢部市													
南砺市													
射水市							51	10	6	139	35		1
舟橋村													
上市町													
立山町				1			16	7			5		
入善町													
朝日町													
砺波地域							80	16	7	119	57		1
富山県東部				1			16	12			18		
新川地域							42	8	3	70	31		
計				4			552	87	81	1,341	291		4

## 第4章 消 防 財 政

### 第1表 国庫補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成24 年度	平成25 年度	平成26 年度	平成18～26 合 計
消防ポンプ	1	1	1		3	1	1	2	3	13 台
化学車	1	1								2 台
はしご車				1						1 台
消防団活性化総 合整備事業										0 式
救助資機材等総 合整備事業			3	2				1	1	7 式
コミュニティ防災資 機材										0 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業	1	3	6	2	2	3	1	3	1	22 式
消防緊急通信指 令システム										0 式
防災行政無線										0 式
防火水槽										0 基
耐震性貯水槽	4		4		2	2	9	4	12	37 基
消防団拠点施設										0 棟
その他	1		1		3		3	2		10
補助金額計(千円)	127,629	37,105	85,882	74,212	178,461	53,540	173,498	115,974	118,987	965,288

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

### 第2表 県費補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成24 年度	平成25 年度	平成26 年度	平成18～26 合 計
化学車	1	1			1					3 台
はしご車				1						1 台
救助資機材等総 合整備事業			3	2				1	1	7 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業	1	3	4	2	2	3	1	3	1	20 式
消防緊急通信指 令施設										0 式
その他	1		3				1	1		6
補助金額計(千円)	22,312	9,081	22,267	24,736	8,733	12,380	9,694	25,562	12,868	147,633

(化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

(その他に消防団拠点施設の整備費に対する補助は含まない。)

(消防緊急通信指令施設は、平成11年度以降、広域化の場合のみ、県費上乘せ補助を行っている。)



## 第5章 消防機関の活動状況

### 1. 消防本部・署の活動状況

平成26年中の消防本部・署の出動回数は70,243回で、前年72,001回に比べ1,758回(2.4%)減少した。出動人員は、220,307人で前年に比べ1,919人(0.9%)増加した。

### 2. 消防団の活動状況

平成26年中に、消防団は7,182回出動し、その出動人員は114,737人であった。前年に比べ出動回数は791回(9.9%)減少し、出動人員は22,458人(16.4%)減少した。

第1表 消防機関の活動状況

[ H26. 1. 1 ~ H26.12.31 ]

項 目	平成26年 (A)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)	
消防本部・署	出 動 回 数	70,243 回	72,001 回	△ 1,758 回	△ 2.4 %
	うち 火 災	210 回	234 回	△ 24 回	△ 10.3 %
	" 救 急 業 務	39,620 回	38,422 回	1,198 回	3.1 %
	" 演 習 訓 練	1,020 回	1,264 回	△ 244 回	△ 19.3 %
	" 広 報 指 導	6,167 回	6,121 回	46 回	0.8 %
	" 警 防 調 査	4,061 回	4,851 回	△ 790 回	△ 16.3 %
	" 予 防 査 察	13,267 回	15,364 回	△ 2,097 回	△ 13.6 %
	出 動 人 員	222,307 人	220,388 人	1,919 人	0.9 %
	うち 火 災	4,377 人	4,388 人	△ 11 人	△ 0.3 %
	" 救 急 業 務	123,644 人	119,250 人	4,394 人	3.7 %
	" 演 習 訓 練	8,405 人	8,676 人	△ 271 人	△ 3.1 %
	" 広 報 指 導	16,232 人	15,501 人	731 人	4.7 %
	" 警 防 調 査	10,159 人	11,778 人	△ 1,619 人	△ 13.7 %
" 予 防 査 察	30,485 人	34,723 人	△ 4,238 人	△ 12.2 %	
消防団	出 動 回 数	7,182 回	7,973 回	△ 791 回	△ 9.9 %
	うち 火 災	189 回	155 回	34 回	21.9 %
	" 演 習 訓 練	1,551 回	1,610 回	△ 59 回	△ 3.7 %
	" 特 別 警 戒	1,498 回	1,928 回	△ 430 回	△ 22.3 %
	出 動 人 員	114,737 人	137,195 人	△ 22,458 人	△ 16.4 %
	うち 火 災	7,372 人	8,465 人	△ 1,093 人	△ 12.9 %
	" 演 習 訓 練	35,090 人	40,005 人	△ 4,915 人	△ 12.3 %
" 特 別 警 戒	23,561 人	28,443 人	△ 4,882 人	△ 17.2 %	

第2表 消防本部・署の出勤回数

[26.1.1~26.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	33,443	89	21	293	17,569	233	2,336	2,237	92	694	83	8,821	133	842
高岡市	12,689	26	42	398	6,157	91	2,147	452	44	350		1,478	78	1,426
魚津市														
氷見市	2,132	13		17	1,429	25	50	63	21	16	3	356	16	123
滑川市														
黒部市														
砺波市														
小矢部市														
南砺市														
射水市	4,409	9	13	30	2,883	50	461	26	11	367	18	367	8	166
舟橋村														
上市町														
立山町	1,490	4	8	7	1,024	12	68	42	4	24	2	282	8	5
入善町														
朝日町														
砺波地域	6,541	30	7	92	4,360	107	373	268	36	33	2	1,199	11	23
富山県東部	5,128	24	29	141	3,589	56	336	121	22	12	2	520	16	260
新川地域	4,411	15	29	42	2,609	37	396	852	15	52	3	244	20	97
合計	70,243	210	149	1,020	39,620	611	6,167	4,061	245	1,548	113	13,267	290	2,942

第3表 消防本部・署の出動延人数

[26.1.1~26.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	104,500	2,056	82	2,655	57,361	3,048	6,590	6,268	536	2,031	271	18,326	989	4,287
高岡市	44,010	770	216	2,565	18,471	1,117	5,919	1,687	275	1,088		5,089	904	5,909
魚津市														
氷見市	6,560	121		200	4,295	228	102	139	80	59	40	811	89	396
滑川市														
黒部市														
砺波市														
小矢部市														
南砺市														
射水市	14,717	175	52	558	8,676	543	829	94	77	1,342	164	1,342	72	793
舟橋村														
上市町														
立山町	4,191	39	19	114	3,073	29	136	84	16	48	5	564	26	38
入善町														
朝日町														
砺波地域	19,601	485	41	737	13,080	903	802	509	225	108	50	2,517	70	74
富山県東部	16,574	411	103	1,076	10,894	374	916	270	116	44	25	1,289	90	966
新川地域	12,154	320	98	500	7,794	190	938	1,108	94	153	13	547	71	328
合計	222,307	4,377	611	8,405	123,644	6,432	16,232	10,159	1,419	4,873	568	30,485	2,311	12,791

第4表 消防団の出動回数

[26.1.1~26.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	1,032	52		53		1	194	5		378	8		13	328
高岡市	1,900	14	8	422		6	937	4		334			8	167
魚津市	38	8	1	7			3			10	2		1	6
氷見市	125	10		55			26			22	3		3	6
滑川市	118	6		12			99			1				
黒部市	898	9	1	462			5			248	3		4	166
砺波市	48	11	1	6						26	2		2	
小矢部市	175	30	9	64			24			48				
南砺市	1,075	24	5	220			332	153		264	5			72
射水市	1,417	8	12	190			933	3		95	18		3	155
舟橋村	44	2		18						3				21
上市町	81	7		13			44	12		4				1
立山町	83	2		4				30		45				2
入善町	42	3		19			1			9				10
朝日町	106	3		6			17	9		11	1			59
砺波地域														
富山県東部														
新川地域														
合計	7,182	189	37	1,551		7	2,615	216		1,498	42		34	993

第5表 消防団の出動延人数

[26. 1. 1~26.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名	17,468	1,811		1,654		38	699	161		6,388	77		378	6,262
富山市	17,576	486	35	6,523		179	6,452	30		1,882			207	1,782
高岡市	2,131	353	163	809			11			689	33		5	68
魚津市	10,343	480		3,203			4,434			1,878	57		111	180
氷見市	6,108	142		1,026			4,909			31				
滑川市	8,938	849	5	4,912			33			1,849	60		52	1,178
黒部市	3,397	532	16	943						1,834	17		55	
砺波市	2,112	278	45	1,100			120			569				
小矢部市	17,572	1,008	50	8,681			2,307	1,724		3,409	105			288
南砺市	17,515	228	45	2,004			4,692	10		3,541	81		106	6,808
射水市	509	16		252						39				202
舟橋村	4,121	229		746			2,895	142		98				11
上市町	760	53		360				150		185				12
立山町	3,710	584		2,037			43			771				275
入善町	2,477	323		840			120	53		398	23			720
朝日町														
砺波地域														
富山県東部														
新川地域														
合計	114,737	7,372	359	35,090		217	26,715	2,270		23,561	453		914	17,786

# 第6章 火 災 予 防

## 1. 火災予防運動

春季及び秋季の火災予防運動については、毎年火災の多発期となる3月と11月に、消防庁の提唱で全国一斉に実施されているが、本県においても県と市町村が中心となって、関係者の協力をもとに住民に対する火災予防思想の普及をはじめ、消防機関による建物の予防査察の実施、各事業所における消火、通報、避難の各種訓練等、多彩な行事を実施し、火災予防に努めている。

なお、富山県では、フェーン現象等の影響により、春の火災予防運動実施期間を3月20日～3月26日に変更し、車両火災予防運動、山火事予防運動と同時に実施している。

平成26年中の実施状況は次のとおりである。

### (1) 春季火災予防運動

ア. 実施期間 平成26年3月20日～3月26日(全国統一実施期間は3月1日～3月7日)

イ. 統一標語 「消すまでは 心の警報 ONのまま」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (オ) 多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底
- (カ) 林野火災予防対策の推進

エ. 期間中の火災発生件数4件 期間中の死傷者(死者1名、負傷者0名)

### (2) 秋季火災予防運動

ア. 実施期間 平成26年11月9日～11月15日(全国統一実施期間と同じ)

イ. 統一標語 「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (オ) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

エ. 期間中の火災発生件数5件 期間中の死傷者(死者0名、負傷者2名)

(平成26年春 期間中 3/20～3/26)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備 考
建 物	4	1		
住宅	2	1		
林 野				
車 両				
船 舶				
航空機				
その他				
計	4	1		

(平成26年秋 期間中 11/9～11/15)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備 考
建 物	4		2	
住宅	1			
林 野				
車 両	1			
船 舶				
航空機				
その他				
計	5		2	

### (3) 車両火災予防運動

ア. 実施期間 平成 26 年 3 月 20 日～3 月 26 日

#### イ. 重点推進項目

- (ア) 駅舎及びトンネルの防火安全対策の徹底
- (イ) 危険物品の車両内への持込み禁止
- (ウ) 車両からのたばこの投げ捨て防止
- (エ) 車両の防火安全対策の徹底
- (オ) 食堂車等における火気使用設備の点検、整備の励行
- (カ) 危険物品及び有害物品の安全輸送の励行
- (キ) 水底トンネル等における危険物等を積載する車両の通行の禁止又は制限の遵守

### (4) 山火事予防運動

ア. 実施期間 平成 26 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 統一標語 「守りたい 森の輝き 防火の心」

#### ウ. 実施項目

- (ア) 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- (イ) たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- (ウ) 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- (エ) 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- (オ) たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- (カ) 火遊びはしないこと

## 2. 第 60 回文化財防火デー(平成 26 年 1 月 26 日)

昭和 24 年 1 月 26 日の法隆寺金堂火災を契機として、昭和 30 年以降、消防庁と文化庁の共唱により毎年 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開している。

本県においては、国・県指定の文化財建造物を中心として、県・消防機関等が協力して消火点検・消防訓練等を行っている。

## 3. 防火管理体制

消防法第 8 条は、一定の防火対象物には防火管理者を置き、消防計画の作成、消火、通報及び避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を行わせなければならないことを規定している。

平成 27 年 3 月 31 日現在における防火管理者を選任すべき防火対象物は甲種 7,267 対象物、乙種 1,594 対象物の計 8,861 で前年度末に比べ 165 (1.9%) 対象物増加している。このうち防火管理者が選任されている対象物は 8,069 対象物で、選任率は 90.9% (前年 91.9%)、また、消防計画届出済防火対象物は 7,357 対象物で、届出率は 82.8% (前年 79.3%) となっている。

防火管理者の選任、消防計画の届出状況は消防機関の指導により改善傾向にはあるが、不十分な面もあり、今後さらに消防機関の強力かつきめ細かい指導が望まれる。

## 4. 民間防火組織

### (1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、満9歳以下(小学校4年生以下)の児童、幼稚園、保育園の園児等を対象として編成されており、消防施設見学、防火教室、避難訓練、火災予防運動への参加等を行っている。

平成27年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、307クラブが編成され、クラブ員は16,608名となっている。

### (2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、10歳以上15歳以下(小学校5,6年、中学校1年～3年)の少年少女により編成され、この年代から火災予防に関する知識を習得し、学校や各家庭における火災発生を防止する目的で組織づくりが進められており、主に学校単位で結成されている。

平成27年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、193クラブが結成され、24,624名のクラブ員となっており、各クラブ員は、学校教職員、消防職団員の指導のもとに消防施設見学、防火教室、避難訓練、防火ポスターや標語の作成、火災予防に関する研究発表、火災予防運動への参加等の諸活動を通じ、火災予防の重要性の習得に努めている。

また、消防庁及び県では、毎年、優良な少年消防クラブ及び指導者を表彰している。(第11章参照)

### (3) 婦人(女性)防火クラブ

婦人防火クラブは、火災予防の知識を養い、家庭及び地域を火災から守る目的で結成されており、消防職団員の指導のもと、家庭の防火診断、避難訓練、消火器や小型ポンプの操作方法の習得、防火研修会の開催、火災予防運動への参加等の活動を行っている。

平成27年4月1日現在の結成状況は第4表のとおりで、103クラブが結成され、35,255名のクラブ員がいる。

[※第1表～第4表のデータは「消防防災震災対策現況調査」による。]



# 第1表 甲種防火対象物防火管理者選任状況

[平成27年3月31日現在]

防火 対象物 の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が2以上に分かれている対象物				部分的に防火管理者の選任がなされているもの					
	防火管理者 消防計画 届出済 対象物数		消防計画 届出済 対象物数		防火管理者が2人以上選任されているもの		消防計画		対象物数		消防計画		対象物数	
	令第9条 第2項 用	令第9条 第2項 用	令第9条 第2項 用	令第9条 第2項 用	令第3条 第2項 用	令第3条 第3項 該当	令第3条 第2項 用	令第3条 第3項 該当	令第3条 第2項 用	令第3条 第3項 該当	令第3条 第2項 用	令第3条 第3項 該当	令第3条 第2項 用	令第3条 第3項 該当
1	35	35	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	326	289	0	280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	78	77	0	75	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
3	24	24	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	46	43	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	341	316	0	291	0	12	11	0	0	0	0	0	0	0
	1,042	977	0	917	0	13	4	0	6	0	27	0	31	0
5	336	325	0	316	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	423	364	1	313	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	207	201	0	198	0	1	0	0	1	0	4	0	0	0
	366	350	0	340	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0
7	455	454	0	450	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0
	75	75	0	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	372	369	0	359	0	3	0	0	3	0	6	0	0	0
	60	59	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	6	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	42	42	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	9	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	354	354	1	143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	532	513	0	469	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	5	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	71	71	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	863	858	3	753	1	5	2	0	2	0	6	0	0	0
14	975	894	857	2	781	2	81	28	0	44	1	124	2	33
	208	206	184	1	163	1	2	1	0	1	0	2	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	9	9	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	7,267	7,147	6,702	8	6,203	5	120	46	0	61	1	176	2	67
	合計	7,267	7,147	6,702	8	6,203	5	120	46	0	61	1	176	2

## 第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況

〔平成27年 3月31日現在〕

防火対象物の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が2つ以上に分かれている対象物				部分的に防火管理者の選任がなされているもの				
	防火管理者届出済対象物数		消防計画届出済対象物数		防火管理者が2人以上選任されているもの対象物数		消防計画		対象物数		対象物数		
	A	令第3条第2項適用	届出済対象物数	令第3条第2項適用	C	届出済防火管理者を選任している対象物数	D	令第3条第2項適用	全体消防計画届出済対象物数	E	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用	令第3条第2項適用
1	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	131	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	5	4	0	3	0	1	0	0	1	0	0	0
	ロ	6	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ	イ	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	6	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	553	479	0	436	1	7	5	0	0	0	0	0
	ロ	295	219	0	193	0	3	3	0	0	0	0	0
4	イ	18	18	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	15	8	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
5	イ	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ	イ	17	15	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	11	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ	イ	9	9	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	21	18	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イ	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	24	18	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イ	18	17	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	80	52	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	31	31	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	イ	5	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	201	166	0	125	0	1	0	0	0	0	0	0
12	イ	117	84	0	67	0	12	3	0	11	0	2	0
	ロ	15	12	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の2	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	イ	7	5	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高層建築物	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1,594	1,232	0	1,043	1	24	12	0	13	0	2	0

第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況

[平成27年5月1日]

区分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ数						組織別クラブ員数						組織別クラブ員数			指導者数		
	クラブ数	クラブ員数	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		その他		
				小学校	中学校					小学校	中学校					小学校	中学校			
市町村名																				
富山市	125	9,893	91	65	26				14,730	7,371	7,359				91	65	26			
高岡市	53	1,257	26	26					2,859	2,859				100	100					
魚津市	18	1,391	3	1		2		136	48			88		6	1			5		
水見市	8	469	6	6				540	540					20	20					
滑川市	15	602	11	7		4		708	655			53		11	7			4		
黒部市	3	69																		
砺波市	5	139	7	7				678	678					14	14					
小矢部市	14	198	5	5				496	496											
南砺市	16	337	10	7		3		751	729					20	14			6		
射水市	31	784	15	15				1,792	1,792					30	30					
舟橋村	1	118	1	1				114	114					2	2					
上市町	9	257	6	6				360	360					6	6					
立山町	2	249	8	8				490	490											
入善町	1	502	1	1				416	416					16	16					
朝日町	6	343	3	2	1			554	259	295				21	11	10				
砺波地域																				
富山県東部																				
新川地域																				
合計	307	16,608	193	157	27	9		24,624	16,807	7,654		141	22	337	286	36		15		

## 第4表 婦人防火クラブの現況

[平成27年 4月 1日現在]

区 分	計		市街地		農山村地域		漁村地域		その他	
	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数
	(ア)～(エ)	(カ)～(ケ)	(ア)	(カ)	(イ)	(キ)	(ウ)	(ク)	(エ)	(ケ)
市町村名										
富 山 市	66	33,419	66	33,419						
高 岡 市										
魚 津 市	2	34							2	34
氷 見 市	3	140							3	140
滑 川 市	1	24			1	24				
黒 部 市	4	221	1	179	3	42				
砺 波 市										
小 矢 部 市										
南 砺 市	9	872			9	872				
射 水 市	13	137	9	66					4	71
舟 橋 村										
上 市 町	1	20	1	20						
立 山 町	3	52			3	52				
入 善 町	1	336							1	336
朝 日 町										
合 計	103	35,255	77	33,684	16	990			10	581

## 5. 防火対象物定期点検報告制度

消防法の改正に伴い、平成15年10月1日より防火対象物定期点検報告制度が導入された。対象となる防火対象物は、(1) 収容人員300人以上の特定防火対象物(消防法施行令第4条の2の2第1号該当)、(2) 30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途が3階以上の階又は地階に存するもので、階段が1つのもの(屋外に設けられた階段であれば免除)(消防法施行令第4条の2の2第2号該当)である。対象となる防火対象物の権原を有する者は、防火対象物点検資格者に年に1回の点検を依頼し、結果を消防機関へ報告しなければならない。消防機関が基準に適合したと認定した場合、防火基準点検済証を表示できる。

また防火対象物のすべての部分が3年間継続して消防法令を遵守していると消防機関が認めた場合、特例認定を受け点検・報告が3年間免除されるとともに、防火優良認定書を表示することができる。平成27年3月31日現在の状況は第5表のとおりである。

### 第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況

(平成27年3月31日現在)

防火対象物の区分	該当防火対象物数 A [A≥B+C]				点検報告済防火対象物数 B [B≤F]						特例認定済防火対象物数 C				点検報告件数 F		認定件数 G		実施率 H (%)			
	第1号該当		第2号該当		第1号該当			第2号該当			第1号該当		第2号該当		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	合計	
	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ								ハ
															複数権原	複数権原	基準適合	複数権原	基準適合	複数権原	基準適合	
1	イ	35	0	0	0	11	7	0	0	0	0	21	0	0	0	11	0	3	0	91.4		91.4
	ロ	205	1	3	0	102	41	0	1	0	0	65	0	0	0	109	1	18	0	81.5	33.3	80.8
2	イ	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100.0	100.0
	ロ	56	1	1	0	22	14	0	1	1	0	22	1	0	0	26	1	6	0	78.6	100.0	78.9
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ニ	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100.0		100.0
3	イ	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0		0.0	0.0
	ロ	9	0	45	0	5	0	0	18	9	0	3	0	9	4	5	21	2	3	88.9	60.0	64.8
4		216	7	29	1	106	57	4	17	3	0	60	2	1	0	123	18	12	0	76.9	62.1	75.1
5	イ	53	1	30	0	15	12	0	12	7	0	27	1	10	0	18	12	3	1	79.2	73.3	77.1
6	イ	37	0	14	0	11	10	0	4	3	0	19	0	8	0	14	4	2	1	81.1	85.7	82.4
	ロ	2	0	7	0	1	0	0	2	2	0	1	0	4	0	1	2	1	0	100.0	85.7	88.9
	ハ	9	0	3	0	2	2	0	1	1	0	4	0	2	0	3	1	1	0	66.7	100.0	75.0
	ニ	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	100.0		100.0
9	イ	5	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	60.0	0.0	50.0
16	イ	214	37	41	5	71	48	9	16	5	0	88	14	10	0	98	17	13	5	74.3	63.4	72.5
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		844	47	179	7	351	194	13	73	31	0	311	18	44	4	413	80	61	10	78.4	65.4	76.1

## 6. 消防設備士

### (1) 消防設備士試験

消防法第17条の8の規定により、消防用施設等の工事及び整備の技術基準を確保するため、消防用設備等の設置及び維持に関して必要な知識及び技能について資格者試験を行っているもので、平成26年度の実施状況は、第6表のとおりである。

また、昭和41年以降における消防設備士免状の交付状況は、第7表のとおりである。

### (2) 消防設備士法定講習

消防設備士は、消防法第17条の10の規定により、都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成26年度の実施状況は、第8表のとおりである。

## 第6表 平成26年度消防設備士試験実施結果

実施日 平成26年8月23・24日、平成27年1月31日

実施場所 富山市

区分		受験者	筆記合格者	合格率	実技合格者	最終合格率
甲種	特類	7	2	28.6%	2	28.6%
	1類	131	52	39.7%	24	18.3%
	2類	17	10	58.8%	5	29.4%
	3類	27	20	74.1%	9	33.3%
	4類	220	127	57.7%	64	29.1%
	5類	17	9	52.9%	5	29.4%
小計		419	220	52.5%	109	26.0%
乙種	1類	34	19	55.9%	13	38.2%
	2類	14	9	64.3%	4	28.6%
	3類	10	5	50.0%	2	20.0%
	4類	110	72	65.5%	49	44.5%
	5類	10	3	30.0%	2	20.0%
	6類	194	132	68.0%	92	47.4%
	7類	81	50	61.7%	45	55.6%
小計		453	290	64.0%	207	45.7%
合計		872	510	58.5%	316	36.2%

## 第7表 平成26年度消防設備士免状交付状況

区分	合計	甲種							乙種							
		小計	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
平成26年度	301	108	2	24	5	9	63	5	193	13	4	2	38	2	89	45
昭和41年度からの累計	12,716	6,250	20	1,570	433	392	3,553	282	6,466	439	123	97	914	168	2,470	2,266

## 第8表 平成26年度消防設備士法定講習実施状況

区分	受講申請者数	受講者数
消火設備	162	162
警報設備	334	334
避難設備・消火器	228	228
計	724	724

実施場所 富山市

実施日 平成26年10月1、2、21、22、28、29、30日

(注) 消火設備とは、甲・乙種1、2、3類消防設備士

警報設備とは、甲・乙種4類、乙種7類消防設備士

避難設備・消火器とは、甲・乙種5類、乙種6類消防設備士

## 第7章 火災の実態

### 1. 概要

平成26年中の火災の概況については、第1表のとおりである。

出火件数は219件で全国で2番目に少なく、前年に比べ21件(8.8%)の減少となっている。

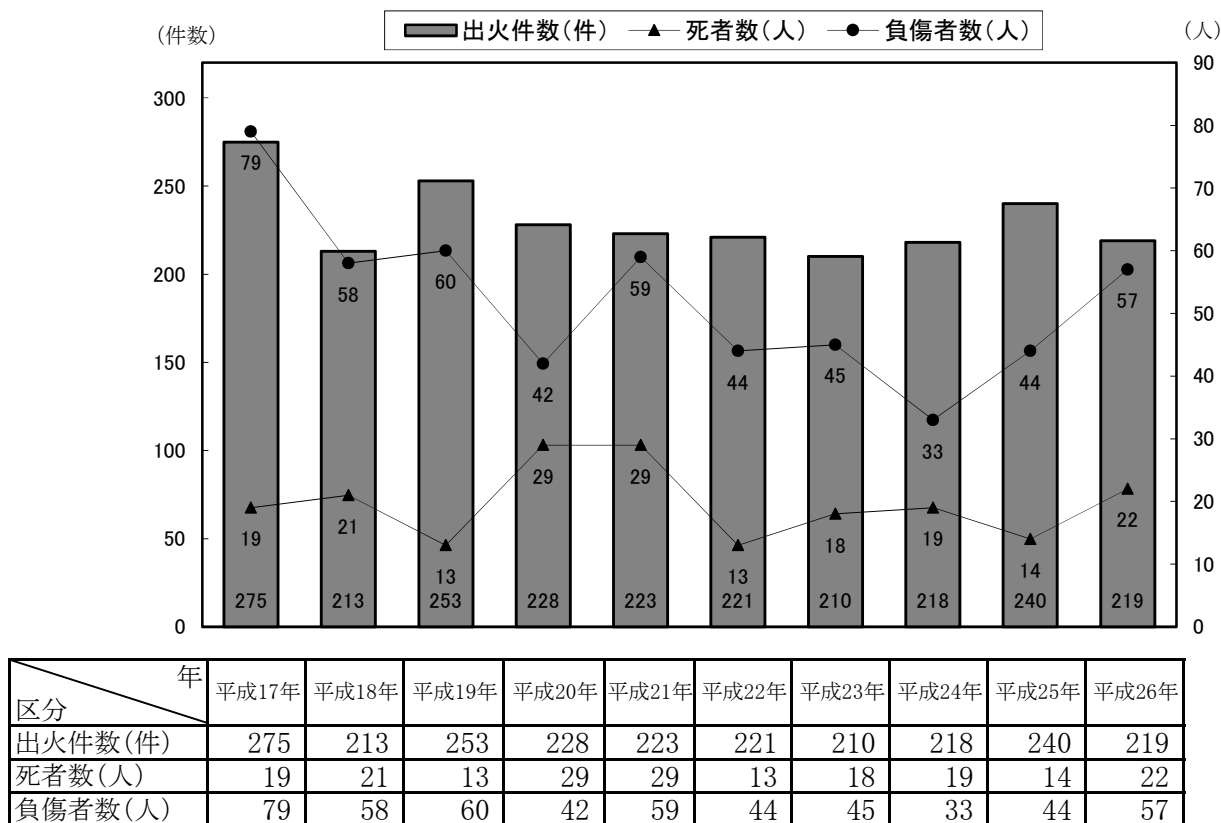
また、出火率は2.0で全国で最も低く、前年より0.2ポイント減少している。

(なお、この章で示す表は端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。)

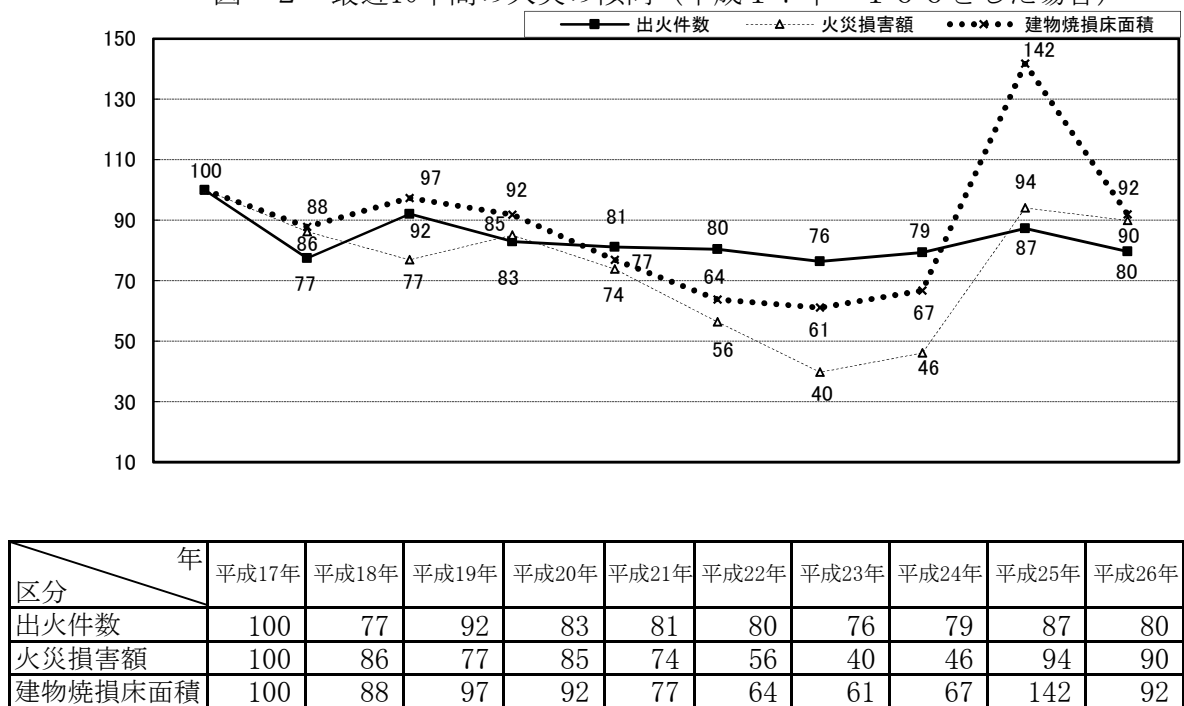
第1表 火災の概況

区 分		平成26年 (A)	平成25年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	219	240	△ 21	△ 8.8	
	建 物 火 災	154	181	△ 27	△ 14.9	
	林 野 火 災	8	2	6	300.0	
	車 両 火 災	27	31	△ 4	△ 12.9	
	船 舶 火 災	0	2	△ 2	△ 100.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	—	
	そ の 他 火 災	30	24	6	25.0	
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	203	258	△ 55	△ 21.3	
	全 焼	60	76	△ 16	△ 21.1	
	半 焼	26	31	△ 5	△ 16.1	
	部 分 焼	45	72	△ 27	△ 37.5	
	ぼ や	72	79	△ 7	△ 8.9	
	火 元	小 計	152	180	△ 28	△ 15.6
		全 焼	48	47	1	2.1
		半 焼	20	17	3	17.6
		部 分 焼	25	46	△ 21	△ 45.7
	延 焼	ぼ や	59	70	△ 11	△ 15.7
小 計		51	78	△ 27	△ 34.6	
全 焼		12	29	△ 17	△ 58.6	
半 焼		6	14	△ 8	△ 57.1	
焼 損 床 面 積 (㎡)	部 分 焼	20	26	△ 6	△ 23.1	
	ぼ や	13	9	4	44.4	
	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	12,721	19,625	△ 6,904	△ 35.2	
	建 物 焼 損 表 面 積 (㎡)	254	1,296	△ 1,042	△ 80.4	
林 野 焼 損 面 積 (a)	386	94	292	310.6		
罹 災 世 帯	計	115	156	△ 41	△ 26.3	
	全 損	46	50	△ 4	△ 8.0	
	半 損	20	26	△ 6	△ 23.1	
	小 損	49	80	△ 31	△ 38.8	
罹 災 人 員 (人)	315	442	△ 127	△ 28.7		
死 者 (人)	計	22	14	8	57.1	
	消 防 吏 員	0	0	0	—	
	消 防 団 員	0	0	0	—	
	そ の 他 の 者	22	14	8	57.1	
負 傷 者 (人)	計	57	44	13	29.5	
	消 防 吏 員	2	0	2	—	
	消 防 団 員	1	2	△ 1	△ 50.0	
	そ の 他 の 者	54	42	12	28.6	
損 害 額	合計(千円)	845,620	884,442	△ 38,822	△ 4.4	
	建 物 火 災	建 物 小 計	644,556	842,500	△ 197,944	△ 23.5
		建 物	518,496	700,188	△ 181,692	△ 25.9
		収 容 物	126,060	142,312	△ 16,252	△ 11.4
	林 野 火 災	1,182	57	1,125	1,973.7	
	車 両 火 災	10,618	6,733	3,885	57.7	
	船 舶 火 災	0	10,011	△ 10,011	△ 100.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	—	
	そ の 他 火 災	19,495	4,046	15,449	381.8	
	爆 発	169,769	21,095	148,674	704.8	
出 火 率	2.0	2.2	△ 0.2	—		

図－1 最近10年間の火災の推移



図－2 最近10年間の火災の傾向（平成17年＝100とした場合）





平成26年中の火災による損害を1日当たりに換算すると第2表のとおりである。1日0.6件の火災が発生し、2,317千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成26年	平成25年
全火災 1日当たり	出火件数	件	0.6	0.7
	損害額	千円	2,317	2,423
	建物焼損棟数	棟	0.56	0.71
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	34.85	53.77
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	0.70	3.55
	林野焼損面積	a	1.06	0.26
	り災世帯数	世帯	0.32	0.43
	り災人員	人	0.86	1.21
	死者	人	0.06	0.04
	負傷者	人	0.16	0.12
建物火災 1日当たり	建物	件	0.42	0.50
全火災 1件当たり	損害額	千円	3,861	3,685
建物火災 1件当たり	建物損害額	千円	4,185	4,655
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	82.60	108.43
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	1.65	7.16
	焼損棟数	棟	1.32	1.43
	り災世帯数	世帯	0.75	0.86
	り災人員	人	2.05	2.44
林野火災 1件当たり	林野損害額	千円	148	29
	林野焼損面積	a	48	47

## 2. 出火件数

### (1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は219件で、前年に比べ21件(8.8%)減少している。そのうち154件(70.3%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成26年		平成25年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
建 物 火 災	154	70.3%	181	75.4%
林 野 火 災	8	3.7%	2	0.8%
車 両 火 災	27	12.3%	31	12.9%
船 舶 火 災	0	0.0%	2	0.8%
航 空 機 火 災	0	0.0%	0	0.0%
そ の 他 火 災	30	13.7%	24	10.0%
合 計	219	100.0%	240	100.0%

### (2) 四季別出火件数

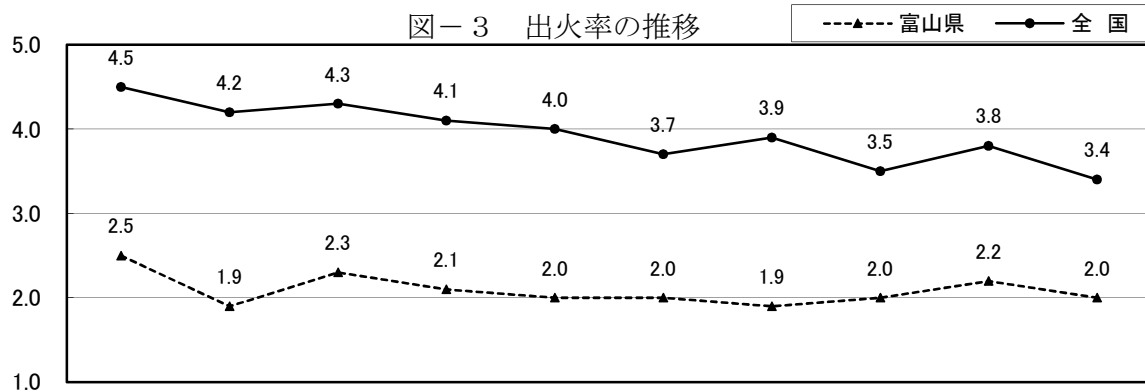
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。

第4表 四季別出火状況

	平成26年		平成25年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
春季 (3月～5月)	64	29.2%	59	24.6%
夏季 (6月～8月)	47	21.5%	62	25.8%
秋季 (9月～11月)	49	22.4%	56	23.3%
冬季 (12月～2月)	59	26.9%	63	26.3%
合 計	219	100.0%	240	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成26年中も全国の3.4に対し、2.0と大きく下回り、24年連続して全国一低い出火率である。



	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
富山県	2.5	1.9	2.3	2.1	2.0	2.0	1.9	2.0	2.2	2.0
全国	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0	3.7	3.9	3.5	3.8	3.4

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第19表参照)、富山市が最も多く89件、次いで高岡市34件、氷見市及び砺波市13件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第19表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは上市町(3.7)で、次いで舟橋村(3.3)、砺波市(2.6)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成26年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	89	419,607	2.1
高岡市	34	176,259	1.9
魚津市	11	43,824	2.5
氷見市	13	51,138	2.5
滑川市	4	33,668	1.2
黒部市	10	42,173	2.4
砺波市	13	49,588	2.6
小矢部市	7	31,543	2.2
南砺市	11	54,210	2.0
射水市	9	94,684	1.0
舟橋村	1	3,062	3.3
上市町	8	21,831	3.7
立山町	4	27,126	1.5
入善町	3	26,319	1.1
朝日町	2	13,266	1.5
合計	219	1,088,298	2.0

※人口は平成26年3月31日現在の平成26年度消防防災・震災対策現況調査

### 3. 損害額

平成26年中の火災による損害額は、845,620千円で、前年に比べると38,822千円(4.4%)減少している。火災1件当りの損害額は3,861千円となっている。なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
損害額(千円)	940,904	811,097	723,435	800,181	694,650	530,577	373,667	433,367	884,442	845,620
指数	100	86	77	85	74	56	40	46	94	90
1件当りの損害額(千円)	3,421	3,808	2,859	3,510	3,115	2,401	1,779	1,988	3,685	3,861
指数	100	111	84	103	91	70	52	58	108	113

(平成17年=100)

平成26年中の火災による損害額を火災種別で見ると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が76.2%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額(平成26年)

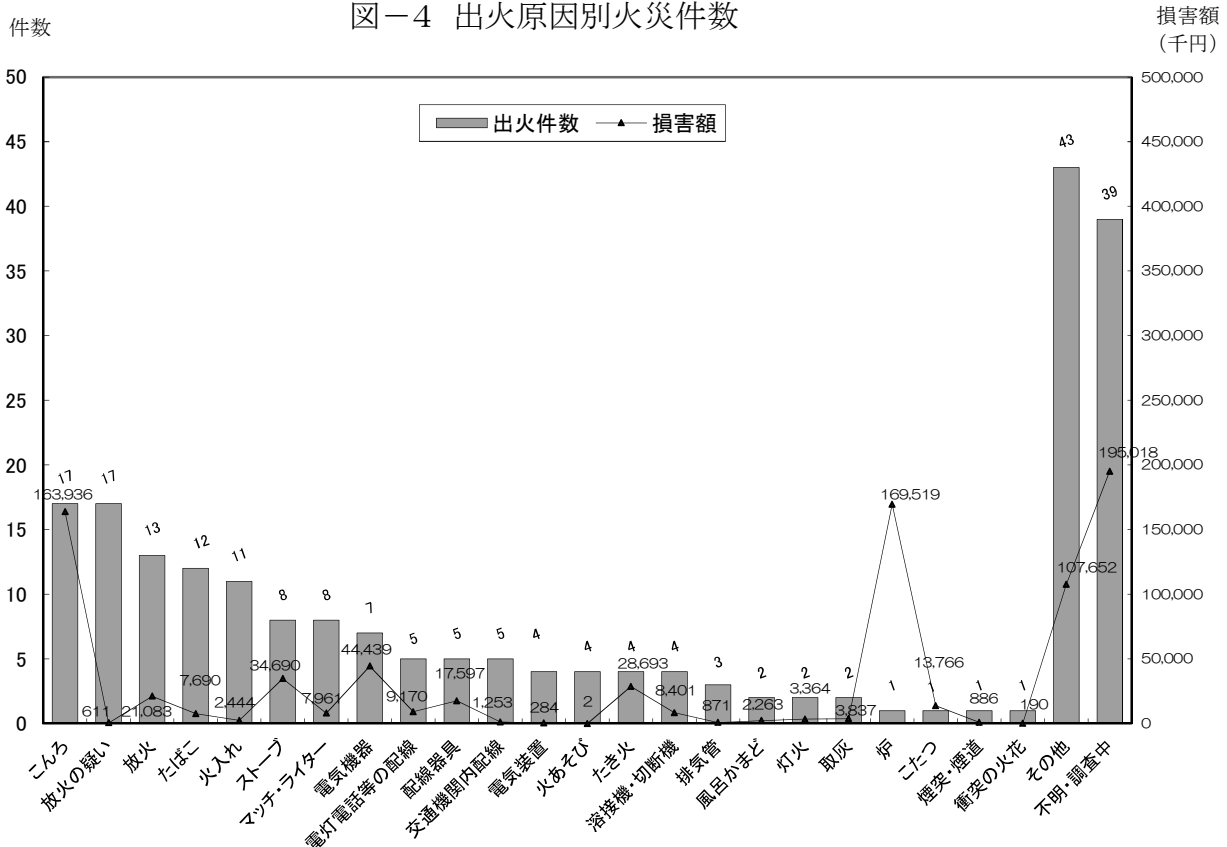
区分	損害額(千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	644,556	76.2%	154	4,185
林野	1,182	0.1%	8	148
車両	10,618	1.3%	27	393
船舶	0	0.0%	0	—
航空機	0	0.0%	0	—
その他	19,495	2.3%	30	650
爆発	169,769	20.1%		
合計	845,620	100.0%	219	3,861

### 4. 出火原因

#### (1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「こんろ」及び「放火の疑い」で17件、以下「放火」13件、「たばこ」12件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、火種(たばこ、ライター、たき火等)65件(29.7%)、次いで電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)37件(16.9%)、ガス油類を燃料とする道具装置(ガスこんろ、石油ストーブ等)33件(15.1%)となっている。

(第21表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成26年		平成25年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	37	16.9%	51	21.3%
ガス油類を燃料とする道具装置	33	15.1%	32	13.3%
まき、炭、石炭を燃料とする道具装置	3	1.4%	7	2.9%
火種(それ自身発火しているもの)	65	29.7%	70	29.2%
高温の固体	10	4.6%	14	5.8%
自然発火あるいは再燃を起こしやすい物	5	2.3%	4	1.7%
危険物品	0	0.0%	1	0.4%
天災	10	4.6%	5	2.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%
不明	56	25.6%	56	23.3%
計	219	100.0%	240	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源あるいは着火物が運動により接触する」が50件(22.8%)で最も多く、次いで「使用方法の不良に基づく」が28件(12.8%)の順になっている。

(第22表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成26年		平成25年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電氣的の原因で発熱する	19	8.7%	30	12.5%
化学的の原因で発熱する	10	4.6%	7	2.9%
熱的の原因で発火する	16	7.3%	17	7.1%
火源あるいは着火物が運動により接触する	50	22.8%	57	23.8%
器具機械の材質や構造の不良に基づく	6	2.7%	7	2.9%
使用方法の不良に基づく	28	12.8%	31	12.9%
主に交通機関に起こる事故	5	2.3%	6	2.5%
天災地変による	9	4.1%	5	2.1%
その他	35	16.0%	40	16.7%
不明	41	18.7%	40	16.7%
計	219	100.0%	240	100.0%

## (4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第23表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成26年		平成25年	
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
(船体・車体を含む) 建築物	屋根ひさし	6	2.7	3	1.3
	壁軸組	7	3.2	7	2.9
	床	3	1.4	5	2.1
	天井	1	0.5	5	2.1
	付帯建築物	0	0.0	0	0.0
	建具	1	0.5	0	0.0
	家具調度	1	0.5	2	0.8
	造作	1	0.5	0	0.0
	その他	9	4.1	13	5.4
内収容物 (船舶車両)	爆発物類	0	0.0	0	0.0
	ガス類	5	2.3	4	1.7
	引火性液体類	23	10.5	29	12.1
	可燃性固体(I)	0	0.0	2	0.8
	繊維類	42	19.2	45	18.8
	木質物	5	2.3	3	1.3
	可燃性固体(II)	14	6.4	22	9.2
	屑類	13	5.9	22	9.2
その他	8	3.7	5	2.1	
山林その他の火 による着火物	山林原野にあるもの	12	5.5	6	2.5
	野積	2	0.9	3	1.3
	その他	6	2.7	8	3.3
車両	自動車	11	5.0	8	3.3
	電車等	3	1.4	0	0.0
その他	その他	5	2.3	8	3.3
不明		41	18.7	40	16.7
合計		219	100	240	100

(5) 月別出火原因等

平成26年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成26年中）

区分 出火原因	火災種別						総出火件数	割合(%)	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 <sup>a</sup>	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積 <sup>㎡</sup>	表面積 <sup>㎡</sup>				
こんろ	17	0	0	0	0	0	17	7.8	1	0	1	1	3	2	1	2	2	2	1	1	2,982	41	0	29	26	163,936
放火の疑い	13	0	0	0	0	4	17	7.8	7	1	1	0	0	0	3	3	0	0	0	2	20	0	0	13	2	611
放火	9	0	2	0	0	2	13	5.9	2	2	0	0	1	1	3	0	1	2	1	0	546	4	0	11	7	21,083
たばこ	10	1	1	0	0	0	12	5.5	0	1	1	1	1	2	0	2	1	3	0	0	455	39	4	13	8	7,690
火入れ	2	4	0	0	0	5	11	5.0	0	0	2	6	1	0	0	0	1	1	0	0	177	0	282	4	1	2,444
ストーブ	8	0	0	0	0	0	8	3.7	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	4	744	9	0	12	10	34,690
マッチ・ライター	6	0	0	0	0	2	8	3.7	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	2	385	0	0	6	6	7,961
電気機器	5	0	1	0	0	1	7	3.2	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	483	2	0	7	5	44,439
電灯電話等の配線	5	0	0	0	0	0	5	2.3	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	2	0	488	3	0	5	1	9,170
配線器具	4	0	0	0	0	1	5	2.3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	365	2	0	6	3	17,597
交通機関内配線	0	0	5	0	0	0	5	2.3	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,253
電気装置	2	0	1	0	0	1	4	1.8	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	1	284
火あそび	3	0	0	0	0	1	4	1.8	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	301	0	0	3	1	2
たき火	3	1	0	0	0	0	4	1.8	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	715	0	6	4	1	28,693
溶接機・切断機	3	0	0	0	0	1	4	1.8	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	29	0	3	0	8,401
排気管	0	0	3	0	0	0	3	1.4	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0	2	0	871
風呂かまど	2	0	0	0	0	0	2	0.9	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	22	1	0	2	2	2,263
灯火	2	0	0	0	0	0	2	0.9	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	110	40	0	4	4	3,364
取灰	2	0	0	0	0	0	2	0.9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	173	0	0	2	1	3,837
炉	1	0	0	0	0	0	1	0.5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169,519
こたつ	1	0	0	0	0	0	1	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	158	0	0	1	1	13,766
煙突・煙道	1	0	0	0	0	0	1	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	1	0	886
衝突の火花	0	0	1	0	0	0	1	0.5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190
その他	29	1	5	0	0	8	43	19.6	3	3	1	9	5	1	2	4	3	3	4	5	1,474	12	89	37	15	107,652
不明・調査中	26	1	8	0	0	4	39	17.8	1	3	3	2	4	1	3	5	3	5	6	3	3,108	66	5	36	20	195,018
合計	154	8	27	0	0	30	219	100.0	23	14	20	25	19	10	15	22	13	18	18	22	12,721	254	386	203	115	845,620

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とまらないもの

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「たばこ」が14.4件(6.5%)で最も多くなっている。次いで「こんろ」及び「放火」13.4件(6.0%)、「ストーブ」12.8件(5.8%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

年 原因	平成22年			平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ	①	16	7.2	②	14	6.7	③	12	5.5	②	18	7.5	④	12	5.5	72	14.4	6.5
こんろ	②	14	6.3	③	10	4.8	①	14	6.4	⑤	12	5.0	①	17	7.8	67	13.4	6.0
かまど			-			-		1	0.5			-			-	1	0.2	0.1
風呂かまど			-			-		1	0.5		2	0.8		2	0.9	5	1.0	0.5
炉		2	0.9		3	1.4		3	1.4		2	0.8		1	0.5	11	2.2	1.0
焼却炉		1	0.5		2	1.0		2	0.9		9	3.8			-	14	2.8	1.3
ストーブ	③	13	5.9	①	17	8.1	③	12	5.5	④	14	5.8		8	3.7	64	12.8	5.8
こたつ			-			-		1	0.5		2	0.8		1	0.5	4	0.8	0.4
ボイラー		3	1.4		2	1.0		2	0.9		1	0.4			-	8	1.6	0.7
煙突・煙道		3	1.4		4	1.9		2	0.9			-		1	0.5	10	2.0	0.9
排気管		7	3.2		5	2.4		5	2.3		8	3.3		3	1.4	28	5.6	2.5
電気機器		3	1.4		7	3.3		3	1.4		9	3.8		7	3.2	29	5.8	2.6
電気装置		10	4.5		3	1.4		4	1.8		3	1.3		4	1.8	24	4.8	2.2
電灯・電話等の配線	④	11	5.0		9	4.3	⑤	11	5.0		9	3.8		5	2.3	45	9.0	4.1
内燃機関		2	0.9		1	0.5			-		1	0.4			-	4	0.8	0.4
配線器具		8	3.6		4	1.9		5	2.3		7	2.9		5	2.3	29	5.8	2.6
火あそび		4	1.8		4	1.9			-		3	1.3		4	1.8	15	3.0	1.4
マッチ・ライター		3	1.4		4	1.9		7	3.2		4	1.7		8	3.7	26	5.2	2.3
たき火		2	0.9		1	0.5		1	0.5		1	0.4		4	1.8	9	1.8	0.8
溶接機・切断機		2	0.9		4	1.9		7	3.2		2	0.8		4	1.8	19	3.8	1.7
灯火		7	3.2		1	0.5		2	0.9		2	0.8		2	0.9	14	2.8	1.3
衝突の火花		2	0.9		0	0.0		2	0.9		3	1.3		1	0.5	8	1.6	0.7
取灰		1	0.5		1	0.5		2	0.9		1	0.4		2	0.9	7	1.4	0.6
火入れ		1	0.5		9	4.3		1	0.5		6	2.5	⑤	11	5.0	28	5.6	2.5
放火	④	11	5.0	③	10	4.8	②	13	6.0	①	20	8.3	③	13	5.9	67	13.4	6.0
放火の疑い		7	3.2	③	10	4.8		6	2.8	③	15	6.3	①	17	7.8	55	11.0	5.0
その他		51	23.1		42	20.0		56	25.7		47	19.6		43	19.6	239	47.8	21.6
不明・調査中		35	15.8		36	17.1		36	16.5		36	15.0		39	17.8	182	36.4	16.4
交通機関内配線		2	0.9		7	3.3		7	3.2		3	1.3		5	2.3	24	4.8	2.2
合計		221	100.0		210	100.0		218	100.0		240	100.0		219	100.0	1,108	221.6	100.0

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないものがある

第13表 市町村別出火原因 (平成26年中)

原因 市町村	原因 件数	たばこ	こんろ	かまど	かまど 風呂	炉	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突 突道	排気 管	電気 機器	電気 装置	電灯 電話線	内 燃機 関	配 線器 具	火遊 び	ライ マッ チ	たき 火	溶切 接断 機	灯 火	衝突 の花	取 灰	火入 れ	放 火	放 火の 疑い	そ の 他	不 調 査 中	交 内 通 配 機 関	
		富山市	89	5	10	1	1			4					3	1	1		1	3	5		1	2	1		2	7	17	11	12
高岡市	34	2	2					2				2	1	2	1			1	2						2	4		8	4	1	
魚津市	11	2	1										1		1									1		1		3	1		
水見市	13					1																			5				7		
滑川市	4	2	1																									1			
黒部市	10										1						1										1	6	1		
砺波市	13	1	1					1	1								1				1						8			1	
小矢部市	7	1															1							1			2			1	
南砺市	11				1							1								2							3	3			
射水市	9		1											1	1												2	2			
舟橋村	1																										1				
上市町	8		1												1								1		1		1	2			
立山町	4							1											1									2			
入善町	3																			1									2		
朝日町	2												1												1						
合計(件)	219	12	17	0	2	1	0	8	1	0	1	3	7	4	5	0	5	4	8	4	4	4	2	1	2	11	13	17	43	39	5
前年計	240	18	12	0	2	2	9	14	2	1	0	8	9	3	9	1	7	3	4	1	2	2	3	1	6	20	15	47	36	3	



## 5. 火災による死傷者

### (1) 死者

平成26年中の火災による死者数は22人で、前年に比べ8人の増加となっている。  
このうち、放火自殺者は5人で、前年に比べ1人の増加となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 22年	建物火災	5	1					6
	車両火災		3					3
	その他の火災				3		1	4
	合計	5	4	0	3	0	1	13
		38.5%	30.8%	0.0%	23.1%	0.0%	7.7%	100.0%
平成 23年	建物火災	7	3	1	1	1	1	14
	車両火災				2			2
	その他の火災		1		1			2
	合計	7	4	1	4	1	1	18
		38.9%	22.2%	5.6%	22.2%	5.6%	5.6%	100.0%
平成 24年	建物火災	4	8		1		2	15
	車両火災					1		1
	その他の火災				2	1		3
	合計	4	8	0	3	2	2	19
		21.1%	42.1%	0.0%	15.8%	10.5%	10.5%	100.0%
平成 25年	建物火災	3	3		1		4	11
	車両火災				2			2
	その他の火災				1			1
	合計	3	3	0	4	0	4	14
		21.4%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	100.0%
平成 26年	建物火災	3	4		4	1	6	18
	車両火災				1		1	2
	その他の火災		2					2
	合計	3	6	0	5	1	7	22
		13.6%	27.3%	0.0%	22.7%	4.5%	31.8%	100.0%

### (2) 負傷者

平成26年中の火災による負傷者数は57人で、前年より13人増加している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成22年	2	1	40	0	1	44
平成23年	2	1	36	1	5	45
平成24年	0	0	27	0	6	33
平成25年	0	2	35	2	5	44
平成26年	2	1	52	0	2	57

(3) 火災種別死傷者数

平成26年中の死傷者が発生した火災種別をみると、第16表のとおりである。死者が発生した火災種別については建物火災によるものが18人(81.8%)で最も多く、以下、車両火災とその他火災によるものがそれぞれ2人(9.1%)となっている。

負傷者が発生した火災種別についてみると、建物火災によるものが50人と負傷者全体の87.7%を占めている。

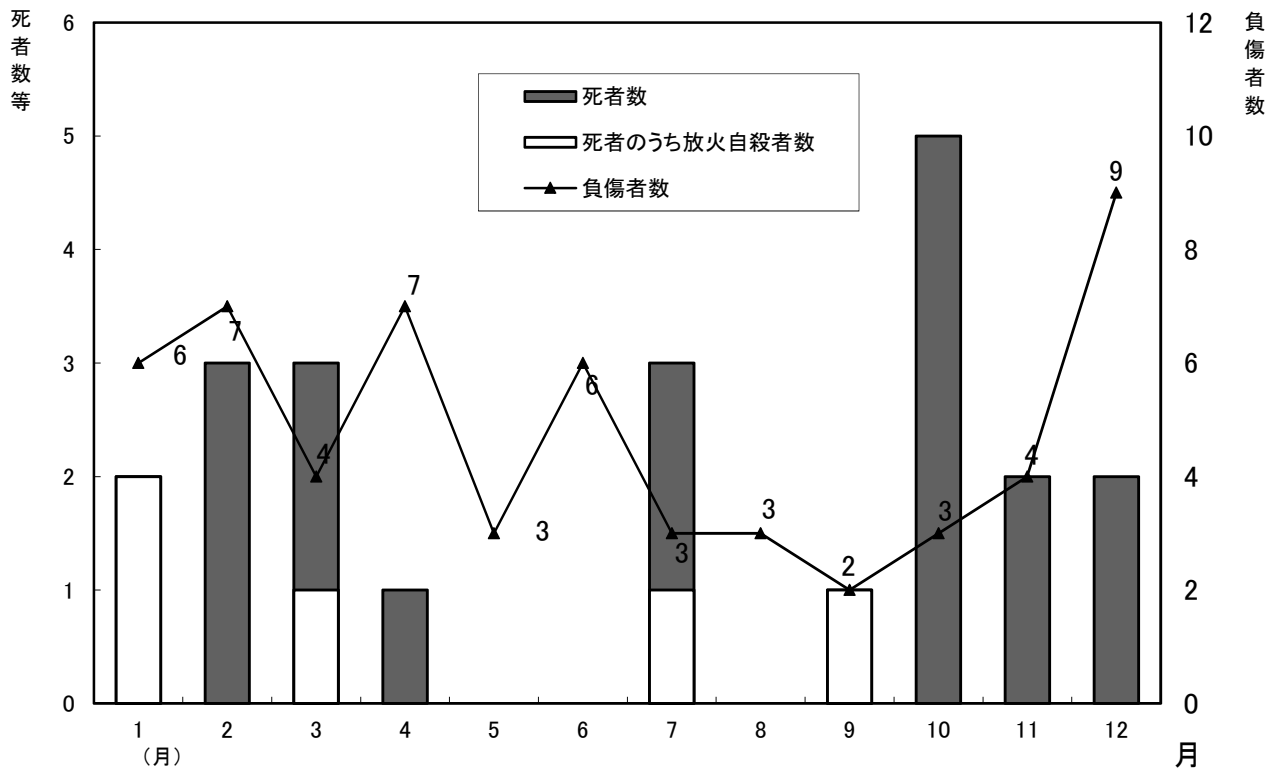
第16表 火災種別、月別死傷者数 (平成26年)

建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		合計			消防吏員		消防団員		応急消防義務者		消防協力者		その他の者			
死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者		
																									月別	死者
2	2	6																								
3		7																								
3	1	4																								
1		4			1						2															
0		3																								
0		6																								
2	1	2									1	1														
0		3																								
0		1			1	1								1												
3		3			1						1															
2		2						2																		
2		9																								
18	4	50	0	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	4									
81.8%		87.7%			1.8%	9.1%		3.5%							9.1%		7.0%									
												合計	22	5	57	0	2	0	1	14	52	0	0	8	2	
												割合%	100.0		100.0				3.5%		1.8%	63.6%	91.2%		36.4%	3.5%

(4) 月別死傷者数

平成26年中の月別の死傷者数は図-5のとおりである。

図-5 月別死傷者数



(5) 年齢別死者数

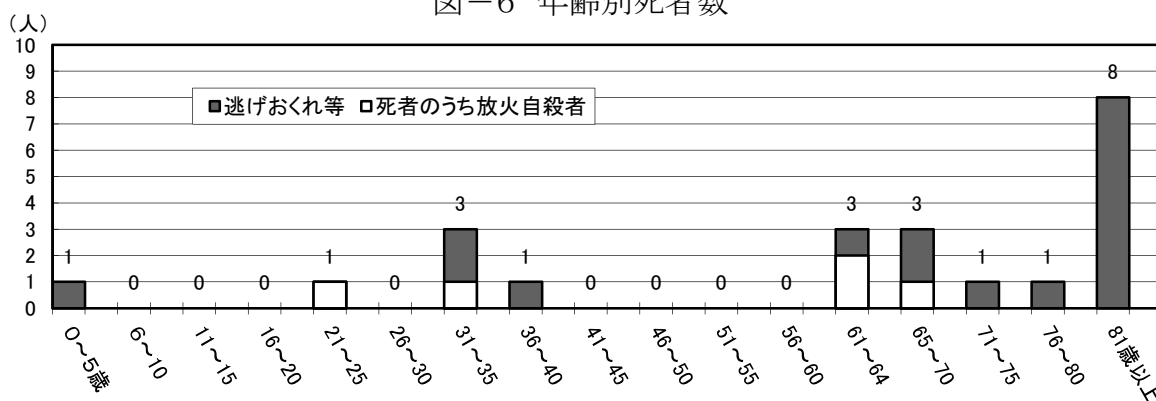
平成26年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

第17表 年齢別、月別死者数（平成26年）

年齢	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		0～5歳	男		1									
6～10	男													0
	女													0
11～15	男													0
	女													0
16～20	男													0
	女													0
21～25	男	1 (1)												1 (1)
	女													0
26～30	男													0
	女													0
31～35	男				1									1
	女							1 (1)						2
36～40	男			1										1
	女		1											1
41～45	男													0
	女													0
46～50	男													0
	女													0
51～55	男													0
	女													0
56～60	男													0
	女													0
61～64	男	1 (1)						1						3
	女			1 (1)										0
65～70	男									1 (1)	1	1		3
	女													0
71～75	男													0
	女		1											1
76～80	男				1									1
	女													0
81歳以上	男							1			2	1	1	5
	女										2		1	3
性別不明	男													0
	女													0
計	男	2	1	2	1	0	0	2	0	1	3	2	1	15 (4)
	女	0	2	1	0	0	0	1	0	0	2	0	1	7 (1)
	不明													0
	合計	2	3	3	1	0	0	3	0	1	5	2	2	22 (5)

※( )は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

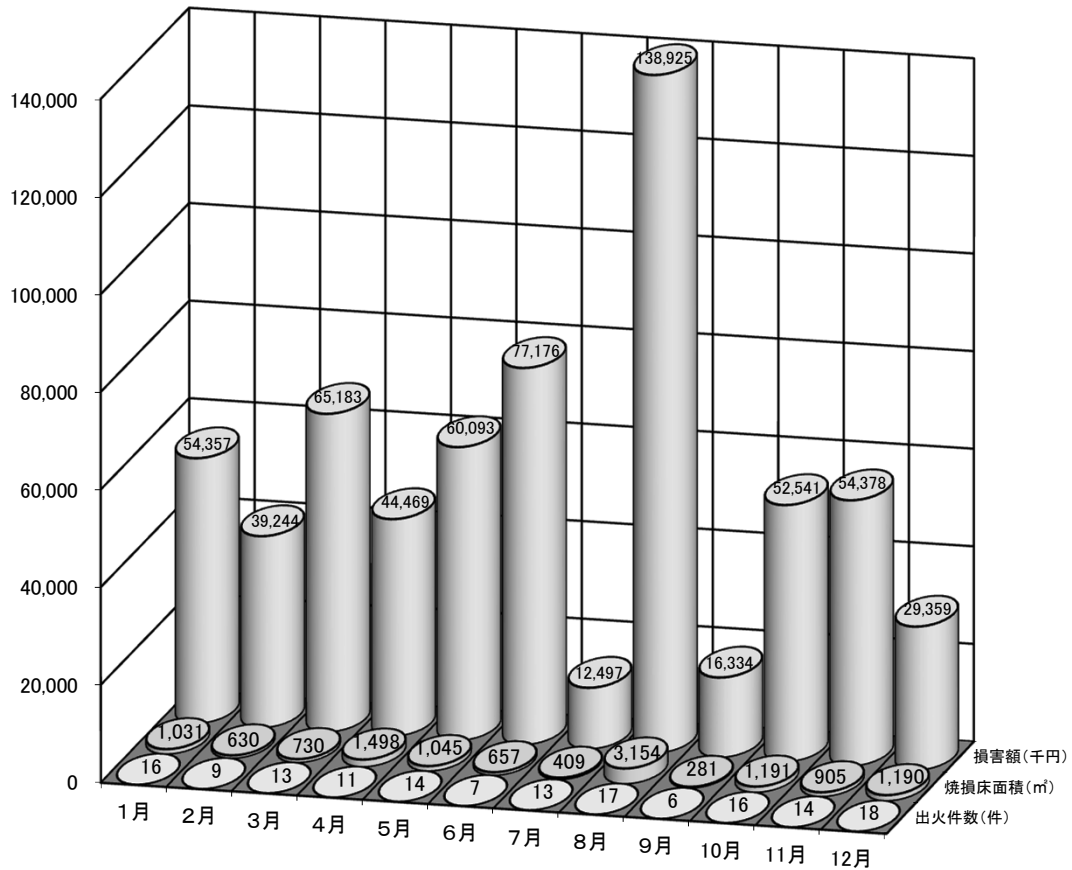
平成26年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は154件で、前年に比べ27件(14.9%)の減少となっている。春季(3月～5月)が38件、夏季(6月～8月)37件、秋季(9月～11月)36件、冬季(12月～2月)43件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

平成26年中の建物火災による焼損床面積は12,721㎡で、前年に比べ6,904㎡(35.2%)の減少となっており、損害額は644,556千円で、前年に比べ197,944千円(23.5%)の減少となっている。

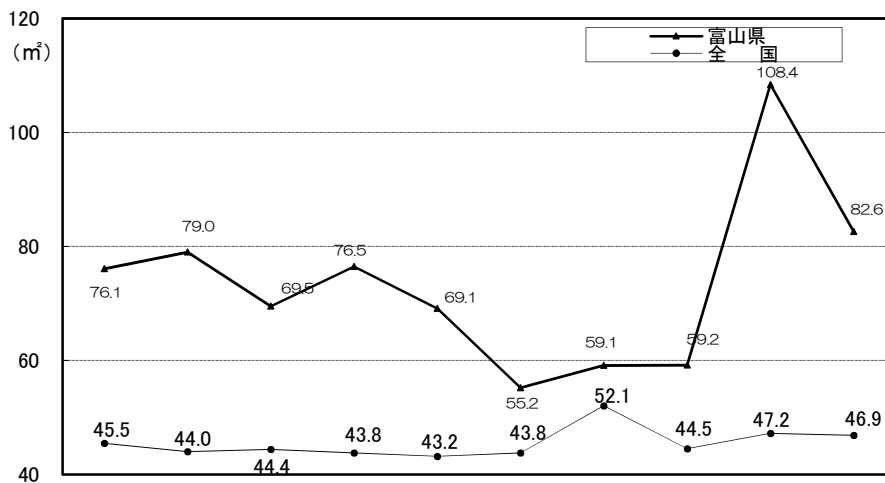
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況(平成26年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	16	9	13	11	14	7	13	17	6	16	14	18	154
焼損床面積(㎡)	1,031	630	730	1,498	1,045	657	409	3,154	281	1,191	905	1,190	12,721
損害額(千円)	54,357	39,244	65,183	44,469	60,093	77,176	12,497	138,925	16,334	52,541	54,378	29,359	644,556

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積



過去10年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
富山県	76.1	79.0	69.5	76.5	69.1	55.2	59.1	59.2	108.4	82.6
全国	45.5	44.0	44.4	43.8	43.2	43.8	52.1	44.5	47.2	46.9

## 7. 林野火災

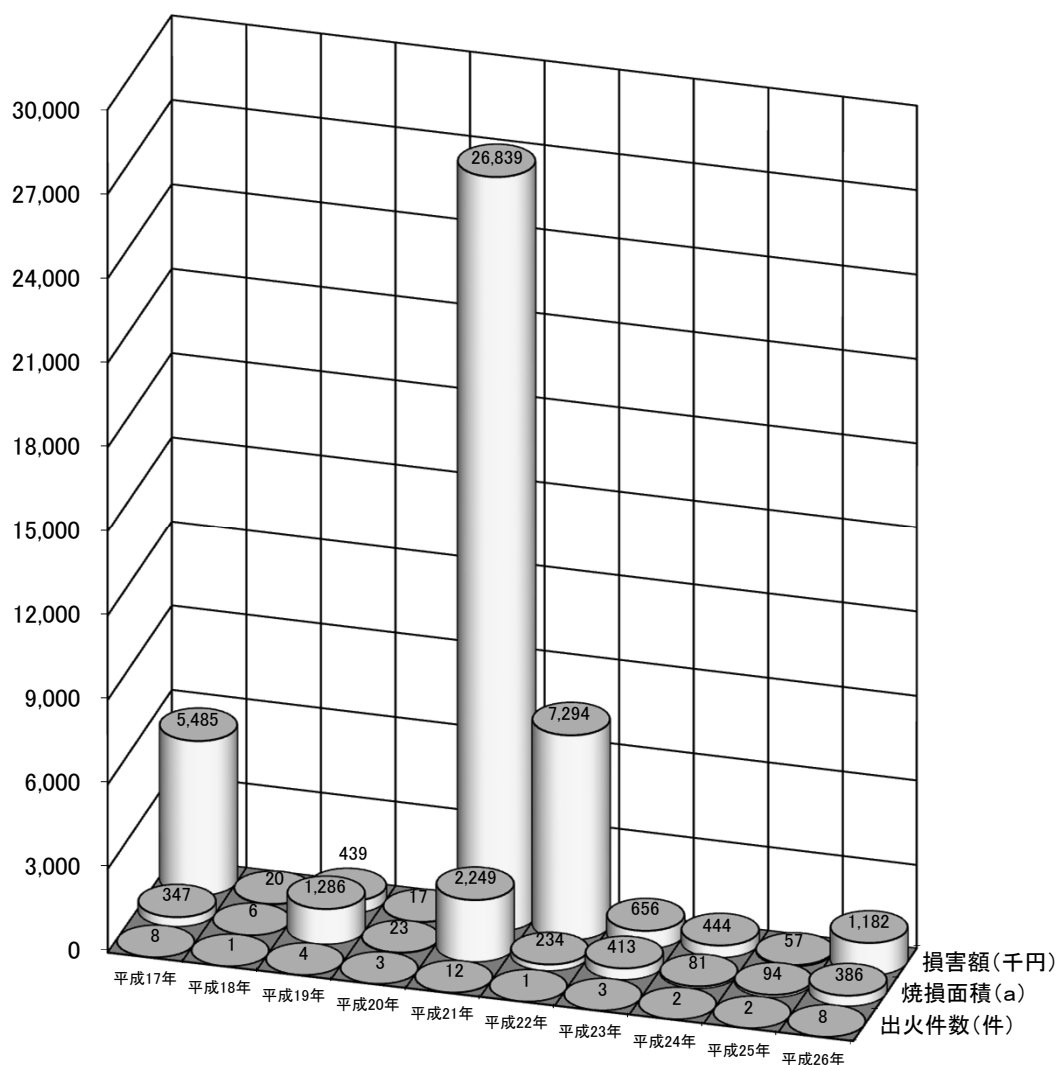
平成26年中における林野火災は8件で、前年に比べ6件(400%)の増加となっている。

焼損面積は386a、損害額は1,182千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数及び焼損面積、損害額ともに平成21年が最も多くなっている。(図-9参照)

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
出火件数(件)	8	1	4	3	12	1	3	2	2	8
焼損面積(a)	347	6	1,286	23	2,249	234	413	81	94	386
損害額(千円)	5,485	20	439	17	26,839	7,294	656	444	57	1,182

図-9 林野火災の推移(過去10年間)

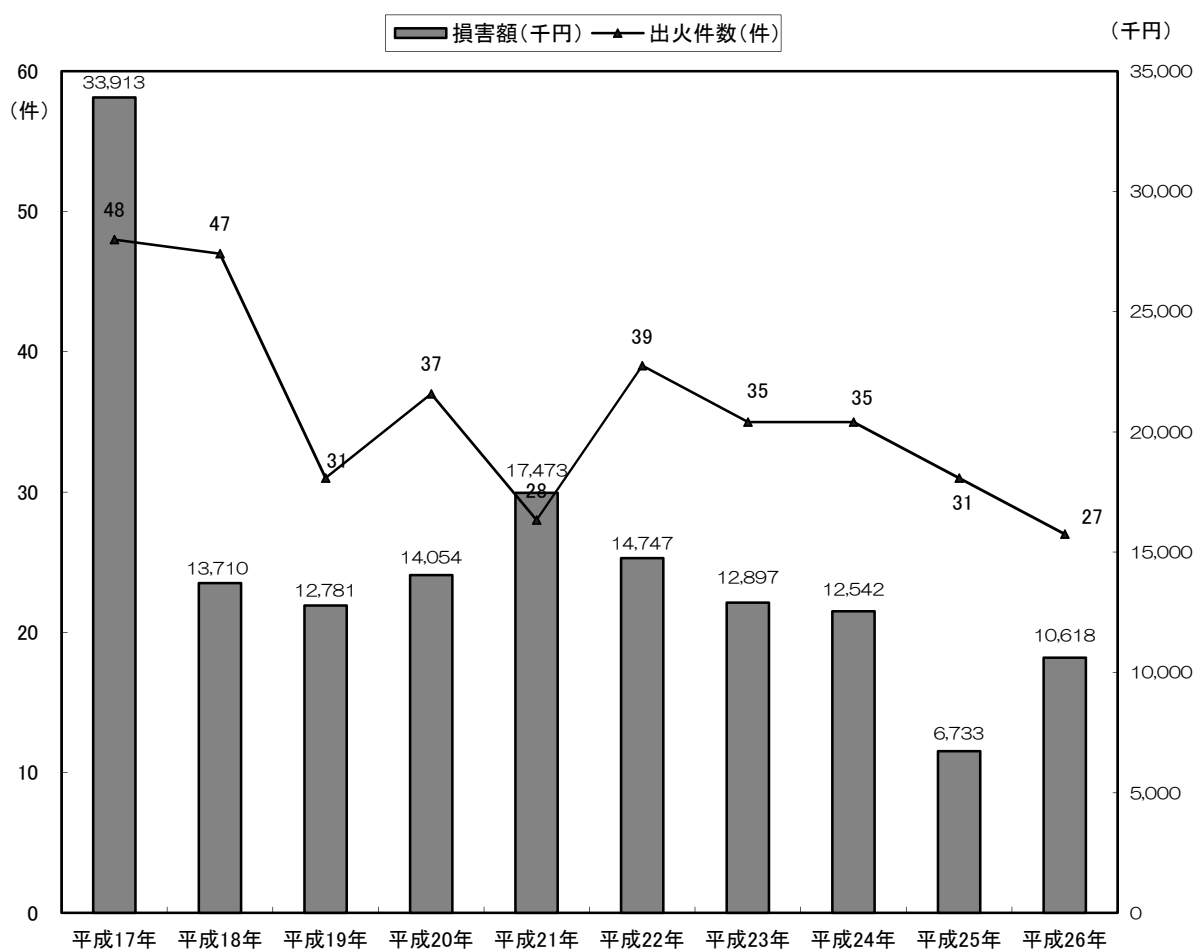


## 8. 車両火災

平成26年中における車両火災は27件で、前年に比べ4件(12.9%)の減少となっている。また、損害額は10,618千円で、前年に比べ3,885千円(57.7%)の増加となっている。過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数及び損害額ともに平成17年が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
出火件数(件)	48	47	31	37	28	39	35	35	31	27
損害額(千円)	33,913	13,710	12,781	14,054	17,473	14,747	12,897	12,542	6,733	10,618

図-10 車両火災の推移(過去10年間)

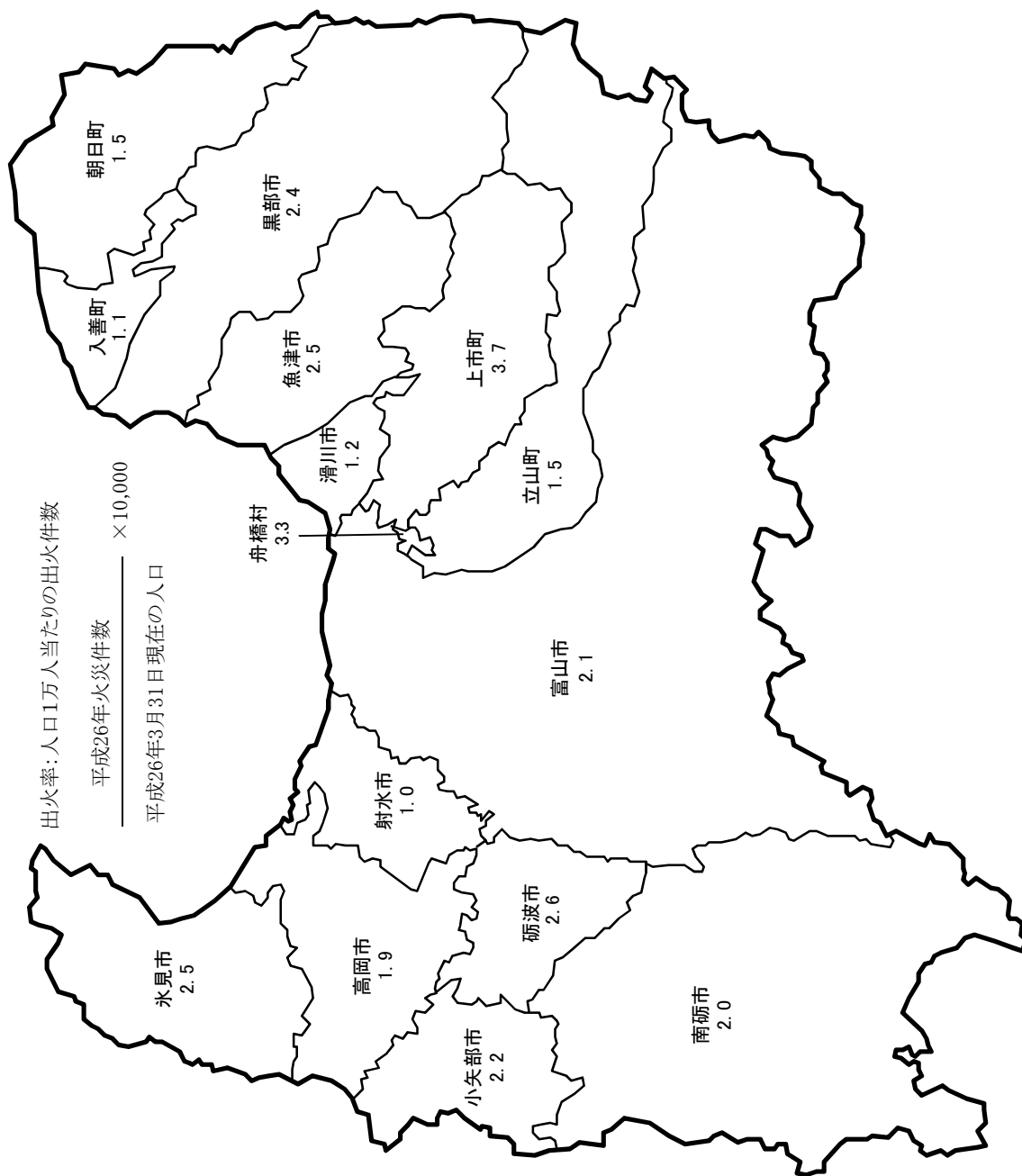


## 9. その他火災

平成26年中におけるその他火災は30件(前年24件)で、損害額は19,495千円(前年4,046千円)となっている。

10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率



第18表 月別火災発生及び損害状況(平成26年)

区分	火災件数										焼損棟数			り災人員			焼損面積			死傷者数		損害額 (千円)							出火率								
	(1)建物		(2)林野		(3)車船		(4)航空機		(5)その他		(6)その他		(7)爆発		全焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小計	計	死	負傷者	林野(a)	建物	収容物	小計		(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発		
	建物	野	車	船	航空機	その他	爆発	床面積	建物面積	表面積	建物	収容物	小計																								
平成26年1月	16	0	2	0	0	5							23	3	3	4	9	19	2	5	6	13	41	5	1,031	4,894	54,357	0	450	0	0	206	0	55,013	-		
2月	9	0	1	0	0	4							14	3	2	0	5	10	3	1	3	7	20	0	630	3,517	39,244	0	32	0	4,932	0	44,208	-			
3月	13	1	3	0	0	3							20	5	1	4	5	15	5	2	5	12	37	21	730	13,116	65,183	0	1,174	0	180	0	66,537	-			
4月	11	7	2	0	0	5	(1)						25	10	2	2	6	20	2	0	4	6	23	2	1,498	20,481	44,469	1,182	640	0	61	169,519	215,871	-			
5月	14	0	2	0	0	3	(1)						19	4	2	9	7	22	5	1	8	14	46	69	1,045	11,186	60,093	0	282	0	9,752	250	70,377	-			
6月	7	0	2	0	0	1							10	1	2	3	8	1	1	1	3	6	6	2	657	4,079	77,176	0	1,871	0	50	0	79,097	-			
7月	13	0	0	0	0	2							15	2	2	6	16	2	2	6	10	29	409	21	409	1,058	12,497	0	0	0	0	0	12,497	-			
8月	17	0	3	0	0	2							22	11	3	5	7	26	8	1	4	13	32	5	3,154	32,701	138,925	0	766	0	11	0	139,702	-			
9月	6	0	6	0	0	1							13	3	1	2	1	7	3	0	1	4	14	2	281	1,706	16,334	0	3,911	0	0	0	20,245	-			
10月	16	0	1	0	0	1							18	6	5	4	6	21	6	4	3	13	27	71	1,191	10,642	52,541	0	376	0	84	0	53,001	-			
11月	14	0	3	0	0	1							18	5	3	3	6	17	2	2	1	5	11	53	905	11,611	54,378	0	217	0	4,152	0	58,747	-			
12月	18	0	2	0	0	2							22	7	0	4	11	22	7	1	7	15	29	3	1,190	11,069	29,359	0	899	0	67	0	30,325	-			
計	154	8	27	0	0	30	(2)						219	60	26	45	72	203	46	20	49	115	315	254	12,721	126,060	644,556	1,182	10,618	0	19,495	169,769	845,620	2.0			
平成25年1月	16	0	0	1	0	3							20	9	6	2	6	23	9	4	6	19	56	2	2,636	13,607	179,552	0	903	0	11	0	180,466	-			
2月	15	0	2	0	0	0							17	3	1	10	3	17	2	2	8	12	32	54	541	29,537	21,902	51,439	0	372	0	0	0	51,811	-		
3月	17	0	3	1	0	2							23	5	2	9	4	20	1	2	3	6	16	38	693	3,266	25,147	0	166	9,095	2,937	0	37,345	-			
4月	15	0	1	0	0	2							18	9	0	2	8	19	7	0	4	11	35	2	1,283	6,273	66,947	0	150	0	0	1	0	67,098	-		
5月	13	2	2	0	0	1							18	9	3	8	5	25	3	0	9	12	52	120	4,220	30,081	89,477	57	1,155	0	0	0	90,689	-			
6月	11	0	4	0	0	5	(1)						20	2	1	3	4	16	4	0	4	8	16	430	0	0	5,523	9,327	14,850	0	759	0	635	21,095	37,339	-	
7月	12	0	3	0	0	2							17	2	0	6	7	15	2	0	8	10	28	385	129	0	6,543	5,473	12,016	0	472	0	5	0	12,493	-	
8月	17	0	6	0	0	2							25	3	2	6	9	20	2	3	6	11	30	790	23	4,849	31,948	243,205	0	543	0	0	0	52,359	-		
9月	11	0	3	0	0	3							17	4	2	4	6	16	5	1	2	8	13	18	1,193	4,910	44,970	0	528	0	5	0	45,503	-			
10月	10	0	3	0	0	1							14	2	2	4	4	12	2	1	7	10	33	258	114	0	14,517	1,129	15,646	0	1,071	0	408	0	17,125	-	
11月	21	0	2	0	0	2							25	19	8	9	13	49	9	10	15	34	91	4,849	45	0	211,257	31,948	243,205	0	293	13	0	1	0	243,512	-
12月	23	0	2	0	0	1							26	9	4	9	10	32	4	3	8	15	40	2,347	705	0	42,534	4,901	47,435	0	1,224	0	43	0	48,702	-	
計	181	2	31	2	0	24	(1)						240	76	31	72	79	258	50	26	80	156	442	19,625	2,296	142,312	842,500	57	6,733	10,011	4,046	21,095	884,442	2.2			
平成24年	156	2	35	0	0	25	(1)						218	40	21	54	86	201	32	12	71	115	309	9,235	2,627	111,046	415,440	444	12,542	0	4,926	15	433,367	2.0			
平成23年	143	3	35	0	0	29	(4)						210	53	15	60	55	183	30	10	70	110	344	8,455	418	287,705	66,053	353,758	656	12,897	0	1,795	4,561	373,667	1.9		
平成22年	160	1	39	2	0	19	(3)						221	48	25	55	81	209	24	12	83	119	342	8,826	513	383,089	110,305	493,394	7,294	14,747	184	8,387	6,571	530,577	2.0		
平成21年	154	12	28	1	0	28	(1)						223	47	27	57	65	196	39	15	77	131	390	10,645	371	452,774	188,675	641,449	26,839	17,473	385	8,045	459	694,650	2.0		
平成20年	166	3	37	0	0	22	(4)						228	57	20	63	75	215	46	19	87	152	405	12,706	399	652,850	132,479	785,329	17	14,054	0	169	612	800,181	2.1		
平成19年	194	4	31	0	0	24	(2)						253	72	24	65	72	233	32	21	75	128	382	13,475	639	540,850	156,944	697,794	439	12,781	0	2,396	10,025	723,435	2.3		
平成18年	154	1	47	2	0	9	(1)						213	54	21	52	68	195	35	14	69	118	378	12,161	917	366,277	422,118	788,395	20	13,710	7,907	1,054	811,097	1.9			
平成17年	182	8	48	0	0	37	(1)						275	62	28	81	91	262	52	17	84	153	442	13,845	864	627,721	262,560	890,281	5,485	33,913	0	4,914	6,311	940,904	2.5		

※( )書きは内数で、爆発火災分



第19表 市町村別火災発生及び損害状況 (平成26年)

区分	火災件数										焼損棟数										り災人員										焼損面積								死傷者数						損害額 (千円)							出率
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計	全焼	部分焼	ぼや	計	全半焼	全半損	小計	り災人員		建物面積	林野 (a)	死者	負傷者	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計																							
																り災人員														建物面積	林野 (a)	死者	負傷者	建物	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計										
																り災人員	り災人員																										建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	建物	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	
富山市	71	0	6	0	0	12	89	19	6	18	42	85	17	8	26	51	125	3,169	164	0	9	30	202,257	37,805	240,062	0	1,950	0	0	1,538	0	243,550	2.1																			
高岡市	21	0	6	0	0	7	34	9	5	9	11	34	7	4	7	18	48	3,112	16	0	3	13	62,763	13,720	76,483	0	2,451	0	0	8,343	0	87,277	1.9																			
魚津市	8	0	3	0	0	0	11	4	3	2	3	12	3	0	5	8	22	994	31	0	2	1	49,932	11,144	61,076	0	619	0	0	0	61,695	2.5																				
氷見市	2	4	4	0	0	3	13	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	107	0	210	4	6	1,020	129	1,149	622	1,265	0	0	45	169,519	2.5																				
滑川市	2	0	1	0	0	1	4	1	0	2	1	4	1	0	1	2	7	286	12	0	0	0	1,347	436	1,783	0	1,977	0	0	63	0	3,823	1.2																			
黒部市	8	0	2	0	0	0	10	5	1	1	1	8	4	1	0	5	14	669	1	0	2	0	45,054	5,149	50,203	0	331	0	0	0	50,784	2.4																				
砺波市	10	1	0	0	0	2	13	8	3	1	5	17	3	1	3	7	26	1,299	9	89	0	4	44,820	6,362	51,182	0	0	0	4,150	0	55,332	2.6																				
小矢部市	2	2	1	0	0	2	7	0	0	1	1	2	0	0	1	1	6	19	0	81	0	0	547	28	575	0	350	0	0	4,867	0	5,792	2.2																			
南砺市	8	1	2	0	0	0	11	4	2	5	1	12	6	2	0	8	28	1,250	11	6	2	0	64,255	30,820	95,075	560	803	0	1	0	96,439	2.0																				
射水市	8	0	1	0	0	0	9	1	1	2	5	9	1	0	3	4	16	224	5	0	0	2	1,176	1,056	2,232	0	183	0	0	0	2,415	1.0																				
舟橋村	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	450	0	0	0	0	450	3.3																				
上市町	7	0	0	0	0	1	8	3	1	3	1	8	2	1	3	6	11	567	5	0	1	1	18,181	6,438	24,619	0	0	0	25	0	24,644	3.7																				
立山町	2	0	0	0	0	2	4	1	1	1	1	4	1	1	0	2	6	321	0	0	0	0	3,516	1,043	4,559	0	239	0	0	463	0	5,261	1.5																			
入善町	3	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	3	1	0	2	4	4	300	0	0	0	0	9,804	1,310	11,114	0	0	0	0	0	11,114	1.1																				
朝日町	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	1	0	1	2	404	0	0	0	0	13,824	10,620	24,444	0	0	0	0	0	24,444	1.5																				
合計	154	8	27	0	0	30	219	60	26	45	72	203	46	20	49	115	315	12,721	254	386	22	57	518,496	126,060	644,556	1,182	10,618	0	0	19,495	169,769	845,620	2.0																			

※( ) 書きは内数で、爆発火災分

第20表 市町村別・月別火災発生状況

年 月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合計 (年間出火件数)										
	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
富山市	6	12	3	7	3	3	4	6	8	9	8	10	7	4	6	9	10	9	10	10	10	9	5	10	95	76	92	83	83	81	70	67	77	89	
高岡市	3	4	3	1	3	4	5	4	4	3	4	4	3	0	1	2	1	2	1	2	1	1	9	46	39	55	46	48	40	48	51	34			
魚津市	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	2	1	2	0	0	0	12	16	11	18	8	14	11	18	11	11		
水見市	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	2	1	1	1	15	10	9	8	10	7	8	6	8	13		
滑川市	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	1	0	0	1	0	1	8	5	8	8	4	6	7	3	16	4		
黒部市	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	7	8	7	5	4	6	7	10	6	10		
砺波市	1	2	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	10	7	6	9	12	7	9	11	12	13		
小矢部市	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	8	4	10	9	8	4	12	10	7			
南砺市	1	0	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	1	13	13	14	10	9	15	17	14	13	11		
射水市	4	0	3	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	1	2	0	18	17	20	14	22	15	16	17	20	9		
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1		
上市町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	6	2	4	5	3	6	6	2	8		
立山町	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	10	5	11	9	8	6	7	4	7	4		
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	3	2	4	4	0	2	3			
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	3	4	3	2	1	4	2	4	2		
合計	20	23	17	14	18	25	19	10	17	15	25	22	17	13	14	18	25	18	26	22	18	25	26	275	213	253	228	223	221	210	218	240	219		

第21表 発火源別火災件数（平成26年）

（その1）

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具装置								
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯電話等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動液化石油ガス	固定都市ガス	固定液化石油ガス	移動油燃料	固定油燃料	明り	その他
富山市	15	6	0	3	1	3	1	0	1	0	14	6	3	1	0	2	0	2	0
高岡市	5	0	0	1	2	2	0	0	0	0	4	0	2	0	0	2	0	0	0
魚津市	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	1	0	1	1	0	0	0
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0
黒部市	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1	0	0	1	1	0	0
小矢部市	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
南砺市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
射水市	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3	0	2	0	1	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	37	10	0	7	4	10	5	0	1	0	33	6	13	1	2	7	2	2	0

第21表 発火源別火災件数（平成26年）

（その2）

	3. まき、炭、石炭(コークス)を燃料とする道具装置							4. 火種(それ自身発火しているもの)						5. 高温の固体				
	小計	炭たどん	まき	移動石炭	固定石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこマッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温固体	その他
富山市	2	1	1	0	0	0	0	26	5	19	0	2	0	1	0	1	0	0
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	14	4	8	2	0	0	4	1	2	1	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	1	0	1	0	0
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	1	0	0	1	0	0	1	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	2	0	0	0	0	65	20	35	7	3	0	10	3	4	3	0

第21表 発火源別火災件数（平成26年）

(その3)

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物								7. 危険物					8. 天災	9. その他	0. 不明	合計			
	小計	自己 反応	自然発火 禁水	自然発火 その他	再燃	レンズ	その他	小計	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体	酸化性 固体	その他					計	計	計
富山市	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	28	89			
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	34			
魚津市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11			
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13			
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4			
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	10			
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	13			
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7			
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	11			
射水市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9			
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
上市町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	8			
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4			
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3			
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2			
合計	5	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	10	0	56	219			

第22表 経過別火災件数（平成26年）

分類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1 電気的原因で発熱する	19	半断線により発熱する 3		電線が短絡する 8			スパークする 2	金属の接点部が過熱する 2	静電火花が飛ぶ 2	絶縁劣化による発熱 1	その他 1
2 化学的原因で発熱する	10							引火する 7	自然発火する 3		
3 熱的原因で発火する	16					摩擦により発熱する 2	輻射を受けて発火する 4	高温物が触れる 5		過熱する 4	その他 1
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	50		可燃物が火源の上を転り落下する 7	可燃物が動いて火原に触れる 6		炭火がはねる高温の飛沫が飛ぶ 1	火の粉が散る遠くへ飛火する 16	火花が飛ぶ 2	火源が転り落下する 7	火源が動いて接触する 9	その他 2
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	6					材質が不良である 1			着火物が漏れ減る 4	容器（着火物）が破損腐食する 1	
6 使用方法の不良に基づく	28		機械の調整が適当でない 1		考え違いにより使用を誤る 3	不適当なところに捨て置く 7	放置する、忘れる 12	本来の用途以外の用途に用いる 2	残り火の処置が不十分 2		その他 1
7 主に交通機関に起こる事故	5		衝突により発火 3		逆火 1						その他 1
8 天災地変による	9					落雷する 9					
9 その他	35		放火 13	放火の疑い 17	火遊び 4						その他 1
0 不明	41										不明 41
合計（件）	219	3	24	31	8	20	34	18	17	16	48

第23表 着火物別火災件数 (平成26年)

分	類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9		
0	不明	41										不明		
1 建築物・建具・車体を含む)	1.1 屋根ひさし	6		トン	板							その他		
	1.2 壁軸組	7		木	板張ベニヤ	3					柱、けた、はり	1		
	1.3 床	3		畳	板	1					カーペット	1		
	1.4 天井	1			板	1								
	1.5 付帯建築物	0												
	1.6 建具	1				唐紙、フスマ	1							
	1.7 家具調度	1				戸棚、木箱	1							
	1.8 造作	1										窓枠	1	
	1.9 その他	9			電線被覆	6				断熱材	1	外表塗料	1	
	2 建築物 (船舶・車両) 内収容物	2.1 爆発物類	0											
		2.2 ガス類	5						液化石油ガス	3	ブタンガス	1	LPガス (スプレー用)	1
		2.3 引火性液体類	23			第一石油類	2		第二石油類	4	第三石油類	1	第四石油類	3
		2.4 可燃性固体(I)	0					ふとん、座ぶとん、寝具	10	袋及び紙製品	16			その他
		2.5 繊維類	42			衣類	7	竹及び竹製品(家具調度を除く)	2	合成樹脂と成形品	14			その他
		2.6 木質物	5											その他
		2.7 可燃性固体(II)	14											
		2.8 屑類	13		本屑、かんざし屑、のぎり屑	4	紙屑、わら屑	3			合成樹脂屑	1		その他
		2.9 その他	8											その他
		3 山林その他の火災	3.1 山林原野にあるもの	12		枯草(生きたまま枯れたもの)	12							
3.2 野積	2					紙屑	1					その他		
3.9 その他	6							枕	1	枯草	1	その他		
4 車両	4.1 自動車	11			バンパー	1	エンジン	2	タイヤ	1	電気配線類	3		
	4.2 電車等	3							座席シート	1	電気配線類	2		
9 その他		5										その他		
合計 (件)		219	20	27	16	15	36	8	22	4	69			

第24表 火災による死者(平成26年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月5日	富山市	0:39	男	61	建物 (住宅)	一般倉庫	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
2	1月26日	高岡市	20:05	男	25	建物 (住宅)	居室	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
3	2月12日	富山市	3:37	男	5	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (その他)
4	2月12日	富山市	3:37	女	38	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
5	2月28日	南砺市	15:10	女	73	建物 (倉庫、納屋、林 場、置場)	不明	不明	その他 (不明・調査中)
6	3月4日	南砺市	14:35	女	31	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
7	3月12日	富山市	17:45	男	76	建物 (住宅)	居室	マッチ・ライター	着衣着火 (喫煙中)
8	3月26日	富山市	20:10	男	63	建物 (住宅)	居室	放火の疑い	放火自殺(心中の道ずれを含む)
9	4月25日	氷見市	18:03	男	34	建物 (工場)	作業場、工場	炉	その他 (その他)
10	7月16日	富山市	16:05	女	35	建物 (住宅)	台所	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
11	7月21日	氷見市	9:18	男	86	建物 (車庫)	車庫	不明	その他 (不明・調査中)
12	7月22日	富山市	時分不明	男	61	その他	敷地内	放火	その他 (不明・調査中)
13	9月4日	魚津市	時分不明	男	66	車両	運転席	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
14	10月6日	富山市	12:20	男	86	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (その他)
15	10月7日	氷見市	15:00	男	66	車両	運転席	放火	その他 (不明・調査中)
16	10月8日	魚津市	1:20	女	84	建物 (住宅)	台所	たばこ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
17	10月16日	氷見市	14:00	男	85	その他	その他	火入れ	着衣着火 (その他の火気取扱中)
18	10月21日	富山市	8:00	女	85	建物 (住宅)	台所	不明	出火後再進入 (その他)
19	11月17日	黒部市	1:10	男	98	建物 (住宅)	出火箇所不明	不明	その他 (不明・調査中)
20	11月17日	黒部市	1:10	男	69	建物 (住宅)	出火箇所不明	不明	その他 (不明・調査中)
21	12月5日	高岡市	4:15	男	88	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
22	12月5日	高岡市	4:15	女	84	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
計	22名(男15名、女7名、うち放火自殺者5名) ※ 65歳以上の高齢者13名(男9名、女4名)うち自殺1名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの



第25表 死に至った経過と年齢別の状況（平成26年）

（単位：人）

年齢区分等	逃		逃げ		遅れ				着火				着火の巻添え・犠牲		その他	小計	放火自殺者（心中の道づれを含む）	合計			
	発見が遅れ、気が付いた時は、火煙が回り、すでに逃げ道がなかったと思われれるもの。（全く気が付かなかった場合を含む）	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかったと思われれるもの。（全く気が付かなかった場合を含む）	病弱・身体不自由	乳幼児	泥酔	延焼拡大が早かった等のため、ほとんど避難できなかったと思われれるもの	逃げられれば逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われれるもの	避難行動を起こしてはいないが、逃げきれなかったと思われれるもの。（一応、自力避難したと思われる中、火傷、ガス吸引、病院等で死亡した場合を含む）	救出・物品搬出のため	消火のため	出火後再進入	着火	着火の巻添え・犠牲	その他					小計	放火自殺者（心中の道づれを含む）	合計
0～5歳																			1		
6～10																			0		
11～15																			0		
16～20																			0		
21～25																			0		
26～30																			1		
31～35																			0		
36～40																			3		
41～45																			1		
46～50																			0		
51～55																			0		
56～60																			0		
61～64																			3		
65～70																			3		
71～75																			1		
76～80																			1		
81歳以上																			8		
不明																			0		
合計	1	1	1	1	1	0	0	0	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	17	5	22
割合(%)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	4.5	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	4.5	17.3	22.7	100.0
平成25年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	10	14
割合(%)	14.3	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	28.6	71.4	28.6	100.0

第26表 主要火災（平成26年中）

出市発生 町月日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因 (発火源・経過・着火物) 火災報告取扱要領：小分類				死者数	負傷者数	焼損棟数			焼損積床・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
				4303	火の粉が散る速くへ飛火する	45	板			全焼	半焼	部分焼					
1 南砺市 4月25日	建物	フェルト・不織布製造業 工場、作業場、変電所(配電場を含む)、乾燥場、焼却場、汽缶場、ポンプ場	屋上	たき火						1	1		566	26,997	1	4	
				たきびの火の粉	4303	火の粉が散る速くへ飛火する	45	板						112			
2 氷見市 4月25日	建物	製鋼・製鋼圧延業(転炉、電気炉を含む) 工場	作業場、工場	炉									169,519				
				溶解がま・溶解炉	2219	不明	09	不明					009				
3 砺波市 4月28日	建物	物置	外周部	その他						4		517	11,482	1			
				火のついたゴミ	4111	火の粉が散る速くへ飛火する	45	ごみ類					397				
4 魚津市 5月4日	建物	中華料理店 店舗(飲食店舗)、待合	調理室(場)	その他								317	52,390	3			
				大型レンジ	2407	過熱する	38	動植物油類					237				
5 富山市 6月9日	建物	中分類複合用途	廊下	火あそび								301					
				ライター	4203	火遊び	93	ごみ屑					280				

第26表 主要火災（平成26年中）

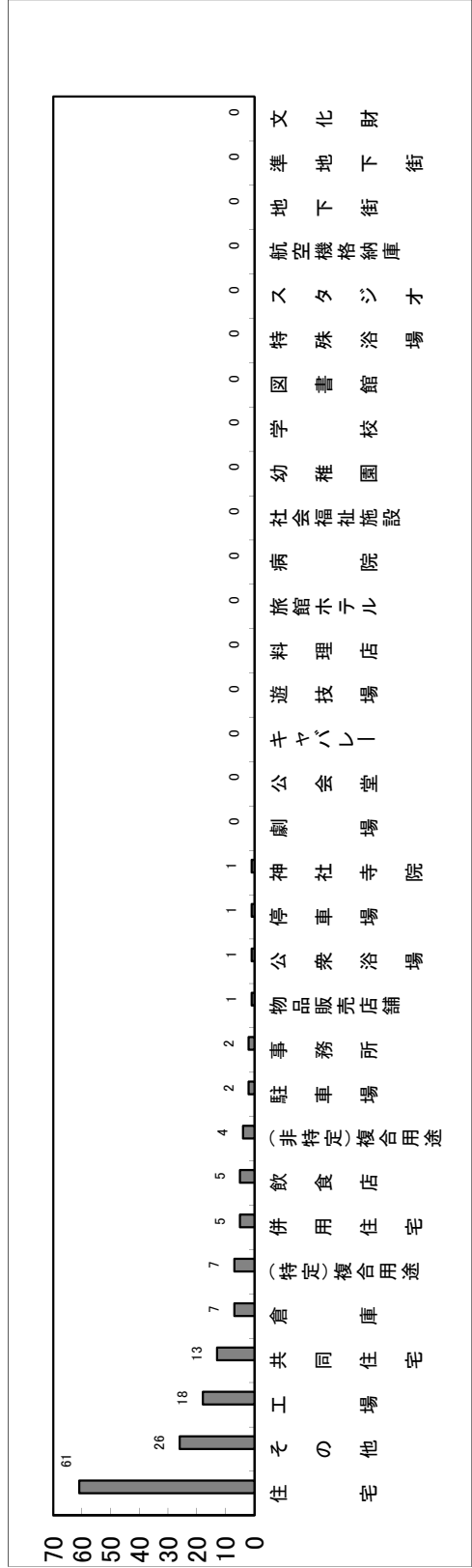
出市発生 町月日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因 (発火源・経過・着火物) 火災報告取扱要領：小分類				死者数	負傷者数	焼損棟数			焼損床・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
				2101	2102	09	不明			全焼	半焼	部分焼					
6 富山市 6月21日	建物	日本料理店 店舗、待合	飲食店舗 部、分	こんろ	2101	放置する、忘れる	65	動植物油類	237	1			199	36,746	1	2	
7 高岡市 8月5日	建物	板ガラス加工业 作業場	作業場、 工場	不明	0009	不明	09	不明	009	1	1		439	15,301			
8 高岡市 8月17日	建物	住宅	台所	こんろ	2202	放置する、忘れる	65	動植物油類	237	4	1	1	1,290	27,678	5	13	
9 富山市 8月29日	建物	その他の食堂、レストラン 店舗、待合	調理室 (工場)	こんろ	2102	放置する、忘れる	65	動植物油類	237	3			525	30,274	3	5	
10 立山町 10月28日	建物	住宅	居室	ストーブ	2502	その他	49	繊維製品	254	1	1	1	321	3,983	2	6	

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第27表 建物火災の用途別出火件数（平成26年）

用途 年月	建物（計）	住宅	住宅 用住宅	共用住宅	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販売店	旅ホテ	病院	福祉施設	幼稚園	学校	図書館	特殊浴場	公衆浴場	停車場	神社	工場	スタジ	駐車場	航空機	倉庫	事務所	複（非 合特定） 用途	地下街	文化財	その他		
平成26年	154	61	5	13	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	18	0	2	0	7	2	4	0	0	26		
平成25年	181	72	12	14	0	0	0	2	0	2	2	0	2	0	0	1	0	0	2	0	5	19	0	0	0	8	7	1	0	0	30		
平成24年	156	69	3	10	0	0	1	0	0	3	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	26	0	0	0	3	9	6	1	0	0	20	
平成23年	143	79	7	5	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	1	2	2	0	0	0	23	
平成22年	160	74	5	6	0	0	0	0	0	4	1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	2	19	0	1	0	3	4	8	0	0	0	24	
平成21年	154	77	8	7	0	0	0	2	1	5	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	12	0	0	0	1	5	8	1	0	0	0	20

図一12 建物火災の用途別出火件数（平成26年）







第29表 富山県における過去の大火記録（戦後）

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 鐘時刻	出火場所	出火原因	気象状況			焼損棟数			り災世帯数			り災 人員	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者 死 負
				風向	風速	湿度	計	全	半	部	ぼや	計				
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出 金三製材(株)	たばこ	SW	10.0m/s	—	82	76	6	—	—	—	—	3,284	30,000	
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖 出町高校	電熱器の切忘れ		0m/s	—	5	5						3,099	24,000	
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市 大町小学校	火消蓋の不始末	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4				64	5,815	24,203	
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金 松井鉄工所	こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8					68	20,559	106,360	3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 農業 奥野正義 大沢野町大久保	いり	SW	16.0m/s	45%	99	97	2					6,953	49,188	13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町 丸福八百屋	こたつ	SW	2.8m/s	79%	18	14	4				25	3,587	28,528	3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金 不二越工業所	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1						4,277	22,000	3
S27.4.17	17:00 19:30	黒部市生地 魚業 経塚秀一	子供の火遊び	S	4.0m/s	33%	85	65	20				60	7,013	25,000	56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り 土木採取 川辺宗一	”	SW	6.0m/s	32%	58	53	5				61	4,254	16,850	
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島 県立魚津高校	マッヂ	W	11.7m/s	22%	3	2	1				1	4,557	31,420	4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町 農業 谷口芳江	子供の火遊び	N	3.0m/s	55%	47	45	2				32	3,551	11,550	2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町 大平木工(株)	電灯のスパーク	NNE	4.0m/s	90%	10	9	1				2	3,643	19,430	1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津 高岡農協病院	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	55%	9	6	3				1	5,947	81,070	10
S29.9.26	10:44 13:10	黒部市三日市 松田製パン店	”	SW	15.0m/s	58%	164	148	12				127	14,708	142,899	1 23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町 岡本長次郎	不	SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7				1,597	175,967	1,590,140	5 170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 福岡町沢川	沢元良雄	WSW	4.0m/s	38%	41	40	1				20	4,026	29,406	1
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 立山町前沢	不	S	8.0m/s	52%	19	19					15	6,926	74,624	3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 大建木材工業(株)	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	70%	7	5	1					3,427	54,100	2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸 県立富山高校	不	SSE	7.0m/s	70%	19	1	1				13	5,621	29,014	7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪 てんぷら料理店	都市ガスのフの漏射		0m/s	65%	24	13	4				8	4,279	148,241	7
S47.7.20	3:50 6:00	氷見市北大町 市立北部中学校	不	NE	2.0m/s	90%	2	2					1	4,255	64,104	3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 井波町 役場	たばこ		0m/s	85%	1	1						5,570	153,272	7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町 瀬川製材所	不	W	6.0m/s	37%	122	89	27				57	14,214	1,209,100	41
S55.10.17	4:00 5:22	黒部市吉田 工業(株)生地工場	屋内線絶縁劣化		0m/s	90%	1	1						5,442	757,338	
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川温泉観光 庄川町金屋ホテル(株)	不	ESE	3.0m/s	80%	1	1					5	3,980	472,780	2 8
H3.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森 水上建設	焼却火	SSW	17.0m/s	38%	35	29					15	4,601	130,004	
H25.5.3	23:10 7:01	黒部市天神新 黒部紙業(株)	不	SSE	2.0m/s	80%	1	1						3,215	45,833	
H25.11.25	1:30 7:06	魚津市本町 小濱むつ子	不	SSE	2.0m/s	66%	23	16	4				13	3,259	176,498	1

※建物の焼損程度に「ぼや」が加えられたのは平成7年1月1日以降

## 第 8 章 危 険 物 規 制

### 1. 危 険 物 施 設 の 現 況

#### (1) 危 険 物 の 規 制

危 険 物 の 規 制 事 務 は、平 成 27 年 3 月 31 日 現 在、消 防 本 部 ・ 署 設 置 の 4 市 1 町 3 組 合 の 区 域 に 設 置 さ れ る 施 設 に つ い て は 市 町 村 長 が 所 管 し、2 以 上 の 行 政 区 域 に わ た っ て 設 置 さ れ る 施 設 に つ い て は 県 知 事 が 所 管 し て い る。

#### (2) 危 険 物 施 設 数

危 険 物 施 設 数 の 推 移 は、第 1 表 の と お り で あ る。

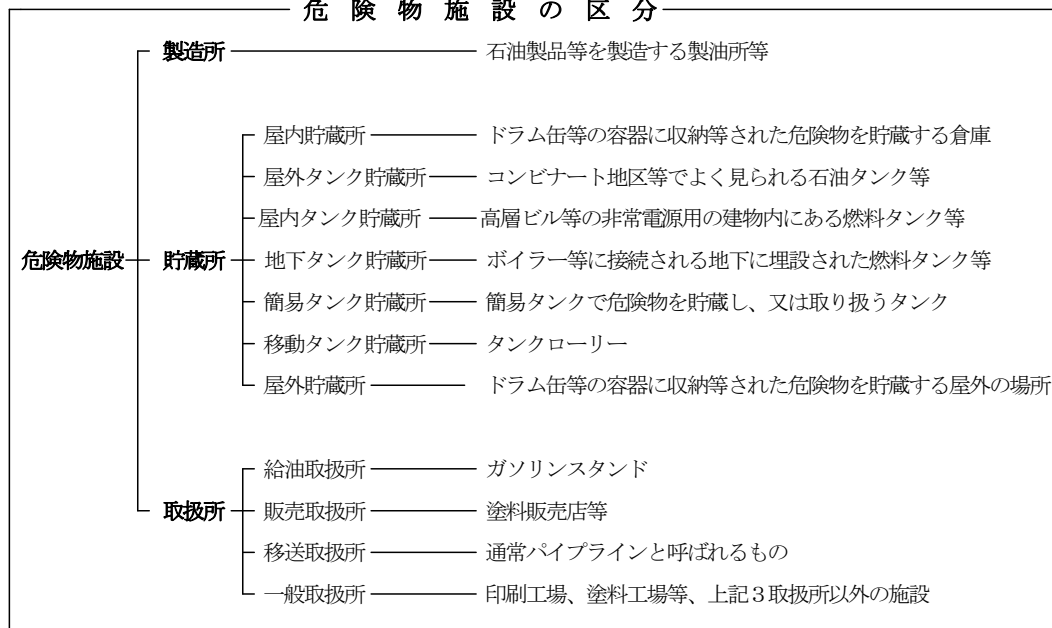
ま た、平 成 27 年 3 月 31 日 現 在 の 危 険 物 施 設 数 は、第 2 表 か ら 第 6 表 の と お り で あ る。

### 第 1 表 危 険 物 施 設 数 の 推 移

(各年度とも年度末(3月31日)現在)

施 設 \ 年 度	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6
製 造 所	60	62	64	65	64	69
貯 蔵 所	5,464	5,366	5,242	5,134	5,044	4,928
取 扱 所	1,859	1,831	1,823	1,794	1,767	1,776
総 計	7,383	7,259	7,129	6,993	6,875	6,773
対前年増加率(%)	-1.9	-1.7	-1.8	-1.9	-1.7	-1.5

#### 危 険 物 施 設 の 区 分





第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成27年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所							取扱所					事業所数		
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種売買取扱所	第2種売買取扱所		移送取扱所	一般取扱所
県計	6,773	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,776	769	7	3	9	988	3,181
富山市	2,312	26	1,660	321	391	41	544	10	320	33	626	262	5	2	5	352	1,124
高岡市	1,150	20	861	190	246	18	196		194	17	269	114			2	153	433
射水市	658	10	452	71	135	12	106	2	117	9	196	97	1		1	97	273
富山県東部消防組合	716	10	506	91	151	21	127	3	107	6	200	74		1		125	279
氷見市	228		176	47	22	16	48	2	38	3	52	25				27	151
新川地域	597	2	424	69	61	38	150		88	18	171	67	1			103	275
砺波地域消防組合	925	1	709	110	97	20	309	5	160	8	215	111				104	555
立山町	186		140	15	16	13	52	1	32	11	46	19				27	90
本部設置計	6,772	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,775	769	7	3	8	988	3,180
本部未設置計	1										1				1		1
前年度末県計	6,875	64	5,044	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,767	774	7	3	9	974	3,267

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)  
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)  
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。  
 4. 2以上の行政区の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)

第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成27年3月31日現在）

製造所等の別 数量の別	合計	製造所	貯蔵所						取扱所							
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
総計	6,773	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,776	769	7	3	9	988
A地区	6,772	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,775	769	7	3	8	988
B地区	1										1				1	
5倍以下	3,007	2	2,535	433	202	117	857	22	846	58	470	48	5			417
A地区	3,007	2	2,535	433	202	117	857	22	846	58	470	48	5			417
B地区																
5倍を超え10倍以下	1,228	13	890	218	166	32	400	1	41	32	325	81	1			243
A地区	1,228	13	890	218	166	32	400	1	41	32	325	81	1			243
B地区																
10倍を超え50倍以下	1,273	27	811	157	359	30	210		40	15	435	211	1	3		220
A地区	1,273	27	811	157	359	30	210		40	15	435	211	1	3		220
B地区																
50倍を超え100倍以下	464	10	345	48	149		43		105		109	59				50
A地区	464	10	345	48	149		43		105		109	59				50
B地区																
100倍を超え150倍以下	197	4	102	30	42		13		17		91	78				13
A地区	197	4	102	30	42		13		17		91	78				13
B地区																
150倍を超え200倍以下	167	1	54	9	35		5		5		112	105				7
A地区	167	1	54	9	35		5		5		112	105				7
B地区																
200倍を超え1,000倍以下	317	11	97	10	82		4		1		209	187			1	21
A地区	317	11	97	10	82		4		1		209	187			1	21
B地区																
1,000倍を超え5,000倍以下	65	1	48	6	41				1		16				2	14
A地区	65	1	48	6	41				1		16				2	14
B地区																
5,000倍を超え10,000倍以下	13		12								1					1
A地区	13		12								1					1
B地区																
10,000倍を超えるもの	42		34	3	31						8				6	2
A地区	41		34	3	31						7				5	2
B地区	1										1				1	

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。  
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成27年3月31日現在）

製造所等の別 類別	合計	製造所	貯蔵所						取扱所									
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		
総計	計	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,776	769	7	3	9	988		
	A地区	69	4,928	914	1,119	179	1,532	23	1,056	105	1,775	769	7	3	8	988		
	B地区	1									1				1			
単独	第1類	計	14	6	6						4						4	
		A地区	14	6	6						4							4
	第2類	計	19	17	9	4				3	1							
		A地区	19	17	9	4				3	1							
	第3類	計	21	19	10	2				7		2						2
		A地区	21	19	10	2				7		2						2
第4類	計	47	4,809	836	1,102	179	1,532	23	1,035	102	1,715	769	7	3	9	927		
	A地区	47	4,809	836	1,102	179	1,532	23	1,035	102	1,714	769	7	3	8	927		
	B地区	1									1				1			
第5類	計	7	6	6							1					1		
	A地区	7	6	6							1					1		
第6類	計	30	22	11	11				11		6					6		
	A地区	30	22	11	11				11		6					6		
	B地区																	
混在	計	111	49	47						2	48					48		
	A地区	111	49	47						2	48					48		
	B地区									2	48					48		

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等といい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別別）

（平成27年3月31日現在）

危険物の類別 タンク容量別	合計					
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
21年度末	0	4	2	1,200	0	11
22年度末	0	4	2	1,195	0	11
23年度末	0	4	2	1,158	0	11
24年度末	0	4	2	1,153	0	11
25年度末	0	4	2	1,117	0	11
26年度末	0	4	2	1,102	0	11
100KL未満		1	1	892		10
100KL以上		2		117		
500KL "		1	1	22		1
1,000KL "				37		
5,000KL "				7		
10,000KL "				23		
50,000KL "				4		

第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数（第4類の内訳）

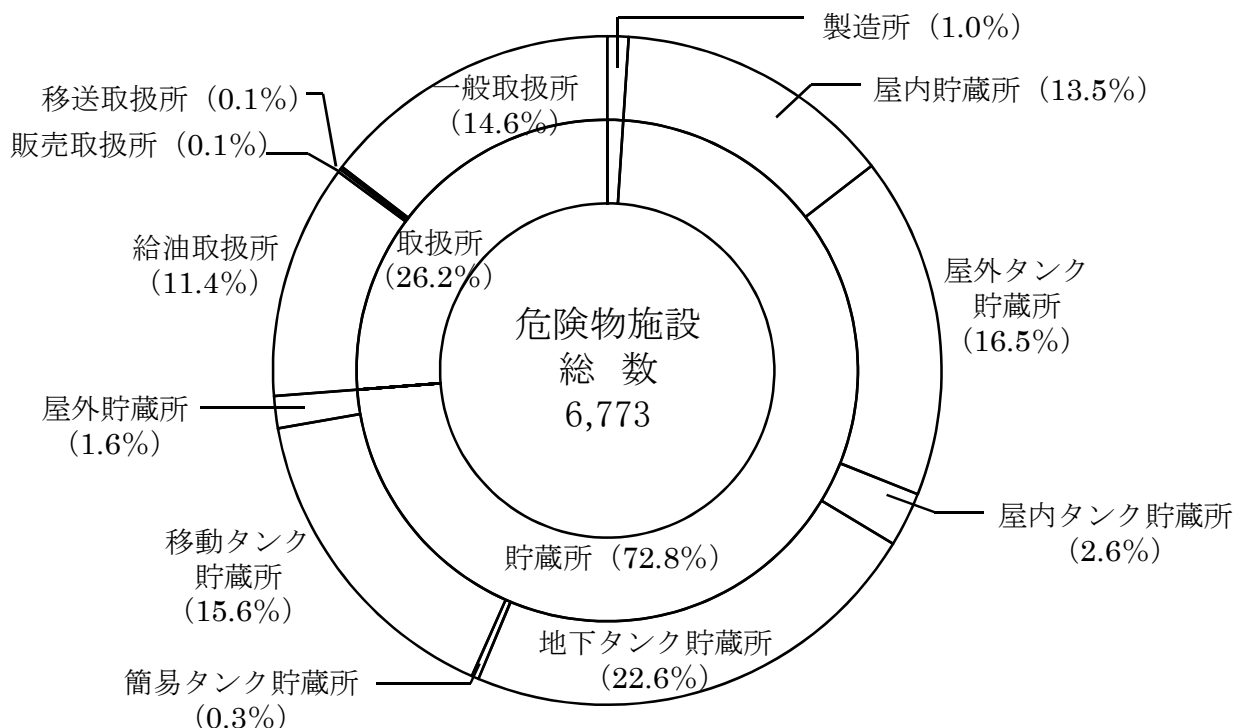
（平成27年3月31日現在）

第4類の品名 タンク容量別	第1石油類						第2石油類		第3石油類		第4石油類	アルコール類	その他
	原油	ナフサ		ガソリン	灯油	軽油		重油					
		6	9			51	50						
21年度末	11	6	15	179	51	396	15	92	435				
22年度末	8	6	15	171	50	383	15	99	448				
23年度末	8	9	15	170	54	367	15	93	427				
24年度末	8	11	14	168	53	359	15	97	428				
25年度末	8	10	16	162	54	345	16	97	409				
26年度末	8	10	17	156	53	340	16	94	408				
100KL未満	1	2	4	126	35	261	15	89	359				
500KL "				24	7	37	1	5	43				
1,000KL "		3	5		3	9			2				
5,000KL "		3	6	3	7	14			4				
10,000KL "		1	2	1	1	2							
50,000KL "	3	1		2		17							
100,000KL "	4												

(3) 危険物施設の区分構成

平成27年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所1.0%、貯蔵所72.8%、取扱所26.2%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で22.6%を占め、次いで、屋外タンク貯蔵所16.5%、移動タンク貯蔵所15.6%、一般取扱所14.6%、屋内貯蔵所13.5%、屋内タンク貯蔵所13.5%、給油取扱所11.4%の順となっている。

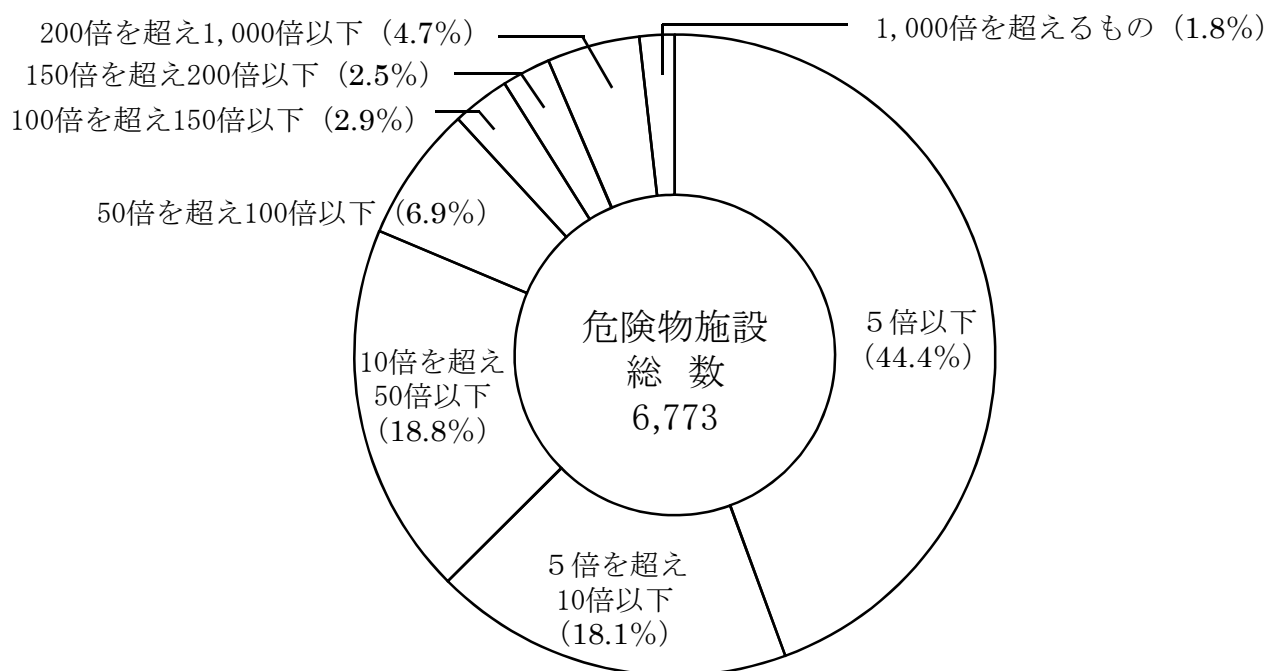
図-1 危険物施設構成比(施設別)



(4) 危険物施設の規模別構成

平成27年3月31日現在の危険物施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の44.4%を占めている。

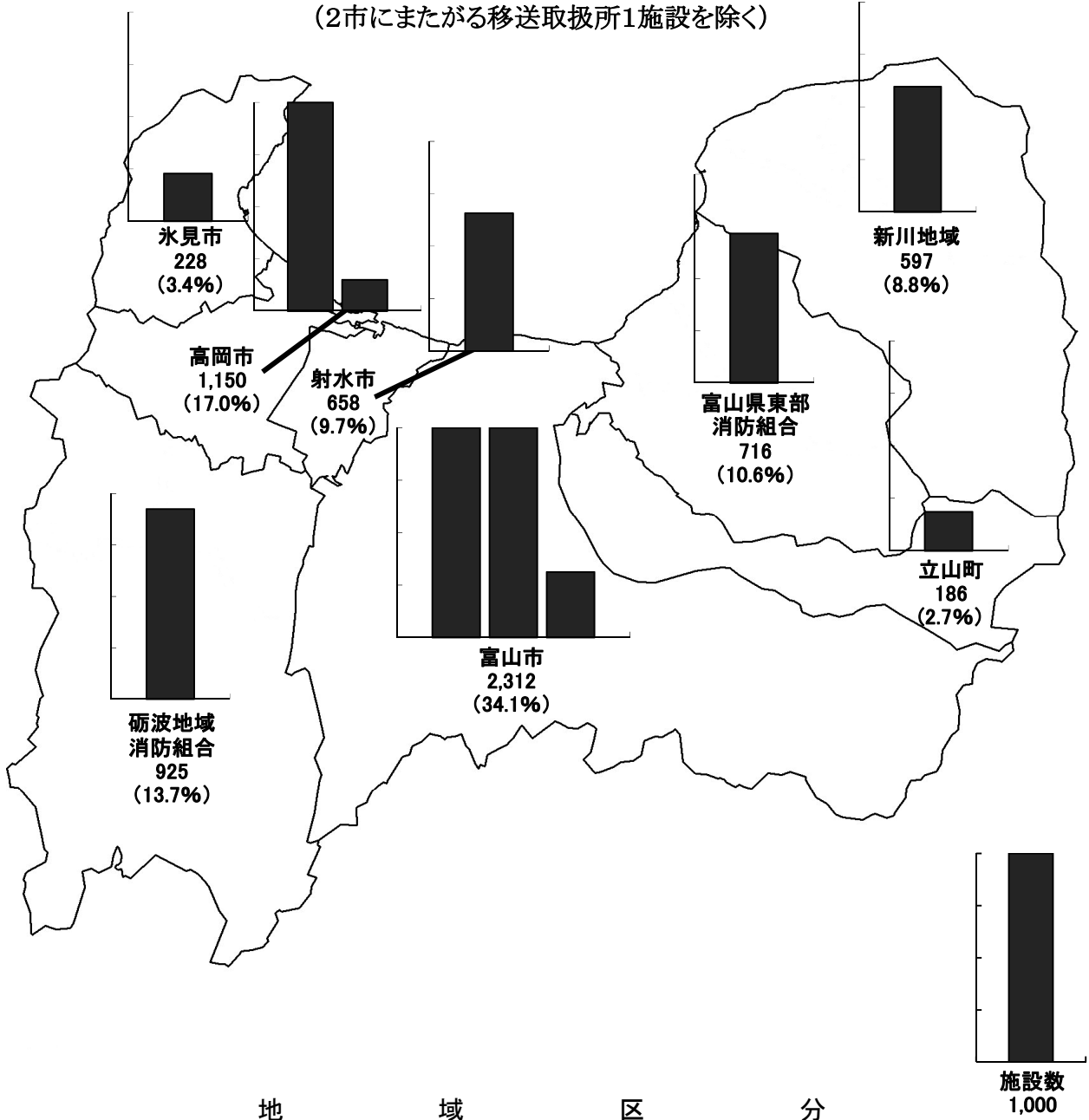
図-2 危険物施設構成比(規模別)



(5) 地域別分布状況

平成27年3月31日現在の危険物施設の消防本部（局）別分布状況は図－3のとおりである。富山・高岡両市で全体の51.1%を占めている。

図－3 危険物施設の地域別分布状況  
(2市にまたがる移送取扱所1施設を除く)



地 域 区 分	
富山市	富山市
高岡市	高岡市
射水市	射水市
富山県東部消防組合	魚津市、滑川市、上市町、舟橋村
氷見市	氷見市
新川地域	黒部市、入善町、朝日町
砺波地域消防組合	砺波市、南砺市、小矢部市
立山町	立山町

## 2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成27年3月31日現在)

市町村等の別		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保 安 員	予防規程	自衛消防組織
総 数		5	31	586	3
消防本部 設置 市町村	4 市	4	26	392	3
	3 組合	0	5	181	0
	1 町	0	0	12	0
	小 計	4	31	585	3
2以上の許可行政庁の 区域にわたるもの		1	1	1	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

## 3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成26年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区 分	実施行政庁	検査対象施設数	26年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	20	4
	射水市	7	1

## 4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の3の2又は第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成26年度の実施状況は次のとおりである。

施 設 総 数	6,773
検 査 施 設 数	4,125
延 検 査 回 数	4,597

また、移動タンク貯蔵所について、平成26年11月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所553台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所38台、危険物運搬車両12台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所101件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所11件であった。

## 5. 危険物施設等の事故

平成26年における事故の発生件数は20件であり、その概要は第9表のとおりである。

また、火災・流出事故件数及び事故の発生原因については、第10表及び第11表のとおりである。

### 第9表 危険物製造所等における事故

(自 平成26年1月1日 ~ 至 同年12月31日)

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成26年 1月11日	砺波市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第4類 第2石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所にて灯油を移送中、ハンドル操作の誤りにより車両が横転し、また、注油口蓋が完全に閉止されていなかったため、灯油約100リットルが流出したものの
平成26年 1月11日	富山市内 (火災)	一般取扱所	樹脂製ろ布 (非危険物)	0	遠心分離機用の樹脂製ろ布の糸がほつれていたことから、ほつれをライターで焼き切ろうとしたところ、ろ布に着火し火災となったものの
平成26年 1月20日	立山町内 (火災)	一般取扱所	(乾燥炉)	0	危険物一般取扱所内の乾燥炉が空焚き状態となり、高温となった炉内の熱風が乾燥炉入口から漏れ出したことにより火災となったものの
平成26年 1月29日	上市町内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第4類 第2石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所のホースとホースリールの結合部分が緩み外れて、灯油約10リットルが流出したものの
平成26年 1月29日	富山市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第4類 第2石油類 灯油	0	2本の注入ホース結合部の留め金具が破損していたことによりホースが結合部から外れて、灯油約10リットルが流出したものの
平成26年 2月7日	富山市内 (火災)	一般取扱所	紙袋 (非危険物)	0	押出ラミネート機のメンテナンス作業中、ラミネート機に巻き付けた紙袋が、接触していた高温状態の電気ヒーターにより過熱され、出火したものの



発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 26 年 2 月 15 日	南砺市内 (破損)	給油取扱所	(固定給油設備)	0	除雪機が給油するためにバックにて進入したところ、後方確認不十分により固定給油設備に接触し、破損したものの
平成 26 年 3 月 3 日	射水市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 C 重油	0	タンクから別タンクへ重油を移送する際、油水分離槽に取り付けられた排気ホースが固縛不十分であったことにより、重油約 3 リットルが流出したものの
平成 26 年 5 月 7 日	滑川市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 絶縁油	0	屋外タンク貯蔵所に接続するフレキシブル配管が破損し、絶縁油約 40 リットルが流出したものの
平成 26 年 6 月 4 日	富山市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	2	移動タンク貯蔵所にて灯油を移送中、軽自動車と衝突し、横転したことにより、注入口から灯油約 20 リットルが流出したものの
平成 26 年 6 月 4 日	富山市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 1 石油類 酢酸エチルなど	2	一般取扱所内にて配管の洗浄を行うにあたり、危険物の抜き出し作業を行っていたところ、何らかの原因により出火したものの
平成 26 年 6 月 6 日	射水市内 (破損)	給油取扱所	(網入りガラス)	1	給油するために自動車が入場した際、運転操作の誤りにより自動車が事務所に衝突し、防火設備(網入りガラス)が破損したものの
平成 26 年 9 月 18 日	砺波市内 (破損)	給油取扱所	(固定給油設備)	0	貨物車両が洗車後に方向転換した際、運転操作の誤りにより自家用給油取扱所に進入し、固定給油設備に衝突、破損したものの

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 26 年 10 月 10 日	立山町内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	一般取扱所の地下埋設配管の点検を実施したところ、腐食疲労等劣化により異常が見つかり、そこから微量の灯油が流出したものの
平成 26 年 10 月 25 日	富山市内 (火災)	一般取扱所	(産業廃棄物処理施設)	0	産業廃棄物の入ったドラム缶を破砕した際、破砕時の衝撃火花がドラム缶内部の可燃物や可燃性ガスに引火し、出火したものの
平成 26 年 11 月 13 日	立山町内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	一般取扱所の地下埋設配管の点検を実施したところ、腐食疲労等劣化により異常が見つかり、そこから灯油が流出したものの
平成 26 年 11 月 19 日	高岡市内 (流出)	移送取扱所	第 4 類 第 1 石油類 ガソリン	0	タンカーから屋外タンク貯蔵所に送油する際、ピグ取扱い装置のディテクターからガソリンが噴出し、約 5 リットル流出したものの
平成 26 年 12 月 10 日	富山市内 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	液面計の故障に加え、当該タンクの危険物取扱者が残油量を把握していなかったため、灯油を過剰注入してしまったことにより、灯油約 1,200 リットルが流出したものの
平成 26 年 12 月 10 日	南砺市内 (破損)	給油取扱所	(固定給油設備)	0	給油取扱所内でトラックがバックにて給油空地に移動したところ、運転操作の誤りにより固定給油設備に衝突し破損したものの
平成 26 年 12 月 27 日	富山市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 1 石油類 ガソリン	0	移動タンク貯蔵所に油を積載する際、運転操作の誤りにより一般取扱所の架台にタンクが接触し破損したため、ガソリン約 100 リットルが流出したものの

第 10 表 危険物施設等における火災・流出事故件数 (平成 22 年～平成 26 年)

年	計	火災 流出 その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
22	18	3 (1)						3 (1)				
	(1)	15 (0)	1	2	4	4	2	2				
23	19	3 (0)						3				
	(0)	16 (0)		3	2	1	7	1	2			
24	14	5 (0)	2		1			2				
	(0)	9 (0)			1	3	1	4				
25	12	5 (0)						5				
	(0)	7 (0)		1	2		2	1	1			
26	20	5 (2)						5 (2)				
	(5)	15 (3)		5 (2)	2	1	4 (1)	2	1			
合計	83	21 (3)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	(6)	62 (3)	1 (0)	11 (2)	11 (0)	9 (0)	16 (1)	10 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	

注：各年 1 月 1 日から 12 月 31 日までにおける発生件数であり、表中の( )内の数値は死傷者数である。

第 11 表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成 22 年～平成 26 年)

事故発生原因	22 年			23 年			24 年			25 年			26 年			計		
	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他
人的要因	誤操作												1			1	0	0
	確認不十分		1	1		2		1			1					1	4	1
	監視不十分	1	1		1	1		1					1			4	2	0
	管理不十分	2	1		2	1		3	1		1	2		2	2	10	7	0
	不作為															0	0	0
	小計	3	3	1	3	4	0	5	1	0	1	3	0	4	2	16	13	1
物的要因	腐食等劣化		7			2		1		2	2			2		2	14	0
	破損		1			2	2		4					2	1	0	9	3
	故障		1											1		0	2	0
	設計不良		1			1			3					1		0	6	0
	小計	0	10	0	0	5	2	0	8	0	2	2	0	0	6	1	2	31
他要因	交通事故			1		2	3					2		2	3	0	4	9
	不明・その他									2			1	1		3	1	0
	小計	0	0	1	0	2	3	0	0	0	2	0	2	1	3	3	5	9
合計	3	13	2	3	11	5	5	9	0	5	5	2	5	11	4	21	49	13

## 6. 危険物取扱者

### (1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成26年度の実施状況は第12表のとおりである。

また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

### (2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成26年度の実施状況は、第14表のとおりである。

**第12表 危険物取扱者試験の実施状況**

(平成26年度：6月15日、6月21日、6月22日、6月29日、10月12日

10月18日、10月19日、10月25日、2月1日、2月7日、2月8日 11回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	7,816	648	6,062	372	328	336	4,303	300	423	1,106
受験者数(人)	7,314	586	5,659	362	318	329	3,937	298	415	1,069
合格者数(人)	3,128	175	2,263	263	213	223	1,075	222	267	690
合格率(%)	42.8	29.9	40.0	72.7	67.0	67.8	27.3	74.5	64.3	64.5

**第13表 危険物取扱者免状の交付状況**

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成26年度(人)	3,077	171	2,250	263	213	222	1,067	220	265	656
昭和35年度から平成26年度 までの累計(人)	141,051	5,435	97,019	6,457	5,665	6,320	65,544	5,215	7,818	38,597

**第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況**

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビナート	計
富山会場	平成26年7月8日、9日	415	91	—	506
	平成26年7月18日、23日	—	—	120	120
	平成26年11月18日、19日	433	54	—	487
	平成27年2月5日、6日	329	56	—	385
高岡会場	平成26年7月1日、2日	260	69	—	329
	平成26年11月5日、6日	169	28	—	197
	平成27年2月3日、4日	187	39	—	226
射水会場	平成26年7月11日	40	28	—	68
魚津会場	平成26年10月28日、29日	182	48	—	230
黒部会場	平成26年7月16日、17日	203	43	—	246
砺波会場	平成26年11月12日	54	46	—	100
南砺会場	平成26年7月3日	44	29	—	73
計		2,316	531	120	2,967

## 第9章 救急・救助業務

救急業務とは、火災、その他の災害、又は野外、公衆の出入りする場所、若しくは多数の者の出入りする場所において生じた事故、又はこれに準ずる事故その他の事由により緊急に搬送の必要がある傷病者を救急隊によって医療機関、その他の場所へ搬送する業務である。

救助業務とは、広く一般の災害事象により要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除し、安全な場所に救出する業務である。

(なお、この章で示す表は端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。)

### 1. 救急業務実施体制

平成27年4月1日現在における救急業務実施体制は第1表のとおりである。

### 第1表 救急業務実施体制

(平成27年4月1日現在)

区分	救急自動車数 ※1				救急隊数		救急隊員等数					救急救命士有資格者数 ※6															
	計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上	高規格救急自動車	計	うち救命士運用	救急隊員計 ※2	専任 ※3	兼任(A) ※4	兼任(B) ※5	計	従事 ※7	救急隊員として 救急隊員と もに 認定	気管挿管・薬剤投与 認定	気管挿管のみ認定	薬剤投与のみ認定	気管挿管・薬剤投与 未認定	救急隊員として も 認定	気管挿管のみ認定	薬剤投与のみ認定	気管挿管・薬剤投与 未認定	運用救急救命士 ※9				
																								未認定	認定	未認定	認定
																								未認定	認定	未認定	認定
消防(局)本部分																											
富山市	19 (3)	2	7	10 (3)	19	16	16	205	17	188	0	99	81	47	18	8	8	18	8	8		2	76				
高岡市	7 (1)	1	4	2 (1)	7	6	6	40	29	11	36	51	34	17	1	5	11	17	1	8		8	32				
氷見市	3 (1)		1	2 (1)	2	2	2	34	14	20		17	11	6	2		3	6	1	2		3	10				
射水市	5		1	4	5	5	5	26		26	50	37	26	13	1	5	7	11	3	3		5	21				
立山町	3		2	1	2	2	2	25		25	6	16	12	9			3	4	1	2		1	10				
砺波地域消防組合	12 (1)	1	2	9 (1)	11	11	11	159	0	159		50	46	9	4	19	14	4	0		2	2	44				
富山県東部消防組合	7 (1)		3	4 (1)	7	6	6	54	9	45	2	32	24	21	2		1	8	6	1		1	22				
新川地域	8 (1)	1	3	4 (1)	8	7	7	89	0	89	0	39	32	27	4		1	7	3	4			31				
合計	64 (8)	5	23	36 (8)	61	55	55	632	69	563	94	341	266	149	32	37	48	75	23	28	2	22	246				

※1 ( )内数値は、非常用救急自動車数

※2 救急自動車に乗車する救急隊員資格者のうち、消防庁の統計に合わせて専任・兼任(A)のみ集計に含めた数値(救急自動車に乗車しない救急隊員資格者(例:消防本部総務課勤務)及び兼任(B)は除く。)

※3 専任の救急隊員として辞令の交付を受けているもの及び職務命令により専ら救急業務に従事している者

※4 救急隊員としての辞令の交付を受けているが、ポンプ自動車等他の消防用自動車と乗換運用している者(兼任辞令)

※5 専任及び兼任(A)の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する者

※6 平成27年4月1日現在で、救急救命士の資格を有する消防職員等をいう。

(平成27年3月8日「第38回救急救命士国家試験」【合格発表:平成27年3月31日】に合格した者は含む)

※7 救急隊員として従事する救急救命士有資格者をいう。(専任、兼任(A)として活動する救急救命士有資格者)

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員として従事する救急救命士有資格者も含む)

※8 救急隊員として従事しない救急救命士有資格者(兼任(B)等)をいう。(例:消防本部総務課勤務)

※9 救急隊員として従事する救急救命士有資格者のうち、救急救命士として運用している者

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員資格者として従事する救急救命士有資格者は除く)

## 2. 救急活動状況の概要（平成26年）

### (1) 事故種別救急出場件数

平成26年中の県内における救急出場件数は 39,620件で、前年の 38,422件に比べて1,198件(3.1%)の増加となった。これは、救急車が1日平均 108.5件、13.3分に1回の割合で出場したことになる。  
(平成25年は1日平均105.3件、13.7分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 3,410件(前年比55件減)、一般負傷 5,982件(同144件増)、急病 24,480件(同995件増)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数 (各年1.1～12.31までの期間中 第5表まで同じ)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他転院	左記以外
26年(A)	39,620	86	3,410	300	5,982	24,480	3,892	1,470
構成比(%)	100.0%	0.2%	8.6%	0.8%	15.1%	61.8%	9.8%	3.7%
25年(B)	38,422	62	3,465	284	5,838	23,485	3,797	1,491
構成比(%)	100.0%	0.2%	8.9%	0.7%	15.2%	61.1%	9.7%	4.1%
(A)-(B)件	1,198	24	△ 55	16	144	995	95	△ 21
増減率	3.1%	38.7%	-1.6%	5.6%	2.5%	4.2%	2.5%	-1.4%

### (2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 37,507人で、前年の 36,387人に比べて1,120人(3.1%)の増加となった。これは、1年間で県民のおよそ29人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。  
(平成25年はおよそ30人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 3,619人(前年比37人減)、一般負傷 5,746人(同145人増)、急病 23,070人(同932人増)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
26年(A)	37,507	32	3,619	302	5,746	228	23,070	4,510
構成比(%)	100.0%	0.1%	9.6%	0.8%	15.3%	0.6%	61.5%	12.0%
25年(B)	36,387	26	3,656	288	5,601	290	22,138	4,388
構成比(%)	100.0%	0.1%	10.1%	0.8%	15.3%	0.8%	60.8%	12.0%
(A)-(B)人	1,120	6	△ 37	14	145	△ 62	932	122
増減率	3.1%	23.1%	-1.0%	4.9%	2.6%	-21.4%	4.2%	2.8%

### (3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児89人(前年比1人減)、乳幼児1,323人(同8人減)、少年1,227人(同4人減)、成人 11,466人(同12人増)、高齢者 23,402人(同1,121人増)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
26年(A)	37,507	89	1,323	1,227	11,466	23,402
構成比(%)	100.0%	0.2%	3.5%	3.3%	30.6%	62.4%
25年(B)	36,387	90	1,331	1,231	11,454	22,281
構成比(%)	100.0%	0.3%	3.6%	3.6%	32.4%	60.1%
(A)-(B)人	1,120	△ 1	△ 8	△ 4	12	1,121
増減率	3.1%	-1.1%	-0.6%	-0.3%	0.1%	5.0%

### (4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡490人(前年比20人増)、重症3,712人(同250人増)、中等症16,431人(同618人増)、軽症 16,867人(同228人増)、その他7人(同4人増)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
26年(A)	37,507	490	3,712	16,431	16,867	7
構成比(%)	100.0%	1.3%	9.9%	43.8%	45.0%	0.0%
25年(B)	36,387	470	3,462	15,813	16,639	3
構成比(%)	100.0%	1.6%	9.0%	41.9%	47.6%	0.0%
(A)-(B)人	1,120	20	250	618	228	4
増減率	3.1%	4.3%	7.2%	3.9%	1.4%	133.3%

## (5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成26年	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23
	中等症	0	0	0	0	0	0	1	0	1	54	56
	軽症	0	0	0	1	0	0	3	0	0	5	9
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	0	0	0	1	0	0	4	0	0	6	78
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	重症	0	0	0	4	0	0	3	0	8	15	30
	中等症	0	0	0	3	0	0	33	0	264	49	349
	軽症	0	0	1	99	0	1	276	1	552	10	940
	その他	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	計	0	0	1	109	0	1	312	1	0	825	74
少年	死亡	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	4
	重症	0	0	1	8	0	3	2	3	3	8	28
	中等症	1	0	2	53	1	39	43	1	120	48	311
	軽症	0	0	1	266	2	113	159	6	321	15	884
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	0	4	330	3	155	204	7	8	444	71
成人	死亡	0	0	0	9	3	0	3	17	44	1	77
	重症	6	1	6	103	43	6	60	4	42	179	848
	中等症	11	0	1	312	142	45	377	21	2,061	762	3,799
	軽症	10	0	5	1,671	173	86	731	80	3,829	106	6,740
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	計	27	1	12	2,095	361	137	1,171	105	175	6,333	1,049
高齢者	死亡	0	0	4	11	0	0	64	8	317	4	408
	重症	2	0	6	96	10	1	449	2	1,730	466	2,783
	中等症	17	0	5	259	27	3	1,810	5	7,752	2,023	11,916
	軽症	2	0	0	718	14	5	1,732	18	5,662	142	8,294
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	計	21	0	15	1,084	51	9	4,055	25	45	15,462	2,635
合計	死亡	0	0	4	23	3	0	67	26	362	5	490
	重症	8	1	13	211	53	10	514	6	2,139	691	3,712
	中等症	29	0	8	627	170	87	2,264	27	10,198	2,936	16,431
	軽症	12	0	7	2,755	189	205	2,901	105	10,369	273	16,867
	その他	0	0	0	3	0	0	0	0	2	2	7
	計	49	1	32	3,619	415	302	5,746	138	228	23,070	3,907

## [年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内

乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満

少年 … 満 7歳以上満 18歳未満

成人 … 満 18歳以上満 65歳未満

高齢者 … 満 65歳以上

## [傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの

重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

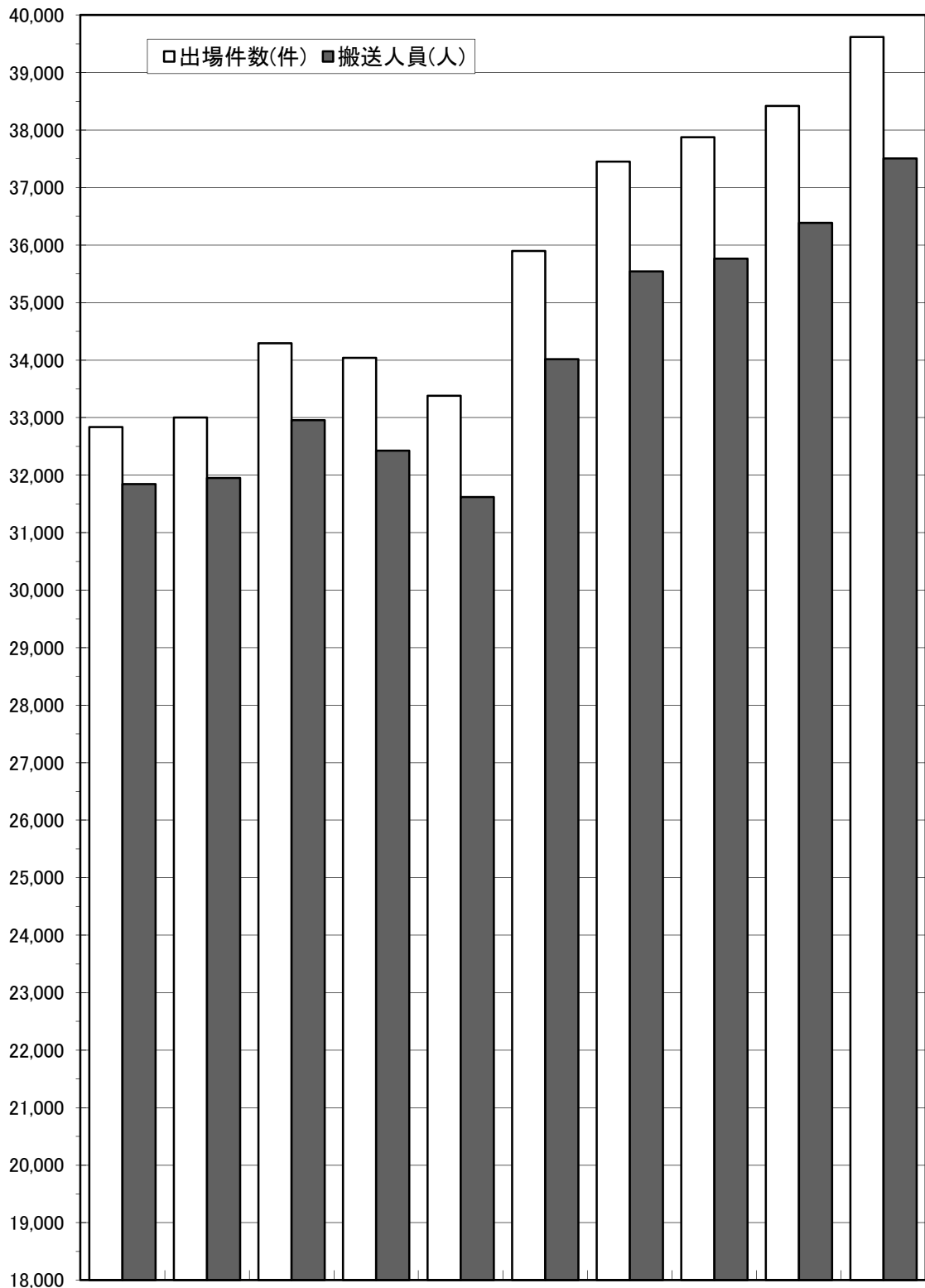
軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位:件、人)

平成17年～平成26年

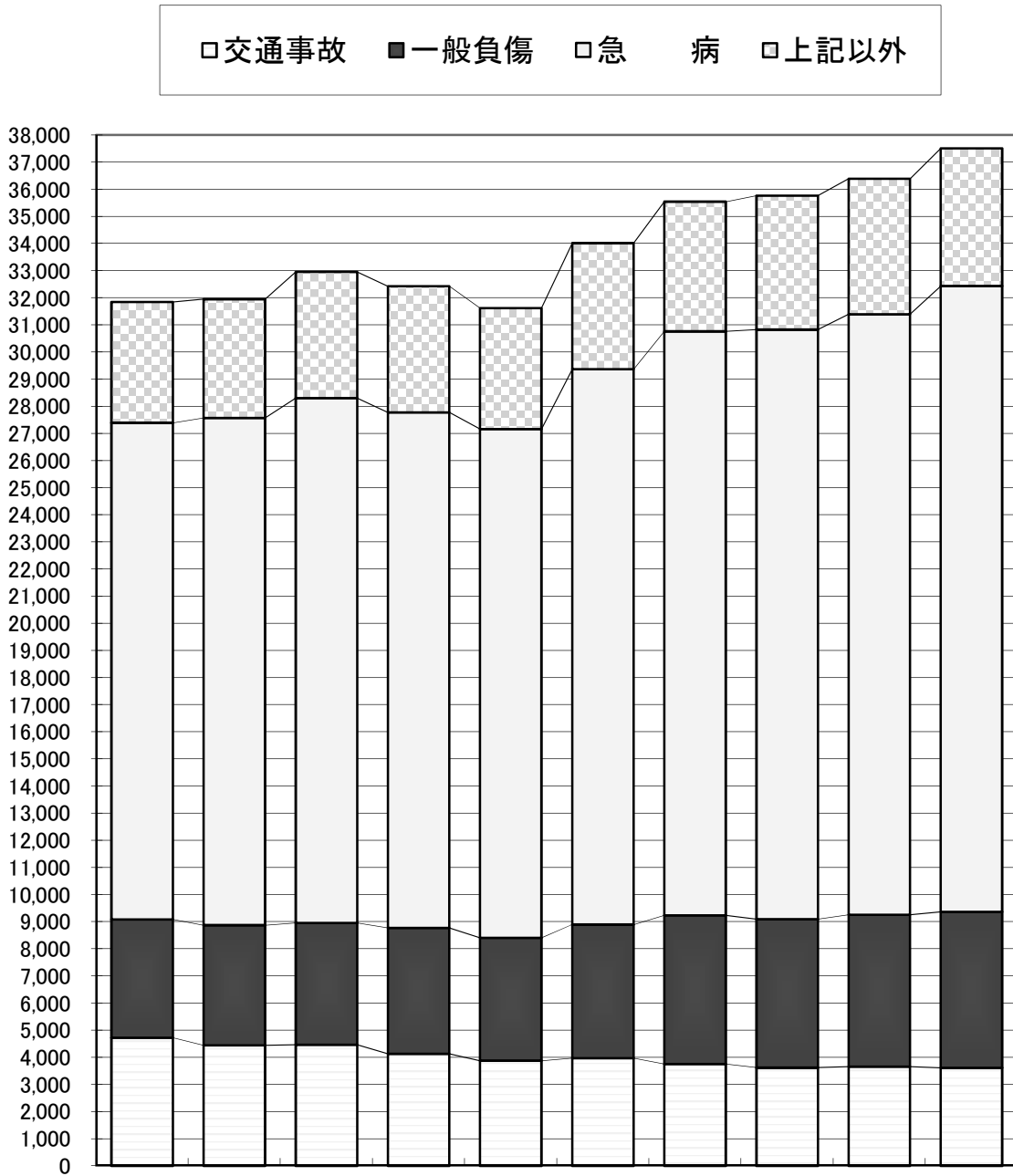


年(平成)	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
出場件数(件)	32,834	33,003	34,294	34,039	33,378	35,899	37,453	37,876	38,422	39,620
搬送人員(人)	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544	35,765	36,387	37,507



図-2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移  
平成17年～平成26年

(単位:人)



年(平成)	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
交通事故	4,726	4,447	4,468	4,135	3,879	3,968	3,754	3,623	3,656	3,619
一般負傷	4,361	4,428	4,488	4,642	4,528	4,929	5,482	5,472	5,601	5,746
急病	18,306	18,697	19,347	19,002	18,754	20,471	21,528	21,734	22,138	23,070
上記以外	4,452	4,377	4,653	4,648	4,459	4,647	4,780	4,936	4,992	5,072
合計	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544	35,765	36,387	37,507

(6) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して7.0分かかっており、出場件数の85.4%は覚知から10分内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して30.2分かかっており、搬送人員の55.3%は覚知から30分内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数 (平成26年中)

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均 所要時間
急 病	447	3,298	17,189	3,449	97	24,480	7.0
交 通 事 故	42	422	2,244	659	43	3,410	7.6
一 般 負 傷	110	846	4,116	863	47	5,982	7.2
そ の 他	207	1,562	3,336	596	47	5,748	6.4
合 計	806	6,128	26,885	5,567	234	39,620	7.0
構成比(%)	2.0%	15.5%	67.9%	14.1%	0.6%	100.0%	

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

第8表 収容所要時間別搬送人員 (平成26年中)

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均 所要時間
急 病	4	2,105	10,735	9,951	267	8	23,070	29.9
交 通 事 故	1	361	1,491	1,664	100	2	3,619	31.5
一 般 負 傷	0	529	2,451	2,626	135	5	5,746	31.0
そ の 他	2	707	2,360	1,871	121	11	5,072	29.4
合 計	7	3,702	17,037	16,112	623	26	37,507	30.2
構成比(%)	0.0%	9.9%	45.4%	43.0%	1.7%	0.1%	100.0%	

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

- ※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間  
 収 容 所 要 時 間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間

第9表 曜日別月別搬送人員（平成26年）

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計（割合）
曜日別	月	7	0	5	537	62	15	785	15	35	3,406	638	5,505 14.7%
	火	7	0	5	477	80	15	784	13	25	3,241	600	5,247 14.0%
	水	10	0	6	508	64	22	814	18	30	3,288	598	5,358 14.3%
	木	2	0	2	489	65	32	783	7	32	3,161	632	5,205 13.9%
	金	13	1	3	555	74	32	769	29	46	3,182	672	5,376 14.3%
	土	3	0	6	587	48	76	885	21	23	3,307	461	5,417 14.4%
	日	7	0	5	466	22	110	926	35	37	3,485	306	5,399 14.4%
計		49	1	32	3,619	415	302	5,746	138	228	23,070	3,907	37,507 100.0%
月別	1月	5	0	0	253	27	8	563	4	17	2,074	349	3,300 8.8%
	2月	3	0	3	188	29	7	491	13	24	1,834	307	2,899 7.7%
	3月	6	0	1	341	34	16	452	10	17	2,039	359	3,275 8.7%
	4月	6	0	4	290	29	18	450	18	14	1,812	330	2,971 7.9%
	5月	3	0	6	288	30	30	415	9	13	1,828	310	2,932 7.8%
	6月	6	0	3	279	35	39	408	8	23	1,696	295	2,792 7.4%
	7月	3	0	2	307	38	43	442	10	16	1,950	362	3,173 8.5%
	8月	1	0	6	329	50	32	423	13	19	2,062	324	3,259 8.7%
	9月	2	0	0	322	36	33	459	8	24	1,744	307	2,935 7.8%
	10月	3	0	1	378	44	34	503	18	30	1,765	326	3,102 8.3%
	11月	2	0	3	315	24	30	505	14	16	1,928	300	3,137 8.4%
	12月	9	1	3	329	39	12	635	13	15	2,338	338	3,732 10.0%

図-3 曜日別搬送人員

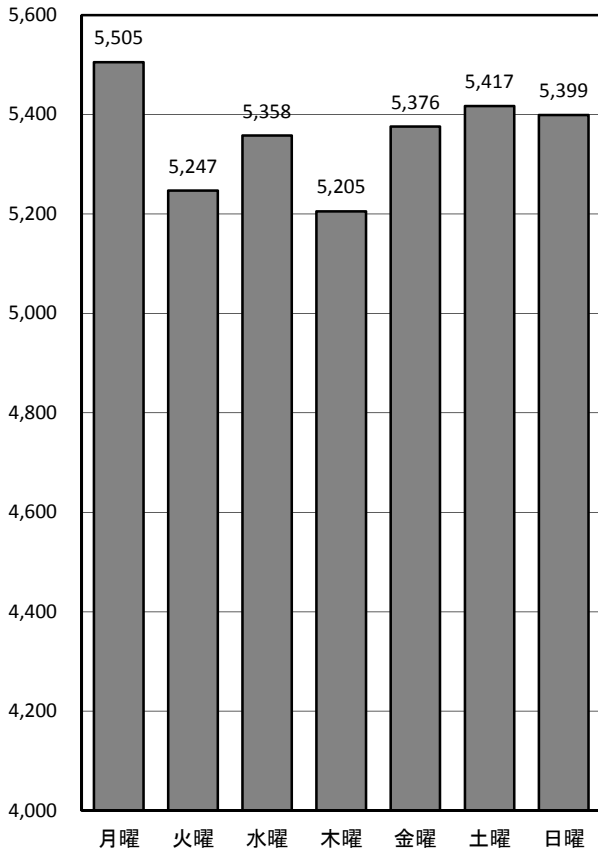
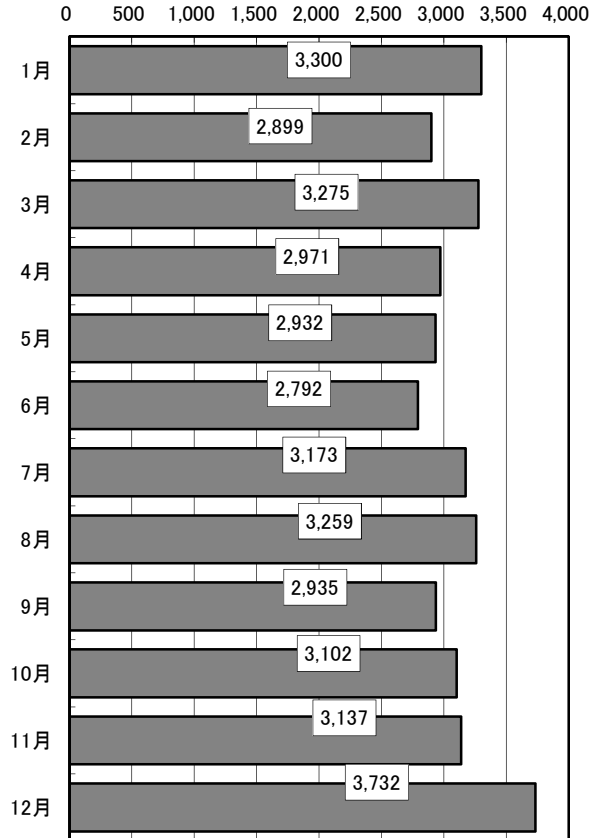


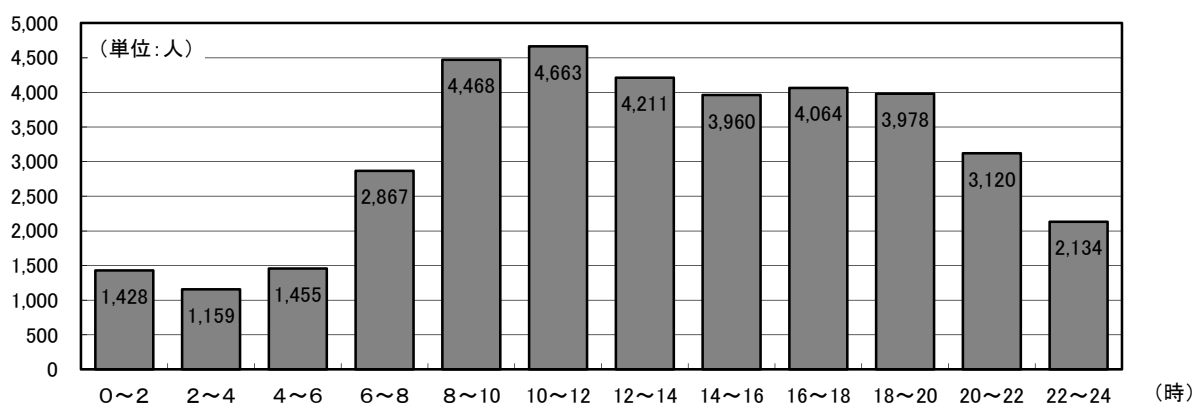
図-4 月別搬送人員



図－5 時間別搬送人員(平成26年)

(単位:人)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)	
合計	49	1	32	3,619	415	302	5,746	138	228	23,070	3,907	37,507	100.0%
0～2	8	0	2	89	5	0	172	15	17	1,052	68	1,428	3.8%
2～4	2	0	0	47	3	0	139	9	5	898	56	1,159	3.1%
4～6	0	0	3	89	6	0	182	9	18	1,105	43	1,455	3.9%
6～8	1	0	3	271	15	3	503	5	18	2,008	40	2,867	7.6%
8～10	4	0	5	459	82	22	745	6	15	2,648	482	4,468	11.9%
10～12	1	1	2	437	89	71	724	8	19	2,419	892	4,663	12.4%
12～14	9	0	4	403	57	74	615	6	23	2,359	661	4,211	11.2%
14～16	9	0	7	441	75	73	639	9	22	2,182	503	3,960	10.6%
16～18	1	0	5	543	54	35	648	11	31	2,201	535	4,064	10.8%
18～20	8	0	1	470	14	12	638	15	31	2,500	289	3,978	10.6%
20～22	3	0	0	233	8	11	472	14	15	2,172	192	3,120	8.3%
22～24	3	0	0	137	7	1	269	31	14	1,526	146	2,134	5.7%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	23,023		3,612		5,731		5,058		37,424	
1回	46	1	7	0	15	2	14	5	82	8
2回	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23,070	1	3,619	0	5,746	2	5,072	5	37,507	8

第11表 管内管外別搬送人員

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)	
管内在住	42	0	21	2,755	268	144	5,213	112	211	21,361	3,374	33,501	89.3%
管外在住	7	1	8	857	146	158	524	25	12	1,673	530	3,941	10.5%
その他	0	0	3	7	1	0	9	1	5	36	3	65	0.2%
合計	49	1	32	3,619	415	302	5,746	138	228	23,070	3,907	37,507	100.0%

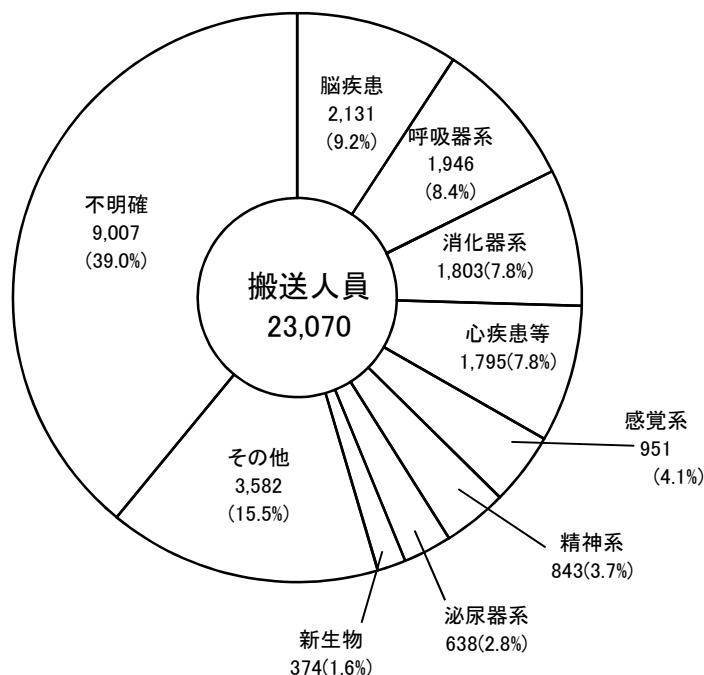
第12表 発生場所別搬送人員

	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	16,275	5,244	725	653	173	23,070
交通事故	31	125	4	3,402	57	3,619
一般負傷	3,360	1,462	84	620	220	5,746
その他	382	4,156	398	66	70	5,072
合計	20,048	10,987	1,211	4,741	520	37,507
構成比(%)	53.5%	29.3%	3.2%	12.6%	1.4%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

平成26年	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計	
	脳疾患	心疾患等										
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	軽症	0	0	0	1	0	1	0	1	2	5	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	1	0	1	0	0	2	2	6
乳幼児	死亡	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	重症	0	0	0	0	0	1	0	1	6	8	
	中等症	2	0	7	25	0	43	1	0	126	264	
	軽症	3	0	10	40	1	31	4	0	99	552	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	5	1	17	65	1	75	5	0	160	496	825
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3	
	中等症	3	2	4	10	4	29	2	0	19	120	
	軽症	2	2	23	30	23	40	4	0	67	321	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	6	4	27	40	27	71	6	0	86	177	444
成人	死亡	1	21	5	2	0	0	0	2	3	10	44
	重症	119	85	23	13	7	7	4	13	41	86	398
	中等症	190	125	254	88	102	127	86	46	283	760	2,061
	軽症	71	94	305	190	543	210	152	5	676	1,583	3,829
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	381	325	587	293	652	344	242	66	1,003	2,440	6,333
高齢者	死亡	11	99	8	33	0	0	2	20	44	100	317
	重症	466	367	84	180	2	16	20	62	138	395	1,730
	中等症	1,017	709	688	1,067	40	217	234	200	919	2,661	7,752
	軽症	245	290	392	267	121	227	129	26	1,230	2,735	5,662
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	1,739	1,465	1,172	1,547	163	460	385	308	2,331	5,892	15,462
合計	死亡	12	121	13	35	0	0	2	22	47	110	362
	重症	586	452	107	193	9	26	24	75	180	487	2,139
	中等症	1,212	836	953	1,190	146	416	323	246	1,282	3,594	10,198
	軽症	321	386	730	528	688	509	289	31	2,073	4,814	10,369
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	計	2,131	1,795	1,803	1,946	843	951	638	374	3,582	9,007	23,070
構成比	9.2%	7.8%	7.8%	8.4%	3.7%	4.1%	2.8%	1.6%	15.5%	39.0%	100.0%	

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (平成26年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の				計	前年計	比較増減
											計	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送			
富山市	93	0	37	1,430	184	121	2,437	75	176	10,805	2,042	8	34	127	17,569	16,974	595
高岡市	28	0	11	573	59	52	968	32	61	3,888	418	1	18	48	6,157	5,834	323
水見市	5	0	4	96	10	6	218	5	18	1,014	34	0	0	19	1,429	1,336	93
射水市	9	0	13	281	40	26	384	11	29	1,770	311	0	0	9	2,883	2,804	79
立山町	0	0	2	79	13	8	195	2	9	598	116	0	0	2	1,024	1,098	△ 74
砺波地域 消防組合	19	0	3	465	54	34	717	8	38	2,565	417	2	0	38	4,360	4,322	38
富山県東部 消防組合	3	1	4	269	42	34	607	13	27	2,245	338	0	0	6	3,589	3,458	131
新川地域	16	0	12	217	19	19	456	4	29	1,595	216	0	0	26	2,609	2,596	13
合計	173	1	86	3,410	421	300	5,982	150	387	24,480	3,892	11	52	275	39,620	38,422	1,198
構成比 (%)	0.4%	0.0%	0.2%	8.6%	1.1%	0.8%	15.1%	0.4%	1.0%	61.8%	9.8%	0.0%	0.1%	0.7%	100.0%		
前年計	172	12	62	3,465	383	284	5,838	150	418	23,485	3,797	11	44	301	38,422		
比較増減	1	△ 11	24	△ 55	38	16	144	0	△ 31	995	95	0	8	△ 26	1,198		

第15表 現場到着所要時間別出場件数 (平成26年)

1月1日～12月31日

現場到着 所要時間	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	到着 最短 時間	到着 最長 時間	到着 平均 時間	平成 25年 平均 時間	平成 24年 平均 時間
消防本部名											
富山市	338	2,155	12,358	2,669	49	17,569	0	62	7.1	7.1	7.1
高岡市	154	1,177	4,286	530	10	6,157	0	34	6.3	6.2	6.4
氷見市	11	142	802	437	37	1,429	1	30	8.6	9.6	9.6
射水市	32	499	2,004	344	4	2,883	0	24	6.8	6.5	6.6
立山町	124	340	439	76	45	1,024	0	71	6.6	6.6	6.7
砺波地域 消防組合	58	857	2,851	546	48	4,360	0	58	6.9	7.2	7.1
富山県東部 消防組合	48	602	2,536	390	13	3,589	0	51	6.6	5.9	5.9
新川地域	41	356	1,609	575	28	2,609	0	157	7.7	7.4	6.0
合計	806	6,128	26,885	5,567	234	39,620	最短 0	最長 157	7.0	6.9	6.8
構成比(%)	2.0%	15.5%	67.9%	14.1%	0.6%	100.0%					

※時間(単位:分)

第16表 救急搬送人員 (平成26年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	前年計	比較増減
富山市	28	0	14	1,441	180	124	2,350	72	111	10,249	2,047	16,616	16,037	579
高岡市	12	0	4	646	60	52	931	31	37	3,649	421	5,843	5,485	358
氷見市	4	0	3	108	10	6	212	5	7	941	37	1,333	1,279	54
射水市	0	0	1	289	40	26	362	9	19	1,661	314	2,721	2,674	47
立山町	0	0	0	74	16	8	180	1	6	549	114	948	1,007	△ 59
砺波地域 消防組合	4	0	2	507	48	33	692	8	16	2,403	419	4,132	4,085	47
富山県東部 消防組合	1	1	2	288	41	34	578	9	15	2,112	338	3,419	3,321	98
新川地域	0	0	6	266	20	19	441	3	17	1,506	217	2,495	2,499	△ 4
合計	49	1	32	3,619	415	302	5,746	138	228	23,070	3,907	37,507	36,387	1,120
構成比 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	9.6%	1.1%	0.8%	15.3%	0.4%	0.6%	61.5%	10.4%	100.0%		
前年計	45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387		
比較増減	4	△ 9	6	△ 37	42	14	145	2	△ 62	932	83	1,120		



第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(平成26年)

1月1日～12月31日

区分	年齢区分別救急搬送人員						傷病程度別救急搬送人員					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
消防(局)本部												
富山市	41	584	533	5,374	10,084	16,616	40	1,290	8,068	7,218	0	16,616
高岡市	23	208	195	1,800	3,617	5,843	154	541	2,282	2,866	0	5,843
氷見市	0	32	29	328	944	1,333	61	110	605	557	0	1,333
射水市	6	117	101	814	1,683	2,721	47	331	1,210	1,133	0	2,721
立山町	0	22	36	280	610	948	20	34	359	533	2	948
砺波地域 消防組合	4	131	124	1,193	2,680	4,132	89	470	1,426	2,143	4	4,132
富山県東部 消防組合	1	141	126	980	2,171	3,419	64	242	1,707	1,405	1	3,419
新川地域	14	88	83	697	1,613	2,495	15	694	774	1,012	0	2,495
合計	89	1,323	1,227	11,466	23,402	37,507	490	3,712	16,431	16,867	7	37,507
構成比(%)	0.2%	3.5%	3.3%	30.6%	62.4%	100.0%	1.3%	9.9%	43.8%	45.0%	0.0%	100.0%
前年計	90	1,331	1,231	11,454	22,281	36,387	470	3,462	15,813	16,639	3	36,387
比較増減	△1	△8	△4	12	1,121	1,120	20	250	618	228	4	1,120

第18表 収容所要時間別搬送人員(平成26年)

1月1日～12月31日

時間 消防本部	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計		収容 最短 時間	収容 最長 時間	収容 平均 所要 時間	平成 25年 平均 時間	平成 24年 平均 時間	
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外								
富山市	1	0	2	861	70	6,948	70	8,562	128	240	21	4	0	16,616	221	211	31.7	31.6	31.9	
高岡市	3	0	33	1,279	189	3,350	189	1,191	156	19	5	1	1	5,843	384	178	24.9	24.5	24.8	
氷見市	0	0	1	122	7	609	7	572	130	30	21	0	0	1,333	159	108	30.6	30.7	30.5	
射水市	1	0	9	109	366	1,314	366	1,282	774	15	11	0	0	2,721	1,160	90	30.2	29.9	29.4	
立山町	0	0	11	25	234	260	596	579	52	58	52	9	6	948	882	166	37.7	35.5	36.2	
砺波地域 消防組合	0	0	4	515	8	1,935	8	1,536	184	143	24	3	1	4,132	221	152	30.4	30.2	29.7	
富山県東部 消防組合	2	0	10	517	200	1,594	200	1,259	808	42	34	5	4	3,419	1,056	274	29.0	27.4	26.8	
新川地域	0	0	0	274	9	1,027	9	1,114	99	76	62	4	1	2,495	171	189	30.9	30.2	28.6	
合 計	7	0	70	3,702	1,083	17,037	1,083	16,112	2,858	623	230	26	13	37,507	4,254	最長274	30.2	29.9	29.7	
構成比(%)	0.0%	0.0%	0.2%	9.9%	2.9%	45.4%	2.9%	43.0%	7.6%	1.7%	0.6%	0.1%	0.0%	100.0%	11.3%					

※時間(単位:分)

第19表 救急医療体制（医療機関数）

[平成27年4月1日現在]

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関					合計						
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的			
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所		
消防本部																	
富山市	1	2	2	6	3	14	1	2	0	46	535	584	2	4	52	538	598
高岡市	1	1	2	4	0	8	0	0	0	9	133	142	1	1	13	133	150
氷見市	0	1	0	1	1	3	0	0	0	2	23	25	0	1	3	24	28
射水市	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4	57	61	0	1	5	57	63
立山町	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	10	13	0	3	1	10	14
砺波地域 消防組合	0	2	2	0	0	4	1	2	5	9	68	85	1	4	9	68	89
富山県東部 消防組合	1	1	1	0	0	3	0	0	0	6	57	63	1	1	6	57	66
新川地域	0	2	0	1	0	3	0	0	0	5	38	43	0	2	6	38	46
合計	3	10	7	14	4	38	2	7	5	81	921	1,016	5	17	95	925	1,054

第20表 医療機関別搬送人員(平成26年)

1月1日～12月31日

医療機関	救急医療機関						その他の医療機関																
	国立		公立		公的		私的		国立		公立		公的		私的		計						
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		病院	診療所	うち 管外		うち 管外		病院	診療所	うち 管外								
消防本部																							
富山市	934	3	7,824	62	5,675	107	1,106	42	35	0	15,574	214	38	0	585	0	0	104	2	309	2	1,036	4
高岡市	52	52	2,361	271	3,367	29	30	23	1	0	5,811	375	2	2	3	0	0	16	5	11	2	32	9
水見市	7	7	1,203	46	101	101	19	3	0	0	1,330	157	0	0	0	0	0	3	2	0	0	3	2
射水市	113	113	1,549	411	619	619	423	10	7	3	2,711	1,156	0	0	0	0	0	5	4	5	0	10	4
立山町	15	15	569	560	275	275	57	6	2	1	918	857	0	0	3	3	8	3	3	6	1	20	15
砺波地域 消防組合	58	58	3,122	33	661	104	20	20	0	0	3,861	215	5	2	247	0	4	10	2	5	2	271	6
富山県東部 消防組合	1,282	41	1,135	673	974	335	3	2	0	0	3,394	1,051	0	0	0	0	0	15	2	10	3	25	5
新川地域	111	111	2,268	49	5	5	89	2	0	0	2,473	167	0	0	0	0	0	22	4	0	0	22	4
合 計	2,572	400	20,031	2,105	11,677	1,575	1,747	108	45	4	36,072	4,192	45	4	838	3	12	178	24	346	10	1,419	49

1月1日～12月31日

医療機関	計										その他の場所				合計		
	国立		公立		公的		私的		計		接骨院等	その他		計	うち 管外	合計	
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外		うち 管外	うち 管外				うち 管外
											972			3	8,409	62	
消防本部																	
富山市	972	3	8,409	62	5,675	107	1,210	44	344	2	16,610	218	0	6	3	16,616	221
高岡市	54	54	2,364	271	3,367	29	46	28	12	2	5,843	384	0	0	0	5,843	384
水見市	7	7	1,203	46	101	101	22	5	0	0	1,333	159	0	0	0	1,333	159
射水市	113	113	1,549	411	619	619	428	14	12	3	2,721	1,160	0	0	0	2,721	1,160
立山町	15	15	572	563	283	283	60	9	8	2	938	872	0	10	10	948	882
砺波地域 消防組合	63	60	3,369	33	665	104	30	22	5	2	4,132	221	0	0	0	4,132	221
富山県東部 消防組合	1,282	41	1,135	673	974	335	18	4	10	3	3,419	1,056	0	0	0	3,419	1,056
新川地域	111	111	2,268	49	5	5	111	6	0	0	2,495	171	0	0	0	2,495	171
合計	2,617	404	20,869	2,108	11,689	1,583	1,925	132	391	14	37,491	4,241	0	16	13	37,507	4,254

第21表 救急隊員の行った応急処置件数 (平成26年)

1月1日～12月31日

応急処置 消防本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生	酸素吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法継続					
					うち 自動	うち 自動			(*1)	(*2)	(*3)	(*4)			(*A)	(*B)	(*C)			
富山市	16,564	477	1,002	86	32	0	401	5	3,145	613	32	29	199	44	2,167	1,140	37	1	1	36
高岡市	5,807	130	1,171	33	9	3	171	4	1,919	268	10	31	2	5	884	434	14	0	0	14
水見市	1,333	31	201	14	0	0	71	0	351	117	13	12	0	0	26	89	25	1	6	19
射水市	2,708	114	206	16	1	0	81	0	676	201	7	4	9	0	1,135	161	31	4	13	18
立山町	898	14	58	14	6	0	27	0	198	34	3	2	9	9	22	35	1	1	0	0
砺波地域 消防組合	4,100	192	547	67	59	2	136	0	1,039	242	16	4	9	1	2,051	225	11	2	2	8
富山県東部 消防組合	3,320	121	430	30	8	0	121	0	801	187	12	5	5	22	528	191	18	3	1	14
新川地域	2,472	95	182	5	0	0	100	1	503	134	0	9	3	12	1,062	123	6	0	1	5
合計	37,202	1,174	3,797	265	115	5	1,108	10	8,632	1,796	93	96	236	93	7,875	2,398	143	12	24	114

気道確保欄 (\*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。

(\*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。

(\*3)は、救急救命士がラリゲンゲアマスク等を使用して気道確保を行った件数で内数。

(\*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。

在宅療法継続欄 (\*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

(\*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

(\*C)は、( \*A) ( \*B) 以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

応急処置 消防本部	シヨック パンツによる血圧 の保持	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心音 ・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	β 刺激薬 投与	静脈路確保		血糖測定	エピペン 投与	ブドウ糖 投与	計
											うち CPA前	うち CPA後				
富山市	0	49	158	66	110	15,753	2,824	16,143	5,325	3	4	129	9	7	4	49,684
高岡市	0	21	13	10	13	5,406	582	5,617	2,907	0	0	12	2	2	0	19,618
水見市	0	7	2	2	1,073	1,249	455	1,266	899	0	0	2	0	0	0	5,880
射水市	0	5	1	0	2,172	2,575	437	2,596	1,152	0	0	0	0	0	0	11,560
立山町	0	10	8	8	8	843	65	853	210	0	0	8	0	1	0	2,423
砺波地域 消防組合	0	19	4	2	168	3,852	421	3,883	2,968	0	0	4	8	0	0	15,898
富山県東部 消防組合	0	12	14	2	174	3,131	355	3,176	1,069	0	0	7	5	0	0	10,380
新川地域	0	13	0	0	425	2,287	281	2,353	652	0	0	0	5	0	1	8,227
合 計	0	136	200	90	4,143	35,096	5,420	35,887	15,182	3	4	162	29	10	5	123,670

3. 高速自動車国道救急実施状況

高速道路救急業務に関する答申に基づき、高速道路における救急業務を中日本高速道路株式会社とインター所在市町村が相協力して実施している。  
 高速自動車国道における救急業務の実施体制は第22表、救急出場件数及び搬送人員は第23表のとおりである。

(平成27年4月1日現在)

第22表 高速自動車国道における救急体制

道路名	北陸自動車道				S 58. 12. 13				S 55. 12. 19				H 15. 3. 29				S 48. 10. 16				S 49. 10. 29				(車線数線2)			
使用開始時期	S 63. 7. 20		S 63. 7. 20		S 58. 12. 13		S 58. 12. 13		S 55. 12. 19		S 55. 12. 19		H 15. 3. 29		H 15. 3. 29		S 48. 10. 16		S 48. 10. 16		S 49. 10. 29		S 49. 10. 29		(車線数線2)			
都道府県名	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	石川県	
関係(通過)市町村名(人口)	糸魚川市	朝日町 (13,651)	朝日 (13,651)	入善町 (27,182)	黒部市 (41,852)	魚津市 (44,959)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)	滑川市 (33,676)
インターチェンジ名(I・C)	親不知	朝日	朝日	黒部	黒部	魚津	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	滑川	
救急病院数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
I・C区間距離	17.3 km	8.7 km	8.7 km	9.6 km	9.6 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km	9.3 km
救急業務実施市町村名	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市
及び上下り車線	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り	上り
実施区間	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市	糸魚川市
全線距離	101.9 km																											

人口は平成22年国勢調査

道路名 東海北陸自動車道

使用開始時期	H 4. 3. 28		H 12. 9. 30		H 14. 11. 16	
都道府県名	富山県	富山県	富山県	富山県	岐阜県	岐阜県
関係(通過)市町村名(人口)	砺波市 (49,410)	南砺市 (54,724)	南砺市 (54,724)	南砺市 (54,724)	白川村	白川村
インターチェンジ名(I・C)	砺波・小矢部JCT	福光	福光	五箇山	白川郷	白川郷
救急病院数	0	1	1	1	1	1
I・C区間距離	11.1 km	16.3 km	16.3 km	15.2 km	15.2 km	15.2 km
救急業務実施市町村名	砺波地域消防組合					
及び上下り車線	上り	上り	上り	上り	上り	上り
実施区間	砺波地域消防組合					
全線距離	42.6 km					

人口は平成22年国勢調査

第23表 北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員 (平成26年)

高速道路(車線名)	担当消防本部名	I・C名	出場件数	搬送人員
北陸自動車道	新川地域消防本部	朝日	9	9
"	"	黒部	3	3
"	富山県東部消防組合消防本部	魚津	10	11
"	"	滑川	7	8
"	立山町消防本部	立山	3	2
"	富山市消防局	富山	8	8
"	"	富山西	7	5
"	射水市消防本部	小杉	5	3
"	砺波地域消防組合消防本部	砺波	23	39
"	"	小矢部	18	18
小計			93	106
東海北陸自動車道	砺波地域消防組合消防本部	福光	14	19
"	"	五箇山	5	4
小計			19	23
合計			112	129



#### 4. 救助業務実施体制及び活動状況

##### (1) 救助業務実施体制

平成27年4月1日現在、8消防（局）本部に 14隊の救助隊が設置されている。

救助隊員数は217人で、その内訳は専任36人、兼任181人となっている。

また、救助工作車は、8消防（局）本部に15台装備されている。

### 第24表 救助業務実施体制

(平成27年4月1日現在)

消防(局) 本部名	救助隊数(隊)			救助隊員数(人)			救助工作車数(台)
	計	専任	兼任	計	専任	兼任	
富山市	2	1	1	30	14	16	3
高岡市	1	1		15	10	5	1
氷見市	1		1	21		21	1
射水市	2		2	24		24	2
立山町	1		1	24		24	1
砺波地域 消防組合	2		2	45		45	2
富山県東部 消防組合	2	1	1	26	12	14	2
新川地域	3		3	32		32	3
合計	14	3	11	217	36	181	15

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。

「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

(2) 救助活動状況の概要 (平成26年)

ア 救助出動件数

平成26年中の県内における救助出動件数は615件で前年の570件に比べ45件の増加となった。

主な事故種別では、火災14件(前年比3件減)、交通事故324件(同18件増)、水難事故80件(同18件増)等となっている。

第25表 事故種別救助出動件数

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
26年(A)	615	14	324	80	1	15	181
25年(B)	570	17	306	62	0	14	171
(A)-(B)件	45	△3	18	18	1	1	10

イ 救助活動件数

救助活動件数は291件で前年の287件に比べ4件の増加となった。

主な事故種別では、火災14件(前年比3件減)、交通事故141件(同9件減)、水難事故47件(同12件増)等となっている。

第26表 事故種別救助活動件数

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
26年(A)	291	14	141	47	1	9	79
25年(B)	287	17	150	35	0	6	79
(A)-(B)件	4	△3	△9	12	1	3	0

ウ 救助人員

救助人員は312人で前年の323人に比べ11人減少した。

主な事故種別では、火災14人(前年比1人増)、交通事故165人(同25人減)、水難事故50人(同16人増)等となっている。

第27表 事故種別救助人員

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
26年(A)	312	14	165	50	1	7	75
25年(B)	323	13	190	34	0	5	81
(A)-(B)人	△11	1	△25	16	1	2	△6

エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、2,579人で前年の2,399人に比べ180人増加した。

主な事故種別では、火災93人(前年比189人減)、交通事故1,119人(同62人減)、水難事故710人(同425人増)等となっている。

第28表 事故種別活動人員

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
26年(A)	2,579	93	1,119	710	7	74	576
25年(B)	2,399	282	1,181	285	0	62	589
(A)-(B)人	180	△189	△62	425	7	12	△13

第29表 事故種別救助出動件数 (平成26年)

市町村名	事故種別	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
富 山 市		233	8	0	96	36	0	4	55	0	0	34
高 岡 市		91	5	1	43	10	0	3	12	0	0	17
氷 見 市		25	0	0	13	3	0	3	0	0	0	6
射 水 市		45	0	0	18	11	0	3	0	1	0	12
立 山 町		12	0	0	7	0	0	0	0	1	0	4
砺波地域消防組合		107	0	0	84	3	1	2	1	0	0	16
富山県東部消防組合		65	0	0	43	8	0	0	2	0	0	12
新 川 地 域		37	0	0	20	9	0	0	1	0	0	7
合 計		615	13	1	324	80	1	15	71	2	0	108
前 年 計		570	15	2	306	62	0	14	77	4	0	90
比 較 増 減		45	△ 2	△ 1	18	18	1	1	△ 6	△ 2	0	18

第30表 事故種別救助活動件数 (平成26年)

市町村名	事故種別	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
			建物	建物以外								
富山市		83	8	0	20	18	0	2	22	0	0	13
高岡市		59	5	1	27	6	0	3	7	0	0	10
氷見市		12	0	0	6	1	0	3	0	0	0	2
射水市		16	0	0	4	7	0	0	0	0	0	5
立山町		5	0	0	3	0	0	0	0	0	0	2
砺波地域消防組合		54	0	0	43	2	1	1	0	0	0	7
富山県東部消防組合		41	0	0	29	5	0	0	1	0	0	6
新川地域		21	0	0	9	8	0	0	0	0	0	4
合計		291	13	1	141	47	1	9	30	0	0	49
前年		287	15	2	150	35	0	6	31	4	0	44
比較		増減	△2	△1	△9	12	1	3	△1	△4	0	5

第31表 事故種別救助人員 (平成26年)

市町村名	事故種別	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
			建 物	災 建物以外								
富 山 市		89	10	0	23	19	0	2	22	0	0	13
高 岡 市		60	4	0	32	6	0	2	6	0	0	10
氷 見 市		13	0	0	7	1	0	3	0	0	0	2
射 水 市		19	0	0	5	9	0	0	0	0	0	5
立 山 町		6	0	0	4	0	0	0	0	0	0	2
砺波地域消防組合		64	0	0	54	3	1	0	0	0	0	6
富山県東部消防組合		32	0	0	24	3	0	0	0	0	0	5
新 川 地 域		29	0	0	16	9	0	0	0	0	0	4
合 計		312	14	0	165	50	1	7	28	0	0	47
前 年 計		323	11	2	190	34	0	5	32	5	0	44
比 較 増 減		△ 11	3	△ 2	△ 25	16	1	2	△ 4	△ 5	0	3

第32表 事故種別救助活動人員（平成26年）

市町村名	事故種別	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
			建物	建物以外								
富山市		866	61	0	130	422	0	20	145	0	0	88
高岡市		637	26	6	345	81	0	19	68	0	0	92
氷見市		104	0	0	52	8	0	27	0	0	0	17
射水市		119	0	0	34	50	0	0	0	0	0	35
立山町		27	0	0	20	0	0	0	0	0	0	7
砺波地域消防組合		361	0	0	279	17	7	8	0	0	0	50
富山県東部消防組合		275	0	0	182	47	0	0	3	0	0	43
新川地域		190	0	0	77	85	0	0	0	0	0	28
合計		2,579	87	6	1,119	710	7	74	216	0	0	360
前年		2,399	252	30	1,181	285	0	62	199	49	0	341
比較		180	△ 165	△ 24	△ 62	425	7	12	17	△ 49	0	19

## 第10章 航空消防防災活動の概要

### 1. 消防防災ヘリコプター運航の目的

県民の暮らしと安全を守るため、平成8年4月から消防防災ヘリコプター「とやま」を運航し、救急・救助活動はもとより、災害状況の早期把握など市町村や消防機関等と連携して、広範囲に渡る活動を広域的かつ機動的に展開している。

また、各種防災訓練への参加や一般行政利用などの有効活用にも努めている。

### 2. 運航体制

(1) 運航基地 富山県防災航空センター（富山空港内）[富山県消防課分室]

(2) 運航組織 総括管理者—運航管理責任者———運航管理者—所長代理—  
 (県知事政策局長) (県消防課長) (防災航空センター所長) 消防防災航空隊  
 運航委託会社

所 長	所長代理 (事 務)	消防防災航空隊（派遣）			運航委託会社（東邦航空株）		
		隊長	副隊長	隊員	操縦士	整備士	運航担当
(1名)	1名	1名	2名	5名	1名	2名	1名

※所長は、県消防課長が事務取扱。また、所長代理以外の職員は、指定日勤務。

(3) 運航日時 毎日（365日）[職員の通常の勤務時間は8:30～17:15 交替制]

緊急運航は、日の出から日の入りまで

（ただし、大規模災害時又は林野火災時は夜間運航あり）

### 3. 活動範囲

活 動 区 分	主 な 活 動 内 容
①救 急 活 動	患者・医師の搬送、医療機材の輸送、高度医療機関への転院搬送
②救 助 活 動	水難、火災、山岳遭難等における捜索、救助・孤立者の救出
③災 害 応 急 活 動	災害等の状況把握・監視、住民への避難誘導及び警報の伝達
④火 災 防 御 活 動	林野火災等の空中消火、消火資機材及び要員の輸送、情報の収集、伝達
⑤広域災害応援活動	広域航空消防応援実施要綱や災害時相互応援等の協定に基づく出動
⑥災 害 予 防 活 動	災害危険箇所の調査、各種防災訓練等への参加、災害予防の広報
⑦自 隊 訓 練 活 動	消防防災航空隊員の各種活動技術の習得のための訓練
⑧一 般 行 政 活 動	県及び市町村行政における利用
⑨その他必要な活動	総括管理者が必要と認める活動

### 4. ヘリコプターの機種及び装備

(1) 機種（形式） ベル式 412EP 型（ベル・ヘリコプター・テキストロン社製）

(2) 製造年月日 1995年2月17日（製造番号 第36107号）

(3) 国籍登録記号 JA6768

(4) 主な装備品

飛 行 用	①機内式燃料増槽タンク ②フライトディレクター（オートパイロット装置） ③電波高度計 ④GPS マップ装置 ⑤スノースキー
消防防災用	①投光装置（ナイトサン） ②カーゴフック ③機外拡声装置 ④リペリング装置 ⑤ホイスト装置 ⑥担架装置 ⑦EMS 医療用ベッド ⑧消火バケツ（900L） ⑨ウォータードロップタンク（1363L） ⑩テレビ映像電送装置

## 5. 緊急運航

- (1) 要請機関 原則として、市町村（防災業務）消防本部（消防業務）
- (2) 出動要件……救急、救助、災害応急、火災防御、広域災害応援活動のうち、次に掲げる要件を満たす場合
- ①公共性……地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護すること。
  - ②緊急性……さし迫った必要性があること。
  - ③非代替性……ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。
- (3) 要請方法……電話又はファックス（共に 24 時間受付）

## 6. ヘリコプターの活用状況(平成26年実績)

区 分		運航件数	運航時間	出動人員	救急搬送人員
緊急運航	救 急 活 動	45 件	21 時間 47 分	209 人	45 人
	救 助 活 動	55 件	43 時間 54 分	328 人	40 人
	災 害 応 急 活 動	1 件	0 時間 41 分	6 人	—
	火 災 防 御 活 動	2 件	2 時間 42 分	12 人	—
	広域災害応援活動	24 件	23 時間 44 分	118 人	25 人
	小 計	127 件	92 時間 48 分	673 人	110 人
災害予防	防 災 訓 練 参 加	31 件	29 時間 23 分	—	—
	災 害 予 防 広 報	9 件	5 時間 23 分	—	—
	小 計	40 件	34 時間 46 分	—	—
自 隊 訓 練 活 動		101 件	117 時間 34 分	—	—
一 般 行 政 活 動		27 件	16 時間 05 分	—	—
その他必要な活動		13 件	20 時間 06 分	—	—
合 計		308 件	287 時間 19 分	—	—

## 7. 飛行場外離着陸場(ヘリポート)

富山空港以外に、ヘリコプターの離着陸場として、河川敷広場、運動場、緑地公園、学校等県内 672 か所を常時確保している。(平成 27 年 1 月 1 日現在)

なお、救急患者の搬送等として、県立中央病院、富山大学附属病院、高岡市民病院、市立砺波総合病院及び黒部市民病院屋上ヘリポート（非公共用）も利用可能である。



## 第11章 消 防 表 彰

地域社会に起こる種々の災害から住民の生命と財産を保護し、これら災害を防除し、また災害による被害を軽減するという消防の任務は著しく困難で危険性が高く、その功労に報いるため消防職団員、消防機関並びに消防に協力した個人及び団体を対象に種々の表彰が行われている。

### 1. 国の表彰

国が行っている表彰の富山県消防関係者の受賞実績は第1表のとおりである。  
なお、栄典制度の改革により、平成15年秋の叙勲から勲等の改正があった。

第1表 国が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度						
		21	22	23	24	25	26	
叙 勲	瑞宝小綬章	生存者			1		2	
		危険業務						
		死亡						
	瑞宝双光章	生存者	4	3	4	3	1	1
		危険業務	13	12	7	12	4	10
		死亡		1	1	1	1	
	瑞宝単光章	生存者	16	21	21	19	24	22
		危険業務	1	2	6		8	1
		死亡	2	5	3	3	3	3
	計		36	44	43	38	41	39
叙 位		4	6	4	6	4	3	
褒 章	藍 綬	2	3	3	2	2	1	
	紺 綬							
内閣総理大臣表彰						1		
総務(自治)大臣表彰								
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	1	1	1	3	2	1	
	永年勤続功労章	32	37	37	37	37	37	
	表 彰 旗							
	竿 頭 綬							
	退職消防団員報償	351	337	304	248	306	292	
全国少年消防クラブ 運営指導協議会 会長表彰 (消防庁長官表彰)	表 彰 旗		1	1	2	2	1	
	楯	2	1	2	1	1		
	指 導 者							

## 2. 県の表彰

### (1) 富山県消防表彰規則に基づく表彰

富山県知事の行う表彰は、昭和27年から実施しているが、当時は内規により暫定的に行われていたもので、今日からみると表彰の種類も少なく、わずかに表彰綬及び無火災表彰綬が授与されていたにすぎない。

昭和31年に「富山県消防表彰規則」が制定され、前記のほか新たに消防吏員及び消防団員に対しては、顕功章、精勤章及び表彰状を、消防機関に対しては、まといをそれぞれ授与することとした。

さらに、表彰制度を広く充実したものにするため、昭和38年5月11日付富山県規則第30号で規則の全部を改正し、新たに消防吏員及び消防団員に対する功績章ならびに消防に協力した部外の個人及び団体に対する表彰を加え、さらには消防吏員及び消防団員に対する賞じゅつ金制度を折り込むなど、表彰制度の整備拡充を図った。

### (2) 富山県退職消防団員報償規程に基づく報償

消防団員の勤務の特殊性にかんがみ、団員として多年勤務して退職した者に対して、その在職中における功労に報いるとともに、現職の消防団員の志気の高揚を目的として、昭和46年12月「富山県退職消防団員報償規程」を制定し、この規程に基づき、消防団員として10年以上15年未満勤続し退職した者に対し、賞状と記念品(銀杯)を授与している。

### (3) 少年消防クラブ及び指導者に対する表彰

活動が優良な少年消防クラブ及び指導者に対し、全国少年消防クラブ運営指導協議会富山県支部長(富山県知事政策局長)表彰を行っている。

第2表 県が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度					
		21	22	23	24	25	26
富山県知事表彰	顕 功 章	11	8	7	9	6	10
	功 績 章	33	34	37	36	37	41
	精 勤 章	70	72	74	79	81	89
	ま と い	1	1	1	1	1	1
	表 彰 綬	2	2	2	2	2	2
	無 火 災 表 彰 綬	66	59	68	88	67	70
	表 彰 状	2	1	1	1	1	1
	現 場 表 彰	313	317	310	312	320	316
	退 職 報 償	67	70	64	69	62	63
全国少年消防クラブ 運営指導協議会	表彰旗	1	1	1	1	1	1
	楯	6	6	8	7	4	6
富山県支部長表彰	指導者						

## 第12章 消防教育訓練

### 1. 消防学校の沿革

- 昭和 28 年 4 月 1 日 富山市湊入船町 35 番地に富山県消防訓練所設置  
昭和 34 年 10 月 1 日 富山県消防学校と改称  
昭和 45 年 10 月 1 日 富山市友杉 1614 番地に移転。本館、屋内訓練場、グラウンド等設置  
昭和 57 年 7 月 31 日 救助訓練塔(A塔、B塔、C塔、D塔)完成  
昭和 62 年 3 月 31 日 グラウンド整備工事施工  
昭和 62 年 8 月 21 日 校舎内に冷房設備工事施工  
平成 2 年 12 月 7 日 化学実験教室を普通教室兼用に改修  
平成 4 年 6 月 22 日 放水訓練施設を設置  
平成 11 年 12 月 6 日 修養室を救急実習室に改修  
平成 19 年 3 月 30 日 教材室 2 部屋を宿泊室に改修  
平成 20 年 3 月 26 日 教材室を女子休憩室に改修  
平成 24 年 4 月 1 日 消防学校と防災拠点施設を一体的に整備した  
「富山県広域消防防災センター」(富山市惣在寺 1090-1)に移転

### 2. 学校施設の概要

敷地面積		42,095 m <sup>2</sup>
施設面積(延床面積)		
・管理棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造/2 階建	2,330 m <sup>2</sup>
・宿泊棟	鉄筋コンクリート造/3 階建/定員 60 名	1,635 m <sup>2</sup>
・屋内訓練棟	鉄骨造/備蓄倉庫併設	3,059 m <sup>2</sup>
・主訓練塔	鉄骨・鉄筋コンクリート造/H=45m	1,430 m <sup>2</sup>
・実火災訓練棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造	940 m <sup>2</sup>
・水難救助訓練施設	潜水プール設置(深さ 10m)	455 m <sup>2</sup>
・補助訓練棟	鉄骨造/H=32m	1,065 m <sup>2</sup>
・屋外訓練場	一部透水性舗装	10,000 m <sup>2</sup>
・四季防災館	鉄骨・鉄筋コンクリート造/体験型学習施設	1,000 m <sup>2</sup>
・その他	街区訓練施設、座屈・倒壊家屋救助訓練施設、転落救助訓練施設等	

### 3. 学校教育の内容

#### (1) 目的

消防職員及び消防団員に対して社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう資質を高め、複雑化、大規模化

する多様な各種災害に即応できる有能な消防人を育成することを目的とする。

## (2) 種 別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、特殊災害科、予防査察科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育、消防団員の教育訓練は、基礎教育、幹部教育及び特別教育に大別される。

### ・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

### ・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。この教育として、警防科、救急科、予防査察科及び特殊災害科を実施した。

### ・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。この教育として、初級幹部科及び上級幹部科を実施した。

### ・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、水難救助科、救命士追加講習(薬剤投与)、機関員養成講習を実施した。

### ・ 消防団員教育

特別教育として、基礎教育、幹部教育(初級幹部科)、指導員研修を実施した。

#### 4. 教育訓練の実施状況

平成26年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員480名、消防団員1,154名、その他126名となっている。

### 平成26年度教育訓練実施状況

区分	科別	月別												日数・回数	修了者数			
		26年4月	5	6	7	8	9	10	11	12	27年1月	2	3					
消防職員	初任科	7						26									119日 1回	54名
	特別教育				8.9												2日 1回	54名
	専科教育	警防科								16.29							10日 1回	16名
		救急科								30	22						36日 1回	33名
		予防査察科										14.27					10日 1回	20名
	幹部教育	特殊災害科														2.10	7日 1回	16名
		初級幹部科												3.17		10日 1回	29名	
		上級幹部科								8.10						3日 1回	16名	
		水難救助科								29.7						7日 1回	12名	
	特別教育	救命士追加講習 (薬剤投与)												20		24	25日 1回	17名
		機関員養成講習															随時	12名
		消防技術研修															随時	201名
		小計(A)															229日 9回	480名
消防団員	基礎教育														1.28	4日 4回	327名	
	幹部教育															1日 1回	46名	
	特別教育															1日 1回	32名	
	操法指導			12.13	7.15											9日 1回	749名	
	小計(B)															15日 7回	1,154名	
その他	自衛・婦人消防隊等															3日 3回	126名	
	小計(C)															3日 3回	126名	
	合計(A)+(B)+(C)															247日 19回	1,760名	

第1表 消防職員の教育訓練実施状況

(平成27年3月31日現在)

消防局 本部 名	課程		初任科		専科教育													幹部教育							特別教育																										
	年度	22 23 24 25 26	22 23 24 25 26	22 23 24 25 26	22 23 24 25 26	警防科	予防査察科	危険物科	火災調査科	救急科	救助科	特殊災害科	初級幹部科	中級幹部科	上級幹部科	水難救助科	消防技術研修	機関員養成講習	新任消防長講習																																
富士市		22	23	24	25	26																																													
	(日)	121	121	122	119	119																																													
富士市	20	15	11	12	14	20	15	11	12	14	4	2	5	8	4	6	7	5	5	7	16	16	16	12	2	2	4	3	2	14	15	10	8	4	3	2	2	2	2												
高岡市	16	10	11	12	13	16	10	11	12	13																																									
射水市	6	2	4	7	6	2	4	7	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2										
富山県東部	4	8	1	2	8	4	8	1	2	8	4	4	2	3	3	3	2	3	2	3	4	6	3	3	4	4	3	1	2	4	3	4	3	4	1	2	4	1	1	2	4	1	2	2	2						
氷見市	1	2	4	2	1	2	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
新川地域	3	4	4	5	4	3	4	4	5	4	3	3	4	2	4	2	4	2	1	3	4	3	4	2	2	3	2	2	2	3	2	4	1	6	2	6	2	2	2	2	2	1	1	2	1	1	2	2			
砺波地域	8	4	6	10	7	8	4	6	10	7	2	2	3	3	3	3	3	3	3	6	8	4	8	5	3	3	3	2	2	3	8	6	5	3	3	2	3	3	2	3	2	2	2	2	2	1	1	1			
立山町	2	3	1	2	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
その他																																																			
合 計	60	48	40	49	54	60	48	40	49	54	16	16	16	18	20	20	22	25	39	46	37	45	33	12	17	14	16	13	13	16	38	29	29	22	12	15	16	11	12	15	15	12	13	12	2	2	2	2			

注)市町村合併等以前の旧消防本部については、合併等後の消防局・本部を含む。

(1) 消防団員の教育訓練

年 度	18	19	20	21	22	23	24	25	26
団 員 研 修	399 名	340 名	341 名	358 名	417 名	599 名	335 名	303 名	327 名
幹 部 研 修	-	-	-	-	-	-	46 名	51 名	46 名
指 導 員 研 修	42 名	41 名	40 名	39 名	34 名	41 名	36 名	35 名	32 名

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員の幹部に対し、年1回1日実施している。

年 度	18	19	20	21	22	23	24	25	26
幹 部 研 修	36 名	38 名	37 名	39 名	35 名	47 名	44 名	47 名	38 名
そ の 他 の 研 修	65 名	71 名	66 名	76 名	64 名	56 名	81 名	73 名	88 名

## 5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 消防学校から新任消防長・学校長科、上級幹部科に各1名、新任教官科に3名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下の消防職・団員が機動的かつ実践的な行動ができるように、消防用機械器具の取扱いの習熟や火災防御上の諸般の要求に適応させることを目的とした消防操法訓練を指導している。

第2表 平成26年度消防学校教育訓練実施表

教 育 種 別		実 施 月 日	期 間	延 時 間	学 生 数	備 考	
消 防 職 員	初 任 科	26年 4月 7日 ~ 9月 26日	119 日	833 時間	54 名	全 寮	
	特別教育	無線通信講習	26年 7月 8日 ~ 7月 9日	2	14	54(54)	初任科併合
	専科教育	警 防 科	26年 10月 16日 ~ 10月 29日	10	70	16	全 寮
		救 急 科	26年 10月 30日 ~ 12月 22日	36	260	33	寮・通学
		予 防 査 察 科	27年 1月 14日 ~ 1月 27日	10	70	20	全 寮
		特殊災害科	27年 3月 2日 ~ 3月 10日	7	49	16	全 寮
	幹部教育	初 級 幹 部 科	27年 2月 3日 ~ 2月 17日	10	70	29	全 寮
		上 級 幹 部 科	26年 10月 8日 ~ 10月 10日	3	21	16	全 寮
	特別教育	水難救助科	26年 9月 29日 ~ 10月 7日	7	49	12	全 寮
		救命士追加講習 (薬剤投与)	27年 1月 20日 ~ 2月 24日	25	171	17	全 寮
		機関員養成講習	26年 6月 ~ 12月	随時	17	12	(委託)
		消防技術研修	26年 4月 ~ 27年 3月	随時	14	201	通 学
	小 計			229 日	1,638 時間	480(54) 名	
	消 防 団 員	基 礎 教 育	26年 9月 27日	1	6	113	通 学
26年 10月 26日			1	6	52	〃	
27年 2月 1日			1	6	54	〃	
27年 2月 28日			1	6	108	〃	
幹 部 教 育		26年 10月 19日	1	6	46	〃	
指 導 員 研 修 (日 消)		26年 11月 16日	1	6	32	〃	
操 法 指 導		26年 6月 12日 ~ 7月 15日	9	31	749	〃	
小 計			15 日	67 時間	1,154 名		
そ の 他	自 衛 消 防 隊	26年 10月 7日	1	6	38	通 学	
		26年 12月 15日	1	6	52	〃	
	婦 人 防 火 ク ラ ブ	26年 11月 6日	1	6	36	〃	
小 計			3 日	18 時間	126 名		
合 計			247 日	1,723 時間	1,760 名		

(注) ( )は初任科学生数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。



第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	22					23					24					25					26														
	幹部科	上級部科	警防科	予防科	火災調査科	幹部科	上級部科	警防科	予防科	危険物調査科	火災調査官科	新任教官科	幹部科	上級部科	学新・校消・防長科	警防科	救助科	予防科	火災調査科	新任教官科	幹部科	学新・校消・防長科	警防科	救助科	火災調査科	新任教官科	幹部科	上級部科	学新・校消・防長科	警防科	救助科	予防科	新任教官科		
富山市	1		1			1			1			1					1				1			1			1								
高岡市	1					1						1									1						1							1	
射水市																			1		1						1							1	
富山県東部	/					/					/					2			1		1	1	1	1					1						
魚津市							1			1		1									/					/									
滑川市																					/					/									
上市町																					/					/									
氷見市		1																																	
新川地域	/					/					/																		1						
黒部市	1							1													/					/									
入善町																					/					/									
朝日町																					/					/									
砺波地域				1	1			1			1	1	1					1		1	1				1	1	1							1	
立山町																					/					/									
消防学校				1	1						1	2	1	1		1	1	1	1	2	1					1		1	1						
計	3	1	1	2	2	2	1	2	1	1	2	2	4	1	1	1	1	2	2	2	7	1	1	1	1	2	2	4	2	2	1	1	1	1	3
	9					11					14					14					14														

## 第13章 防災の概況

### 防災対策の推進

#### 1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※ 概要は125頁参照

(2) 防災パトロールの実施

災害多発期である梅雨を迎えるにあたり、県内1市町村を選定し、自衛隊等防災関係機関の参加を得て、風水害や土砂災害等の発生が懸念される危険区域の点検及び避難場所等防災上必要な施設の確認を行った。

・実施市町村及び期日 黒部市 平成26年5月29日

(3) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(4) 総合防災情報システムの運用

平成17年9月1日から総合防災情報システムの運用を開始し、市町村・消防本部等に対し、防災情報等の伝達をするとともに、災害情報の収集を行った。

(5) 市町村防災主管課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため防災主管課長会議を開催した。

・期日及び場所等 平成26年 4月24日 議会議事堂 大会議室  
平成26年 6月 4日 県庁 大ホール  
平成27年 2月24日 サンシップとやま

#### 2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施（概要は132頁参照）
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

#### 3. 震災対策

(1) 平成26年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日時 平成26年10月28日 13時00分～

イ 場所 タワー111 スカイホール

ウ 講師及び講演内容

「集中豪雨について」

講 師 富山地方気象台 台長 横田 茂樹 氏

「地域を知り、防災を考える」

講 師 静岡大学防災総合センター 教授 牛山 素行 氏

エ 参加者 300名

② 自主防災組織組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

富山地区（第1回）広域消防防災センター 平成26年 5月24日 6名

富山地区（第2回）広域消防防災センター 平成26年10月 4日 16名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備を行うために市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市ほか7市町84組織

イ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1集落あたり100千円を限度に補助）

富山市、高岡市10集落

ウ 津波対策資機材整備事業

富山湾沿岸地域の自主防災組織における津波対策に使用するライフジャケット、ゴムボート、通信機器などの資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

富山市ほか5市50組織

エ 地域連携防災訓練モデル事業

自主防災組織が地域の消防団、学校、福祉団体などその他の団体等と連携して大規模災害発生時の避難所への避難から避難所の設置運営までを一連で行う訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 1 0 0 千円を限度に補助)

高岡市ほか 3 市 1 2 組織

オ 地震・津波避難訓練モデル事業

自主防災組織が主体となって実施する、災害時要援護者も含めた実践的な地震・津波災害対応訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 2 5 千円を限度に補助)

高岡市ほか 6 市町 2 2 組織

#### 4. 雪 害 対 策

(1) 降積雪情報の収集・提供

1 2 月 2 0 日から翌年 3 月 1 0 日までの間、県内 4 4 地点の降積雪等気象観測、1 5 地点の降積雪実況及び降雪・凍結予測情報の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、平成 2 6 年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・ 期日及び場所等 平成 2 6 年 1 1 月 1 8 日 県議会議事堂 2 階大会議室

#### 5. 原 子 力 災 害 対 策

(1) 地域防災計画の策定及び改定

・平成 19 年 10 月から、富山県防災会議で専門部会を設け、原子力災害対策について審議し、国との最終協議を終え、平成 21 年 1 月に地域防災計画事故災害編の原子力災害対策を策定した。

・また、平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年 6 月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画の改定について議論を重ね、平成 25 年 4 月に地域防災計画（原子力災害編）を策定した。

・その後、国の原子力災害対策指針や防災基本計画の改定等を踏まえ、平成 25 年 10 月、平成 26 年 2 月に原子力災害対策部会を開催し、地域防災計画（原子力災害編）の修正案や避難計画要綱案について議論を行い、同年 5 月に地域防災計画（原子力災害編）の修正や避難計画要綱の策定を行った。

【富山県防災会議】

・平成 26 年 5 月 20 日 ANAクラウンプラザホテル富山

(2) 原子力防災対策

平成 24 年度から、原子力防災資機材の整備や原子力防災訓練の実施等の防災対策に取り組んでおり、平成 26 年度は、国主催で石川県と合同で原子力総合防災訓練を実施した。

### 【原子力総合防災訓練】

- ・期 日 平成 26 年 11 月 2 日（日）、3 日（月）
- ・場 所 県庁(災害対策本部)、氷見市、高岡市、石川県志賀オフサイトセンター、官邸、内閣府等
- ・参加者 約 150 機関（うち本県関係 48 機関）、約 3,700 人（うち本県関係約 600 人）
- ・概 要 志賀原発で、放射性物質が放出される事故の発生を想定  
TV会議システムを活用した国（安倍総理等）や志賀オフサイトセンター等との情報共有・連絡訓練、被ばく医療機関への搬送訓練、緊急時モニタリングの実施訓練、スクリーニングの実施訓練、安定ヨウ素剤の配布訓練等

## 平成26年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県、黒部市、入善町及び朝日町が、国土交通省北陸地方整備局、自衛隊等国の機関を始め、防災関係機関、関係市町村、自治会・自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

### 1 実施期日

平成26年9月7日（日）

### 2 災害想定

#### ① 地震

魚津断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、黒部市、入善町、朝日町で震度7を観測した。

このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害等が発生した。

この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断し、混雑している。

#### ② 風水害

県東部で局地的な集中豪雨が発生し、黒部川流域で増水、河道閉塞、山間部で土砂災害、市街地で内水氾濫のおそれがある。

### 3 初期活動及び災害対策本部の設置・運営会場

黒部市（黒部市総合公園）、入善町（黒東小学校）、朝日町役場

### 4 主な現地訓練会場

堀切会場（第1会場 黒部市総合公園周辺）

大布施会場（第2会場 新川地域消防本部周辺）

宇奈月会場（第3会場 東山水辺公園周辺）

小摺戸・新屋会場（第4会場 黒東小学校周辺）

五箇庄会場（第5会場 五箇庄コミュニティセンター 彩の里周辺）

## 5 訓練項目

### ※ 主な特色

#### (1) 災害発生時の情報伝達訓練

- ・ 国土地理院の地理空間情報を活用した被害情報等の伝達訓練
- ・ IT企業のブログを通じた災害発生情報伝達訓練
- ・ 携帯電話会社の緊急速報メールやケーブルテレビを活用した災害情報伝達訓練

#### (2) 災害防止・避難誘導訓練

- ・ ペットとの同行避難訓練
- ・ 民生委員と連携した避難行動要支援者名簿に基づく情報提供・避難誘導訓練
- ・ 公共交通機関（列車・バス）の乗客の避難誘導訓練
- ・ 高齢者福祉施設における入居者への避難誘導訓練
- ・ 黒部川流域での水防訓練
- ・ 水害対応のための土のう積み訓練

#### (3) 避難所の設置・運営訓練

- ・ 更衣室や授乳室の設置など、女性に配慮した避難所設置・運営訓練
- ・ 手話や電光文字表示器などを用いた聴覚障害者への情報伝達訓練
- ・ 外国人被災者に配慮した災害時多言語支援センターの設置・運営訓練

#### (4) 防災関係機関による応急救護訓練

- ・ 海上自衛隊による富山県DMAT等と連携した災害医療活動
- ・ 災害支援ナース、医師、薬剤師が連携して行う医療支援活動
- ・ 自衛隊、警察等による倒壊建物からの救助訓練
- ・ 消防、警察等による大型バスの多重衝突事故現場からの救助訓練

#### (5) 被災状況等の伝達・応急復旧のための訓練

- ・ 歯科医師会や葬祭業者等との連携による遺体収容所の設置・身元不明遺体への対応訓練
- ・ TEC-FORCE（国土交通省の緊急災害派遣隊）による道路の応急復旧に向けた被害状況調査訓練
- ・ 被災建物の応急危険度判定訓練
- ・ ヘリコプター等による被害状況等の伝達訓練

#### (6) 住民への防災意識の啓発

- ・ LPガス供給による仮設風呂の展示
- ・ 各種災害体験、防災関係車両・防災グッズ等の展示

#### (7) 地震発生直後の身の安全を守るための行動訓練（シェイクアウト訓練）

(1) 情報伝達訓練等

1. 地震、大雨・洪水情報等の伝達
2. Jアラートによる緊急地震速報の伝達
3. 住民への災害情報伝達訓練
4. 町ホームページ（防災情報ブログ）掲載訓練
5. 緊急災害放送の実施
6. 非常通信訓練
7. ヘリコプターによる津波・河川氾濫の監視・情報伝達
8. 朝日町災害対策本部の設置
9. 業務継続計画に基づく災害発生時業務遂行訓練
10. 富山県災害救援ボランティア本部の設置

(2) 現地訓練

ア 堀切会場（第1会場 黒部市総合公園周辺）

1. 黒部市災害対策本部の設置・運営
2. 災害救援ボランティアセンターの設置
3. 災害時多言語支援センター設置・運営訓練
4. UTMグリッド地図上での被害情報等の集約訓練
5. Ku-SATによる被害状況確認
6. アマチュア無線による非常通信訓練
7. 被災現場中継
8. 中高層建物救助
9. 座屈倒壊建物救助訓練
10. 高層建物からのホイスト救助訓練
11. 遺体収容所の設置・身元不明遺体への対応訓練
12. 応急救護訓練
13. 災害時の緊急応急処置
14. 排水訓練
15. 大規模火災延焼防御訓練
16. 初期消火訓練
17. シェイクアウト訓練
18. 津波避難訓練・避難誘導訓練
19. 避難行動要支援者への支援訓練
20. 避難所開設運営訓練
21. ペットとの同行避難訓練



22. 手話や電光文字表示器などを用いた聴覚障害者への支援活動
23. 列車及び路線バスからの避難誘導訓練
24. 国、自治体等による被災建物の応急危険度判定訓練
25. 救援物資の搬送・緊急輸送路の確保
26. 炊き出し
27. 応急給水訓練
28. 上水道応急復旧訓練
29. 通信の確保
30. 電力の供給・確保
31. 仮設風呂の展示・LPガスによる発電等
32. 地震体験訓練展示（起震車）
33. 煙中体験
34. 仮設テント・防災機材の展示
35. 防災関係車両の展示・運転
36. バイオトイレカーの展示
37. 出張郵便局（ミニポスト）車両の展示
38. 移動相談車の展示
39. 災害時対応自動販売機の展示及び利用
40. パネル展示
41. 災害実験（お天気教室）
42. 防災グッズ作成
43. 防災〇×クイズ
44. 住宅耐震化相談
45. 電気の安全対策
46. 電気自動車・電力供給システムの展示
47. 無線・通信機器の展示
48. 防災資機材の展示

イ 大布施会場（第2会場 新川地域消防本部周辺）

1. 多重衝突事故救助訓練
2. 富山県DMAT、海上自衛隊等による災害医療活動

ウ 宇奈月会場（第3会場 東山水辺公園周辺）

1. 河川パトロール

2. Ku-SATによる被害状況確認
3. 水防訓練
4. ヘリコプターによる山林火災消火訓練
5. 高齢者福祉施設における入所者への避難誘導訓練

エ 小摺戸・新屋会場（第4会場 黒東小学校周辺）

1. 入善町災害対策本部の設置
2. 現地災害対策本部の設置
3. 地区自主防災会本部の設置
4. 災害救援ボランティアセンターの設置
5. Ku-SATによる被害状況確認
6. MCA無線による情報伝達
7. バイク隊による情報収集伝達訓練
8. 子どもたちによる災害情報の伝達
9. 倒壊建物からの救助訓練
10. 負傷者搬送訓練
11. ヘリコプターによる救助訓練
12. 災害支援ナース、医師、薬剤師が連携して行う医療支援活動
13. 緊急医薬品等の要請・搬送
14. 簡易水防訓練
15. 初期消火訓練
16. 消防団一斉放水
17. シェイクアウト訓練
18. 非常持ち出し品等の点検
19. 避難訓練・安否確認訓練
20. 救援物資の搬送・緊急輸送路の確保
21. 炊き出し
22. 通信の確保
23. 起震車による地震体験
24. 土石流体験
25. 煙中体験
26. 応急担架作成
27. 応急救護講習
28. ロープ結索

29. 防災知識普及啓発
30. 防災グッズ作成
31. 防災〇×クイズ
32. 電気の安全対策
33. LPガス安全機器の展示
34. 防災関係車両の展示
35. 防災資機材の展示
36. 防疫啓発
37. 土砂災害の説明
38. 住宅耐震化相談

オ 五箇庄会場（第5会場 五箇庄コミュニティセンター 彩の里周辺）

1. 現地災害対策本部の設置
2. 災害救援ボランティアセンターの設置
3. 救急救命講習
4. 倒壊建物からの救助訓練
5. 初期消火訓練
6. 火災延焼防御訓練
7. シェイクアウト訓練
8. 災害避難訓練・安否確認訓練
9. 広報巡回訓練
10. 避難情報伝達訓練
11. 避難所設営訓練
12. 炊き出し
13. 通信確保訓練
14. 降雨体験訓練展示（降雨体験車）
15. 煙中体験
16. 身近にできる耐震対策体験
17. 家庭用分電盤の操作体験・展示
18. 災害備蓄品・災害写真パネルの展示

6 訓練参加機関及び人員・車両等（順不同）

機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等
富山県	96	<1>2	富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	6		社会福祉法人富山県社会福祉協議会	8		社会福祉法人富山県社会福祉協議会	8	
黒部市	88		富山市民病院	6		県民ボランティア総合支援センター	2		県民ボランティア総合支援センター	2	
入善町	46		高岡市民病院	5		社会福祉法人黒部市社会福祉協議会	14		社会福祉法人黒部市社会福祉協議会	14	
朝日町	80		市立砺波総合病院	5		社会福祉法人入善町社会福祉協議会	12		社会福祉法人入善町社会福祉協議会	12	
富山県警察本部・富山県警察広域緊急援助隊	49	<1>6	黒部市民病院	7		社会福祉法人朝日町社会福祉協議会	7		社会福祉法人朝日町社会福祉協議会	7	
石川県警察本部	10		公益社団法人富山県医師会			他市町社会福祉協議会	3		他市町社会福祉協議会	3	
黒部警察署	8		社団法人下新川郡医師会	28		黒部市ボランティアサポーター	11		黒部市ボランティアサポーター	11	
入善警察署	10		社団法人魚津市医師会	4		入善町ボランティアサポーター	12		入善町ボランティアサポーター	12	
緊急消防援助隊富山県隊	23		社団法人滑川市医師会	6		朝日町ボランティアサポーター	10		朝日町ボランティアサポーター	10	
新川地域消防組合黒部消防署	36		社団法人中新川郡医師会	12		黒部市民生委員児童委員協議会	20		黒部市民生委員児童委員協議会	20	
新川地域消防組合入善消防署	19		公益社団法人富山県歯科医師会	6		入善町民生委員児童委員協議会	10		入善町民生委員児童委員協議会	10	
新川地域消防組合朝日消防署	10		一般社団法人富山県看護協会	4		朝日町民生委員児童委員協議会	15		朝日町民生委員児童委員協議会	15	
新川地域消防組合宇奈月消防署	5		公益社団法人富山県薬剤師会	10		入善町商工会青年部	5		入善町商工会青年部	5	
富山県東部消防組合魚津消防署	10		公益社団法人富山県協同組合	10		朝日町商工会青年部	3		朝日町商工会青年部	3	
黒部市消防団	97	16	富山県医薬品卸業協同組合	2		富山障害フォーラム			富山障害フォーラム		
入善町消防団	100	10	特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	8		高岡ネットワークアアシスト	30		高岡ネットワークアアシスト	30	
朝日町消防団	120	<1>	社団法人富山県構造物解体協会	5		新川ろう連合会			新川ろう連合会		
国土交通省北陸地方整備局	6		黒部建設業協会	20		新川地区手話サークル会員			新川地区手話サークル会員		
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	21	3	一般社団法人日本自動車連盟中部本部富山支部	2	1	一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会	2	1	一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会	2	1
国土交通省北陸地方整備局黒部河川事務所	20	4	一般社団法人富山県エルピールガス協会	18		富山県葬祭業協同組合	2		富山県葬祭業協同組合	2	
国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所	6	2	公益社団法人富山県柔道整復師会	30		一般社団法人富山県建築士事務所協会	2		一般社団法人富山県建築士事務所協会	2	
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所	4	4	一般社団法人富山県警備業協会	6		黒部水道工事事業協同組合	10		黒部水道工事事業協同組合	10	
国土地理院北陸地方測量部	2	2	一般社団法人富山県トラック協会			一般社団法人北陸電気管理技術者協会	6		一般社団法人北陸電気管理技術者協会	6	
東京管区海上保安本部伏木海上保安部	5	5	日本通運株式会社富山支店	7		一般社団法人でんき宇奈月プロジェクト	2		一般社団法人でんき宇奈月プロジェクト	2	
第九管区海上保安本部伏木海上保安部	2	2	トナミ運輸株式会社			特定非営利活動法人富山県砂防ボランティア協会	3		特定非営利活動法人富山県砂防ボランティア協会	3	
陸上自衛隊第14普通科連隊	31	<1>6	富山県生活協同組合連合会	17		富山県レッカー事業協同組合	8		富山県レッカー事業協同組合	8	4
陸上自衛隊第382施設中隊	9	4	中日本高速道路株式会社金沢支社	5		富山県防災士会	23		富山県防災士会	23	
陸上自衛隊第6航空団	7	1	富山地方鉄道株式会社	14		株式会社新川コミュニティ放送	2		株式会社新川コミュニティ放送	2	
航空自衛隊小松気象隊	2		北陸電力株式会社北陸支社	6		北陸コカ・コーラボトリング株式会社	2		北陸コカ・コーラボトリング株式会社	2	
海上自衛隊舞鶴地方総監部	7		北陸電力株式会社魚津支社	5		株式会社カワノ	2		株式会社カワノ	2	
自衛隊富山地方協力本部	3		一般財団法人北陸電気保安協会	11		ハナソングシステムネットワークス株式会社	2		ハナソングシステムネットワークス株式会社	2	
日本赤十字社富山県支部	5	5	西日本電信電話株式会社富山支店	6		有限会社セイエイ防災	2		有限会社セイエイ防災	2	
富山赤十字病院	5	5	株式会社NTTドコモ北陸支社	6		公益財団法人とやま国際センター	3		公益財団法人とやま国際センター	3	
黒部市石田赤十字奉仕団	20		KDDI株式会社	10		社会福祉法人宇奈月福祉会	20		社会福祉法人宇奈月福祉会	20	
宇奈月赤十字奉仕団	5	5	日本郵便株式会社北陸支社	1		自主防災組織、地域振興会、自治会	1500		自主防災組織、地域振興会、自治会	1500	
入善町赤十字奉仕団	10		株式会社北陸銀行	3		その他関係団体、ボランティア等	90		その他関係団体、ボランティア等	90	
朝日町赤十字奉仕団	20		一般社団法人日本アマチュア無線連盟富山県支部			岐阜県	2		岐阜県	2	
県立中央病院	5	5	富山県アマチュア無線赤十字奉仕団	10	3	合 計	3,123		合 計	3,123	
国立大学法人富山大学附属病院	5	5	黒部アマチュア無線クラブ			<4>	136		<4>	136	

# 平成26年度石油コンビナート等 総合防災訓練実施計画

## 目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域に係る地域において予想される災害に対して、富山県、富山市及び防災機関等の参加のもとに総合的な訓練を実施し、災害応急活動の迅速、円滑化並びに訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制の確立を図るとともに、防災意識の高揚と防災態勢の万全を図るものとする。

## 訓練本部組織

訓練本部長	富山県知事	(防災本部 本部長)
訓練副本部長	富山市長	(現地防災本部 現地本部長)
訓練本部員	訓練参加機関の長	

## 訓練参加機関

日産化学工業株式会社富山工場、富山地区共同防災協議会(富山地区共同防災センター)、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山県警察本部・富山西警察署、富山市消防局・婦中消防署・富山北消防署・富山消防署、富山市消防団婦中方面団、富山市、富山県

# 訓 練 想 定

## 《基本想定》

平成26年10月29日(水)14時00分頃、呉羽山断層を震源とする地震が発生し、富山市で震度6強を観測した。

## ＜当日の気象状況＞

14時00分現在、富山の気象状況は、南の風1m/s、気温18℃、湿度70%である。

## 【想定1】

日産化学工業(株)富山工場、NO.5ナフサタンクの底板部及び防油堤に亀裂が生じ、ナフサが漏洩し、その一部が防油堤外へ流出した。

## 【想定2】

NO.5ナフサタンクで、保安点検中の作業員が余震により転倒し負傷した。一方、ナフサの流出が拡大し、火災発生危険がある。

## 【想定3】

余震によりNO.6ナフサタンクから火災が発生し、隣接のNO.5ナフサタンクに延焼の危険が生じた。

## 参加機関人員・車両等一覧

参加機関名	人員	参加車両等
日産化学工業（株）富山工場	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指揮車 1台</li> <li>・パトロール車 1台</li> <li>・化学消防車 1台</li> <li>・広報車 1台</li> <li>・バキューム車 2台</li> <li>・フォークリフト 3台</li> </ul>
富山地区共同防災協議会 富山地区共同防災センター	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型化学高所放水車 1台</li> <li>・泡原液搬送車 1台</li> <li>・連絡車 1台</li> </ul>
富山県警察 富山西警察署	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パトカー 1台</li> <li>・捜査用車 1台</li> </ul>
富山市消防局 婦中消防署 富山消防署 富山北消防署	42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指揮車 1台</li> <li>・査察車 1台</li> <li>・消防ポンプ車 2台</li> <li>・大型化学消防車 1台</li> <li>・化学消防車 3台</li> <li>・高所放水車 1台</li> <li>・救急車 1台</li> <li>・搬送車 1台</li> </ul>
富山市消防団婦中方面団	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防ポンプ車 4台</li> </ul>
富山市	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報車 1台</li> <li>・トラック 1台</li> </ul>
富山県	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘリコプター 1機</li> <li>・車両 1台</li> </ul>
計	220	車両等 32台、ヘリコプター 1機

# 訓練進行表

訓練内容	14:00	14:20	14:40	15:00
流出油防御訓練 (14:00～14:46)				
(1) 保安点検	■			
(2) 異常現象の発見通報		■		
(3) 自衛防災本部の設置及び応急措置の実施		■		
(4) 警戒警備・交通規制		■		
(5) 署隊の出動及び現場指揮本部の設置		■		
(6) 上空からの情報収集		■		
(7) 火災警戒区域の設定		■		
負傷者救助及び着火防止訓練 (14:17～14:46)				
(1) 負傷者の救出救助		■		
(2) 流出油着火防止		■		
(3) 指揮権の移行		■		
(3) 防災資材の調達		■		
(4) 関係機関への応援要請		■		
(5) 現地防災本部の設置及び広報		■		
タンク火災消火訓練 (14:40～14:46)				
(1) 火災発生の通報及び消火活動			■	
(2) 関係機関への通報及び広報			■	
(3) 消火用薬剤の搬送等			■	
(4) 一斉放（泡）水消火			■	
(5) ヘリテレ画像伝達訓練			■	
(6) 鎮火			■	
講評・挨拶（15:00）				■



# 平成 26 年（2014 年）の気象概況

## 1) 北陸地方（新潟県・富山県・石川県・福井県）の季節ごとの天候経過

（冬型の気圧配置が長続きせず少雪、春と秋は高気圧に覆われることが多く多照）

- ◆冬(2013年12月～2014年2月)は、寒気が入りやすく、低温で、4年連続の寒冬となった。12月は冬型の気圧配置となる日が多かったが、1月から2月にかけては冬型の気圧配置は長続きせず、降雪量が少なくなった。冬としては、1962年の統計開始以来、2007年に次ぐ少雪となった。
- ◆春(3～5月)は、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は概ね数日の周期で変わった。3月後半は発達した低気圧がたびたび日本付近を通過したため、大雨となった日があった。4月以降は高気圧に覆われ晴れる日が多かった。このため、春としては、1946年の統計開始以来、最も多照となった。
- ◆夏(6～8月)は、6月から7月は高気圧や暖かい空気の影響で気温が平年並から高く経過した。8月は太平洋高気圧の張り出しが弱く、前線や湿った気流の影響を受けやすかったため、所々で大雨となった。
- ◆秋(9～11月)は、9月を中心に大陸からの冷たい空気を伴った移動性高気圧に覆われる日が多く、秋雨前線の影響は弱かった。10月は中頃にかけて2つの台風が北陸地方に接近して大雨となった。秋としては、1961年の統計開始以来、最も多照となった。
- ◆12月は、低気圧や冬型の気圧配置の影響で、雨または雪の日が多かった。たびたび強い寒気が南下し、大雪となった所があった。このため、12月としては、1946年の統計開始以来、最も多雨、1946年に次ぐ寡照となった。
- ◆北陸地方平均の年平均気温の平年差は0.0℃で平年並、年降水量の平年比は113%で多く、年日照時間の平年比は108%でかなり多かった。
- ◆台風の発生数は23個(平年の年間発生数は25.6個)だった。上陸数は4個(平年の上陸数は2.7個)だった。北陸地方への接近数は4個だった(平年の北陸地方への接近数は2.5個)。

## 2) 富山県の月別概況

### 【1月】

上旬	低気圧や冬型の気圧配置の影響で雨や雪になった日と、高気圧に覆われて晴れた日が交互に現れました。
中旬	冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。
下旬	冬型の気圧配置が長続きせず、天気が周期的に変わりました。
月平均気温	上市で平年に比べ低くなったほかは、平年並となりました。
月降水量	伏木と氷見および砺波で平年に比べかなり少なくなったほかは、平年並か平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べ多いか、平年に比べかなり多くなりました。

### 【2月】

上旬	冬型の気圧配置の影響で、雪の日が多くなり、5日は西部で大雪となった所がありました。
中旬	冬型の気圧配置や低気圧の影響により、雪や雨の日が多くなりました。
下旬	期間のはじめと終わりは低気圧や冬型の気圧配置の影響により、雨か雪となりましたが、その他は高気圧に覆われて曇りや晴れとなりました。
月平均気温	上市で平年に比べ低くなったほかは、平年並となりました。
月降水量	泊と上市で平年並となったほかは、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	泊と富山及び氷見で平年に比べ少なくなったほかは、平年並となりました。

【3月】

上旬	冬型の気圧配置や低気圧の影響により、雪や雨の日が多くなりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や前線の通過により雨になった日もあり、天気は周期的に変化しました。
下旬	高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は周期的に変わりました。
月平均気温	南砺高宮で平年に比べ高くなったほかは、平年並となりました。
月降水量	八尾で平年に比べ多くなったほかは、平年に比べかなり多くなりました。
月間日照時間	富山で平年に比べ少なくなったほかは、平年並となりました。

【4月】

上旬	期間の中頃に気圧の谷の影響や冬型の気圧配置の影響により雨となったほかは、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。
中旬	低気圧の影響で雨が降った日もありましたが、高気圧に覆われ晴れた日が多くなりました。
下旬	期間のはじめと終りは雨が降りましたが、中頃は高気圧に覆われて晴れました。
月平均気温	泊、富山、八尾及び南砺高宮で平年並となったほかは、平年に比べ低くなりました。
月降水量	南砺高宮で平年並となったほかは、平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べかなり多くなりました。

【5月】

上旬	低気圧と高気圧が交互に通過したため、天気は周期的に変わりました。8日の日中はフェーン現象の影響により、県内10地点のうち8地点で夏日（日最高気温が25度以上の日）となりました。
中旬	今旬は、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨となった日もありました。14日は、南風の影響により気温が上がり、真夏日（最高気温が30度以上の日）となった所がありました。
下旬	期間のはじめと中頃は雨が降りましたが、そのほかは高気圧に覆われて晴れました。特に30日は気温が上がり、富山、伏木、氷見、八尾、秋ヶ島で5月として観測史上1番高い最高気温を記録しました。
月平均気温	富山で平年に比べかなり高くなったほかは、平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	泊で平年に比べ多くなったほかは、平年に比べかなり多くなりました。

【6月】

上旬	高気圧に覆われ晴れた日が多くなりましたが、上空に寒気を持った動きの遅い低気圧により不安定となり朝晩を中心に雨となりました。
中旬	旬のはじめは低気圧や上空の気圧の谷の影響により、雨となりましたが、15日以降は高気圧に覆われ、晴れた日が多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、期間のはじめと終わりは低気圧の影響で雨となりました。特に28日以降は、上空に寒気を伴った低気圧が日本海をゆっくり東に進ん影響により、まとまった雨となり、激しく降った所がありました。
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	平年並か、平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

【7月】

上旬	はじめは高気圧に覆われて晴れましたが、その後は、梅雨前線や台風第8号の影響により雨となりました。9日は台風第8号の接近で南から暖かい空気が入ってフェーン現象となり、各地で猛暑日（日最高気温が35度以上）となりました。
中旬	梅雨前線の影響や上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となり、雨の降る日が多くなりました。魚津市では、19日に日最大1時間降水量が83ミリ、日降水量は219ミリといずれも観測史上最も多い降水量を観測しました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃は梅雨前線や台風から変わった低気圧の影響により、雨となった日がありました。26日は西から暖かく湿った空気が入ってフェーン現象となり、富山県内のアメダス10地点中、8地点で猛暑日（日最高気温が35℃以上）となりました。上市は日最高気温が35.9℃となり、7月の日最高気温の極値を更新しました。
月平均気温	平年並か、平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年並か、平年に比べ少なくなりましたが、魚津は平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	泊と上市で平年並となったほかは、平年に比べ多くなりました。

【8月】

上旬	期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の後半は前線や台風第11号の影響で雨の日が多くなりました。5日は気温が上がり、富山県内のアメダス10地点中、9地点で猛暑日（日最高気温が35℃以上）となりました。南砺高宮では日最高気温が35.9℃となり、8月の日最高気温の極値を更新しました。
中旬	本州付近に停滞した前線の影響により、15日から17日にかけて大雨となりました。旬の初めと終わりは、高気圧に覆われて晴れましたが、大気の状態が不安定となって局地的に雨が降りました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や前線の影響により、雨の日が多くなりました。特に26日は前線の活動が活発となり、大雨となりました。
月平均気温	平年並か、平年に比べ低くなりました。
月降水量	平年に比べ、多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	平年に比べ、少ないか、かなり少なくなりました。

【9月】

上旬	高気圧に覆われ晴れた日も多くありましたが、期間の中頃は前線が通過したために雨となりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、上空の寒気や気圧の谷の影響により雨が降った日もありました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は台風から変わった温帯低気圧の影響で雨となりました。
月平均気温	平年並か、平年に比べ低くなりました。
月降水量	平年に比べ、少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べ、かなり多くなりました。

【10月】

上旬	期間の中頃までは、前線や台風第18号の影響により、雨の日が多くなりましたが、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れました。
中旬	高気圧に覆われて、晴れた日もありましたが、台風第19号や低気圧の影響により、雨となった日もあり、天気は周期的に変化しました。13日から14日にかけては、台風第19号の影響により、山間部を中心に降水量が多くなり、立山芦峯では204.5ミリを観測しました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめと中頃は前線や寒気の影響により雨となりました。
月平均気温	平年並となりました。
月降水量	泊、魚津、宇奈月で平年並となったほかは、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	平年に比べ、多いか、かなり多くなりました。

【11月】

上旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響により、雨の日が多くなりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置の影響により、雨の日が多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の影響により雨となった日もあり、天気は周期的に変わりました。
月平均気温	上市と南砺高宮で平年に比べ高くなったほかは平年並となりました。
月降水量	大山と猪谷で平年に比べ少なくなったほかは平年並となりました。
月間日照時間	平年並となりました。

【12月】

上旬	冬型の気圧配置や低気圧の影響により、雪や雨の日が多くなりました。
中旬	低気圧が周期的に通過し、その後、冬型の気圧配置となった影響により、雪や雨の日が多くなりました。
下旬	高気圧に覆われて、晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置の影響で、雨や雪の日が多くなりました。
月平均気温	平年に比べかなり低くなりました。
月降水量	平年に比べかなり多くなりました。
月間日照時間	平年に比べかなり少くなりました。

第1表 平成26年災害別被害状況

(期間：平成26年1月1日～12月31日)

区分	災害名		地すべり 平成26年8月24日 ～ 平成26年10月21日	大雪 1月10日 ～31日	大雨 3月30日 ～31日	融雪 9月30日 ～31日	大雨 6月12日 ～13日	大雨 7月19日 ～20日	大雨 8月7日 ～9日	大雨 8月16日 ～17日	大雨 8月25日 ～26日	台風第19号 10月13日 ～14日	大雨 12月3日 ～4日	落雷 12月5日 ～7日	大雪 12月5日 ～31日	計	
	発生年月日	発生者															
人的被害	死者	人													5		
	行方不明者	人															
	重傷者	人										1			1		
	軽傷者	人		1											2		
	住家被害	棟															
		壊	世帯														
		人															
		棟	世帯														
		人															
		棟	世帯														
被被害	一部破損	世帯						1								2	
	人															2	
	棟	世帯														7	
	人															4	
	棟	世帯														4	
	人															4	
	棟	世帯														8	
	人															182	
害	棟	世帯					7	175								129	
	人															343	
	棟	世帯														2	
	人															1	
その他	公共建物	棟															
	田	流出・埋没	ha				0.62	12.37	0.09	0.80			0.10	0.27		14.25	
	畑	流出・埋没	ha					0								0.14	
	学	流出・埋没	ha														
	病	流出・埋没	ha														
	道	流出・埋没	ha														
	橋	流出・埋没	ha														
	河	流出・埋没	ha														
	港	流出・埋没	ha														
	砂	流出・埋没	ha														
	清掃施設	流出・埋没	ha														
	塵くず	流出・埋没	ha														
	鉄道不通	流出・埋没	ha														
	被雷船隻	流出・埋没	ha														
水道	流出・埋没	ha															

区分	災害名		発生年月日 平成26年8月24日 ～ 平成28年10月21日	大雪 1月10日	大雨 3月30日 ～31日	落雪 3月30日 ～31日	大雨 6月12日 ～13日	大雨 6月30日 ～31日	大雨 7月19日 ～20日	大雨 8月7日 ～9日	大雨 8月16日 ～17日	大雨 8月25日 ～28日	台風第19号 10月13日 ～14日	大雨 12月3日 ～4日	落雷 12月5日 ～7日	大雪 12月7日 ～31日	計	
	地震	地すべり																
電	話	回線																
電	気	戸																
ガ	ス	戸																
その他	ブロック塀等	箇所																
り	り	災害	世帯	3														3
り	り	災害	人数	7														7
公立	文教	施設	千円															
農	林	水産	施設	千円	12,083	272,411	4,659	35,455		2,839	10,828							338,375
公	共	土	木	施設	千円	69,931	3,118	8,163	254,293	12,902	56,243	18,472						488,058
その	他の	公	共	施設	千円	69,931	3,118	20,246	526,704	17,561	91,698	18,472						
小				千円	50,270	50,270												826,433
公	共	施	設	団	体													25
							1	1	5	7	1	5	1	2	1			665
七																		
の																		
							9,300	216,869				31,388						257,557
他																		
被																		
被	書	総	額	千円	69,931	3,118	29,546	743,573	17,561	##	#####	18,472	17,605	10,828	665			1,084,655
都	道	府	県	災	害	對	策	本	部									
災	對	本	部	設	置	市	町	村										
災	害	救	助	法	適	用	市	町	村									
消	防	職	員	出	勤	延	人	數	35	202	11	39	10	139	2	17	41	496
消	防	団	員	出	勤	延	人	數	9	331		44						392

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その1 (平成27年4月1日現在)

区分	防災会議(平成26年度中)				防災会議の部会数(有:1)										
	設置の有無	開催回数	開催目的		地震	津波	風水害	火山災害	土砂災害	雪害	救助	救急医療	通信連絡	原動力	その他
			検討・計画修正	防災行政機関等の防災整備に 関する施設等の整備											
市町村名															
富山市	有	1	1												
高岡市	有	1	1												
魚津市	有	1	1												
氷見市	有	2	2												
滑川市	有														
黒部市	有														
砺波市	有	1	1												
小矢部市	有	1	1												
南砺市	有	1	1												
射水市	有	1	1								1		1		
舟橋村	有				1										
上市町	有	1	1												
立山町	有	1	1												
入善町	有	1	1												
朝日町	有	1	1												
合計		11	11	2	3	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その2 (平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	地域防災計画 (平成26年度中)														特定災害対策計画 (有:1)																			
	修正内容														左が特定災害対策計画に係る場合の当該災害対策計画																			
	修正理由														修正内容																			
	修正回数	防災アセスメント実施	防災ビジュアル	防災見直し直策計画	災害見直し直策計画	災害心直策計画	防災マップ作成等	その他	防災体制の組織運営に関する修正	防災知識普及啓発	物資の備蓄	防災施設の整備	災害発生危険箇所	策左の5つ以外の災害予防	に備える修正	避難・救助	に緊急輸送	に緊急輸送	策左の3つ以外の応急	に災害復旧復興	に災害復旧復興	軽微な事項の修正	その他	震災対策の修正	津波対策の修正	風水害対策の修正	火山災害対策の修正	原子力災害対策の修正	策左の4つ以外の特定災害対策の修正					
富山市	有						1	1			1	1					1	1				1	編	1	1				1		1	1		
高岡市	有						1	1			1	1					1	1				1	編	1	1				1		1	1		
魚津市	有						1	1			1	1					1	1				1	編	1	1				1		1	1		
氷見市	有						1	1			1	1					1	1				1	編	1	1				1		1	1		
滑川市	有																						節	1	1				1		1	1		
黒部市	有																						節	1	1				1		1	1		
砺波市	有							1			1	1										1	編	1	1				1		1	1		
小矢部市	有							1			1	1										1	編	1	1				1		1	1		
南砺市	有							1			1	1										1	編	1	1				1		1	1		
射水市	有																						編	1	1				1		1	1		
舟橋村	有																						節	1	1									
上市町	有																						節	1	1									
立山町	有																						節	1	1									
入善町	有																						節	1	1									
朝日町	有																						編	1	1									
合計		11	0	0	10	9	1	2	7	1	2	5	2	4	6	1	3	2	6	4	5	2	7	1	4	3	8	14	1	13	5	11	2	



### 第3表 防災・震災対策の状況

その1 (平成27年4月1日現在)

区分	防 災 マ ッ プ																								
	ハザードマップ										地区別防災カルテ														
	地震発生時の職員参集基準震度	勤務時間外における市町村の情報連絡体制	住民への伝達者		市町村の受信者		避難の伝達手段		伝達時間		伝達手段		伝達回数		伝達回数		伝達回数		伝達回数		伝達回数		伝達回数		伝達回数
発生時の職員参集基準震度	市町村の伝達者	受信箱	消防機関	委託警備員等	避難要請	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数
発生時の職員参集基準震度	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数
発生時の職員参集基準震度	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数	伝達回数
富山市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高岡市	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
魚津市	4・津	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
氷見市	6弱・津	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
滑川市	1・津	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
黒部市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
砺波市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小矢部市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
南砺市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
射水市	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
舟橋村	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上市町	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
立山町	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
入善町	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
朝日町	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	14	14	12	11	9	0	13	14	2	9	2	6	10	0	2	12	0	1	1	1	1	1	0	0	0

※「地震発生時の職員参集基準震度」のうち、魚津市、氷見市、滑川市及び黒部市の「震度・津」は、指定の震度または津波注意報(警報)

※有:1

第3表 防災・震災対策の状況

その2 (平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (平成26年中)		災害対策基本法第60条の発動回数						災害救助法 適用回数												
	災害対策基本法 第23条に基づく 災害対策本部	その他	勧告		指示		災害対策基本 法第65条の 発動回数	災害対策基本 法第64条の 発動回数		災害対策基本 法第63条の 発動回数											
			回数	世帯数	人数	回数					世帯数	人数									
富山市		1																			
高岡市																					
魚沼市																					
氷見市																					
滑川市																					
黒部市																					
砺波市																					
小矢部市																					
南砺市																					
射水市																					
舟橋村																					
上市町																					
立山町																					
入善町																					
朝日町																					
合計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 第4表 防災・震災訓練の状況

(平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	防災訓練											震災個別訓練の内容																										
	訓練回数	災害想定						訓練形態				震災総合訓練	震災個別訓練	職員参集	情報伝達	消防	避難誘導	救急救助	給食給水	応急物資搬送	その他																	
		風水害	土砂災害	津波震	地	トコン	大	火	炎	山	火											害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害
富山市	4	1		2	1			1				4						1				1	1															
高岡市	4	1	1	1								2	2									1	1															
魚津市	2			2								2	2									1	1															
氷見市	8	1		6								8	1									6	6															
滑川市	1			2								1	1									2	2															
黒部市	14	1		13								2	12									12	12															
砺波市	1			1								1										1	1															
小矢部市	1	1							1			1										1	1															
南砺市	10		1	1					9			9	1									1	1															
射水市	2	1	1	2								2										1	1															
舟橋村																																						
上市町																																						
立山町																																						
入善町	3	1	1	1								2	1									1	1															
朝日町	2	1		2								1	1									1	1															
合計	52	8	4	33	1	10	0	2	0	0	0	35	4	13	0	9	24	5	18	6	6	6	6	1														

第5表 災害対策啓発事業の実施状況

(平成26年度中)

区分 市町村名	広報誌	講演会・研究会	新聞	ラジオ・テレビ	冊子・パンフレット	映像（ビデオ等）	資料（起震車等）	体験による人数	その他
富山市	6	1		51					
高岡市				365					
魚津市	2	1		3					
氷見市	7	1							
滑川市	2								
黒部市	2	1							
砺波市				12					
小矢部市	1	1		1					
南砺市	6	6	3						
射水市	4	2		56			400		
舟橋村									
上市町	1	2							
立山町									
入善町	8			2					
朝日町	5	1		10		1			
合計	44	16	3	500	0	1	400	0	

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その1) (平成27年4月1日現在)

区分	防災無線に関する調査																								
	同報無線										移動無線				無線										
	設置場所別設置数					勤務時間外の伝達					局数				戸別受信機配置形態		基地局数		形態別移動局数						
	親	局	その他	市町村役場	消防機関	農・漁協等	その他	操作可能	市町村役場	消防機関	勤務時間外	その他	親	中継局	屋外拡声子局	同報子局	戸別受信機	全戸設置	一部設置	基地局数	中継局数	車載型	可搬型	携帯型	
市町村名	市	町	村	役場	消防機関	農・漁協等	その他	操作可能	市町村役場	消防機関	勤務時間外	その他	親	中継局	屋外拡声子局	同報子局	戸別受信機	全戸設置	一部設置	基地局数	中継局数	車載型	可搬型	携帯型	
富山	7			5				1					7	5	230	140	1,352	1	1	8	3	74	17	42	
高岡	1			1	1			1	1	1			1	1	81	81	57	1	1	2	1	34	3	7	
魚津	1			1	1			1	1	1			1	8	8	781	1	1	1	1	1	18	2	1	
氷見	1			1	1			1	1	1			1	96	98		1	1	1	1	1	4		36	
滑川	1			1	1			1	1	1			1	34	34	98	1	1	1	1	1	11	4	3	
黒部	2			1	2			1	1	1			2	40	30	10,187	1	1	2	2	2	32	11		
砺波	1			1	1			1	1	1			1	12	12	730	1	1	2	2	2	12	10	59	
小矢部	1			1	1			1	1	1			1	66	13	252	1	1	1	5	3	2	6	4	
南砺	7			1	1			1	1	1			7	1	99	53	1,058	1	1	5	3	62		38	
射水	4			2	1			1	1	1			4	51	47	879	1	1	3	3	44			18	
舟橋																									
上市	1			1	1			1	1	1			1	1	74	11	40	1	1	1	1	26		7	
立山	1			1	1			1	1	1			1	2	60	27	20	1	1	1	1	18	3	10	
入善	1			1	1			1	1	1			1	24	23	5,495	1	1	3	3	19			2	
朝日	1			1	1			1	1	1			1	23	23	231	1	1	1	1	1	9		15	
合計	30	0	0	1	8	12	0	1	12	9	11	4	2	29	13	898	588	21,180	0	14	31	8	365	56	242

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その2) (平成27年4月1日現在)

区分	防災無線に関する調査										有線放送 (世帯数)	ネット通信 (世帯数)	CATV (世帯数)	コミュニティ放送 災害時に防災 対策用として 利用できるも のの有無			
	移動無線			移動局数			設置場所		移動無線						維持費(千円)		
	役場等	公共施設	職員住宅	職	行政指定 機関方	消防機関	自主防災組織	警察機関	医療機関	その他					同報無線	地域防災無線	同報無線
富山市	109	24														106,134	有
高岡市	40	3				1										10,733	
魚津市	20					1										11,094	
氷見市	40					2										5,450	
滑川市	16					9										11,535	有
黒部市	33					3			2							7,427	
砺波市	8					3										7,014	
小矢部市	100	1														10,512	有
南砺市	62															22,016	
射水市																	
舟橋村																	
上市町	33															4,370	
立山町	31															5,578	有
入善町																6,830	
朝日町	24											1				4,177	有
合計	516	28	0	0	0	19	0	0	2	0	0	1	0	0	0	212,870	

第7表 自主防災組織の現況

(その1)(平成27年4月1日現在)

区分	自主防災組織の組織数				隊員数	地域組織の世帯数( ) A / B	管内世帯数( ) A / B	組織率( ) A / B	地域防災計画の有無	条例の有無		規約等を定めていない数	消防署・消防団との関係(有:1)			リーダーの育成指導研修(有:1)					自主防災組織の連立単位の自体の所有の有無	
	町内会	小学校区	その他	計						消防団として活動する組	災害時に活動する組		判別するの	消防本部・署	消防団	消防課	消防団	市町村	警備	その他		訓練
富士市	332	16	50	398	49,314	90,396	171,054	52.8%	有		398	1	1	1	1	1	1	1	1			
高岡市	490	17	7	514	8,517	49,659	66,462	74.7%	有	有	490	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
魚津市	65	13		78	1,885	16,403	16,403	100.0%	有		78	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
氷見市	22			22	2,200	17,672	17,672	100.0%	有		22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
滑川市	142	11	19	172	10,746	11,892	11,892	100.0%	有	有	140	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
黒部市	103		2	105	15,038	15,038	15,038	100.0%	有		105	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
砺波市	6		21	27	16,175	16,175	16,175	100.0%	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
小矢部市	170		19	189	25,021	10,158	10,158	100.0%	有	有	19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
南砺市			36	36	13,145	17,761	17,774	99.9%	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
射水市	168		10	178	92,687	33,289	33,764	98.6%	有		178	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
舟橋村	12			12	185	1,003	1,003	100.0%	有						1							
上市町	100	0	0	100	7,735	7,884	7,884	100.0%	有		100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
立山町	110		4	114	24,599	8,353	9,146	91.3%	有		110	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
入善町	11		11	22	1,227	8,904	8,904	100.0%	有		22				1							
朝日町	76		10	86	1,772	4,949	4,949	100.0%	有		86				1							
合計	1,807	57	189	2,053	270,246	309,536	408,278	75.8%			1,802	12	9	6	14	0	5	12	11	13	9	3

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況						災害時の活動					
	平常時の活動			災害時の活動			平常時の活動			災害時の活動		
	防災訓練	防災知識啓蒙	活動地域内の防災巡視	三角バケツ、消火器等の頒布又は共同購入	その他	災害危険箇所等の巡視	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救助	住民避難誘導	給食給水	その他	
富山市	398	398	398		398	398	398	398	398	398		
高岡市	514	514	514		514	514	514	514	514	514		
魚津市	78	78				78	78	78	78	78		
氷見市	22	22	22			22	22	22	22	22		
滑川市	142	142	142	142		172	172	142	142	4		
黒部市	105	105	105			105	105	105	105	105		
砺波市	27	27	27			27	27	27	27	27		
小矢部市	18	18	18			189	189	189	189	189		
南砺市	26	27			27		24	23	23	23	14	
射水市	178	178	178			178	178	178	178	178		
舟橋村	12	12			12		12	12	12			
上市町	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
立山町	110	110	110			110	110	110	110	110		
入善町	22	22				22	22	22	22	22		
朝日町	86	86				86	86	86	86			
合計	1,838	1,839	1,614	242	1,051	1,842	2,038	2,006	2,006	1,770	114	



第7表 自主防災組織の現状

(その3) (平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況											可搬式動力ポンプ	
	資機材の保有状況			資機材の保有状況								台	数
	消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	携帯用無線通信機	インターネット、担架等の避難救出用資機材	土嚢用袋、かき袋等の水防用資機材	救急医療用セット、ろ水器等の救助用資機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	台	数
富山市	191	191	191	191	191	191	191	191	191	191	16	15	
高岡市	364	364	364	364	364	364	364	364	364	364	23	23	
魚津市	32	1	38	51	26	46	1	11	1	3			
氷見市	20	8	17	21	19	21	1	5	1	5			
滑川市	113	28	25	38	25	28	1	21	1	21			
黒部市	105	6	105	100	26	105		2	2	2			
砺波市	27		20	27	27	27	4	18	4	18			
小矢部市	55	37	77	80	37	18	3	29	3	29			
南砺市	36	18	1	19	14	21	11	23	11	23			
射水市	75	11	60	87	86	94		32		32			
舟橋村		1	4	4	4	4		2		2			
上市町	26		28	27	15	36	3	2		2			
立山町	42	5	36	55	17	53		18		18			
入善町	19		18	18	18	18		86		86			
朝日町	86	44	69	86	7	86		24		24			
合計	1,191	350	1,053	1,168	893	1,112	938	200	158				

# 第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成26年度)  
その他：(平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等															
	急傾斜地崩壊危険箇所				地すべり危険箇所				土石流危険渓流							
	法律指定箇所				法律指定箇所以外				法律指定箇所				法律指定箇所以外			
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	
富士市	63	66	6	784	779	6	77	78	3	96	94	2	338	338	1	
高岡市	57	57	57	95	96	96	11	11	11	14	14	14	152	152	152	
魚津市	29	29	10	108	108	10	17	17	7	18	18	4	92	92	10	
氷見市	123	123	10	723	723	10	82	82	10	74	74	10	240	240	10	
滑川市	5	5	8	32	32	8	5	5	10	7	7	14	11	11	12	
黒部市	18	18	18	44	44	44	10	10	10	6	6	6	53	53	53	
砺波市	15	15	30	70	70	70	20	20	40	16	10	16	32	32	32	
小矢部市	18	18	18	113	113	113	29	29	29	28	28	28	40	40	40	
南砺市	15	15	15	253	253	253	42	42	42	33	33	33	211	211	211	
射水市	27	27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	9	9	9	
舟橋村																
上市町	66	12	198	46	46	138	19	7	57	7	7	21	70	67	210	
立山町	11		1	61		1	11		1	5		1	63		1	
入善町	2	2		10	10					2	2		1	1		
朝日町	13	13	3	52	52	3	15	15	3	22	22	3	81	81	3	
合計	399	400	375	2,391	2,326	752	339	317	223	328	315	152	1,055	1,327	735	

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成25年度)  
 その他：(平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等														
	山地に起因する災害危険箇所			なだれ災害危険箇所			河川			海岸			ため池		
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数
富山市	184	184	1	243	384	1	259		50	1	1	1	23	23	5
高岡市	125	125	125	63	63	63	129	144	144	1	1	1	79	23	79
魚津市	105	105	10	85	85	4	23	23	8				19	19	4
氷見市	224	224	10	336	336	10	31	31	10	8	8	10	103	103	10
滑川市	7	7	12	8	8	16	5	5	10	3	3	4			
黒部市	97	97	97	54	54	54	32	32	32	1	1	1	11	11	11
砺波市	47	47	47	61	61	61	42	30	42				26	15	26
小矢部市	61	61	61	40	40	40	73	73	73				182	182	182
南砺市				375	375	375	31	31	31	31			40	40	40
射水市				3	3		44	44					49	49	
舟橋村															
上市町	33	33	99	41	41	123	3	3	9				11	11	33
立山町	99		1	48		1	19		2				5		
入善町	1	1		5	5		3	3		2	2		1	1	
朝日町	99	99	3	55	55	3	6	6	3	2	2	2	2	2	3
合計	898	983	466	1,417	1,510	751	441	425	414	18	18	19	551	479	393

# 第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：（平成26年度）  
その他：（平成27年4月1日現在）

区分 市町村名	災害危険箇所等													
	宅地造成工事規制区域			建築基準法による災害危険区域			その他 (砂防指定地)			土砂災害危険箇所				
	法律指定			法律指定			法律指定			法律指定箇所		法律指定以外		
	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数
富士市				475	475	336	140	144	9	1,870	1,870	346		
高岡市				29	29	29	68	68	68	387	387	387		
魚津市				78	78	10	46	46	17	323	323	44		
氷見市			1	88	88	10	205	205	20	1,261	1,261	40		
滑川市				17	17	30	10	10	18	66	66	56		
黒部市				60	59	60	35	28	28	200	200	200		
砺波市				67	67	67	47	47	70	225	218	225		
小矢部市				573	573	573	58	47	47	242	242	242		
南砺市			1	573	573	573	58	58	58	1,070	1,070	1,070		
射水市							28	28	1	9	9			
舟橋村														
上市町			9	53	53	159	88	22	264	209	206	627		
立山町				34		1	22		2	228		4		
入善町							2	2		14	14			
朝日町				68	68	3	28	28	6	254	254	12		
合計	0	0	0	1,542	1,507	1,278	805	721	608	6,358	6,120	3,253		

第9表 備蓄等の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	備蓄倉庫等の棟数(借上げを含む)										備蓄物資等の状況																						
	食糧		生活必需品		防災資機材		①と②との兼用		①と③との兼用		②と③との兼用		食糧		飲料		毛被		日用品		医療品等		テラ		担架		トイ		浄水装置		防災資機材		
	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	米	主食	副食	(%)	(枚)	(枚)	懐中電灯	(セット)	(張)	(台)	(個)	(個)	(個)	(台)	(個)	(個)	(有無)	(有無)	(有無)		
富士市					16							3,677				16,468	12,880		346	17		19				1,171							
高岡市				14	16							2,151				25,452	2,070	535	26	33		23				5,990	2						
魚津市					1						660	5,150				9,536	1,231		9			15				256							
水見市					1						375					2,244	1,857					60				70	5						
滑川市					5						330					3,720	1,230	1,000	45	5		112				300							
黒部市											656					3,000	1,070		30	2						13							
砺波市											13,520					600	1,020	1,780								24							
小矢部市					3						667					30,960	3,520	7,820	31	6		6				34							
南砺市							1									4,656	2,085									16							
射水市					3	5	4	3	1	1	8,560	240				9,624	6,434	175		21		4				17,706							
舟橋村					1						65	216	882			1,020	665		30	5		4											
上市町					1						315					2,232	497	2,232	10	20						26							
立山町					2						95					528	989		10														
入善町					1						5		20			276	944					22											
朝日町							2	1			90					516	140																
合計	8	10	20	5	17	30	16	17	17	30	9,189	5,606	902	108,660	36,632	13,542	1,060	528	318	114	266	25,606	7										

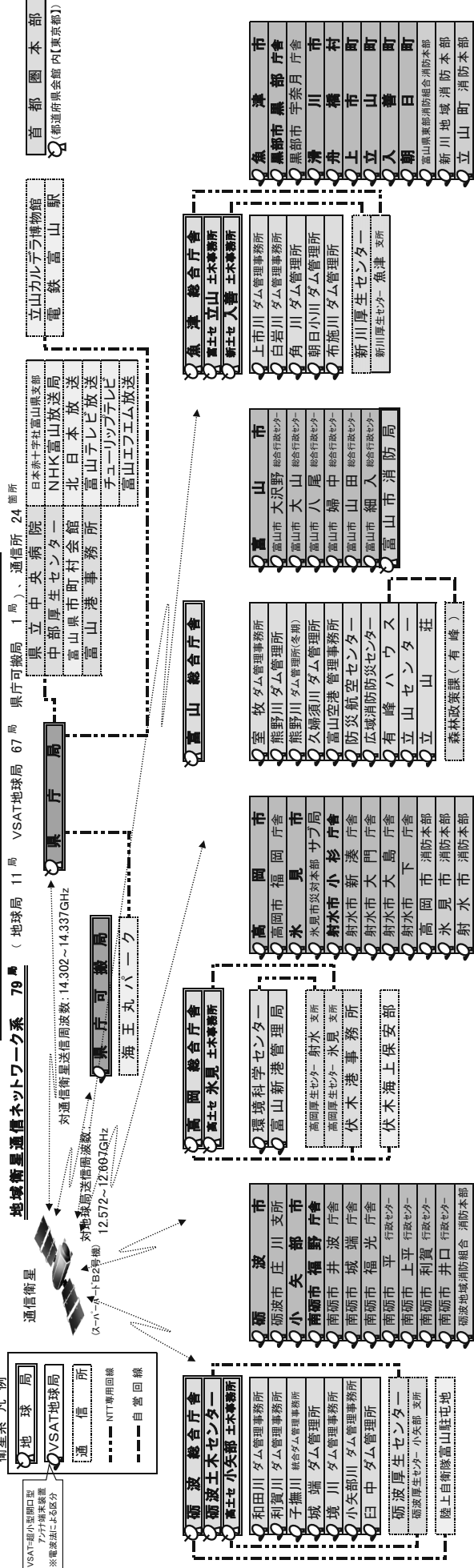
第10表 相互応援協定の状況

(平成27年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互応援協定の有無	うち他府県 の市町村が 含まれて いる有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況(有:1)							郵便局との 相互応援協定の 有無	
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他		
富山市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	1	有
高岡市	有	有	1								有
魚津市	有	有	1								有
氷見市	有	有	1							1	有
滑川市	有	有									有
黒部市	有	有			1						有
砺波市	有	有	1								有
小矢部市	有	有	1								有
南砺市	有	有	1								有
射水市	有	有	1				1				有
舟橋村	有										
上市町	有	有					1				有
立山町	有	有			1						有
入善町	有	有			1						有
朝日町							1				有
合計			8	1	5	4	15	15	8		

(平成27年4月1日現在)

**富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図**



**衛星系**

**地上系**

県	中継局	中継局	中継局
人善	中継局	中継局	中継局
呉羽	中継局	中継局	中継局
利賀	中継局	中継局	中継局

中継局	中継局	中継局
人善	中継局	中継局
呉羽	中継局	中継局
利賀	中継局	中継局

陸上移動局	陸上移動局	陸上移動局
富山土木センター(1)	富山土木センター(1)	富山土木センター(1)
高岡土木センター(1)	高岡土木センター(1)	高岡土木センター(1)
新川土木センター(1)	新川土木センター(1)	新川土木センター(1)

陸上移動局	陸上移動局	陸上移動局
富山土木センター(2)	富山土木センター(2)	富山土木センター(2)
高士水島土木事務所(1)	高士水島土木事務所(1)	高士水島土木事務所(1)
高士小矢部土木事務所(1)	高士小矢部土木事務所(1)	高士小矢部土木事務所(1)
富士七入善土木事務所(1)	富士七入善土木事務所(1)	富士七入善土木事務所(1)

**地区別系移動局 264局** (基地局 33局 中継局 2局 陸上移動局 229局 [車載型 194局 携帯型 35局])

基地局設置機関名	車載型	携帯型
高岡土木センター	21	2
水見地区	15	2
小矢部地区	14	2
子無川	3	3
計	53	9

基地局設置機関名	車載型	携帯型
高岡土木センター	21	2
水見地区	15	2
小矢部地区	14	2
子無川	3	3
計	53	9

基地局設置機関名	車載型	携帯型
富山土木センター	41	2
室敷	1	1
熊野川	1	1
熊野川	1	1
久崎	10	1
林道	1	1
湯谷川	1	1
計	55	6

基地局設置機関名	車載型	携帯型
新川土木センター	15	3
角川	1	1
立山地区	22	2
白岩川	1	2
計	59	14

## 第14章 国民保護の概況

### 国民保護の普及推進

#### 1. 国民保護の概要

平成16年9月に、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称 国民保護法）が施行され、武力攻撃や大規模テロなどの事態が発生した際に、国、県、市町村など関係機関が相互に連携協力して、住民を守るため、各機関が国民の保護に関する計画を作成し、住民の避難や避難住民の救援など国民の保護に関する措置を行うこととされた。

#### 2. 県国民保護計画等

県は、国民保護法及び国の定める基本指針に基づき、平成18年3月に県国民保護計画を作成した。さらに、平成18年度には、市町村において国民保護計画が、また、指定地方公共機関（県内17機関）でも、国民保護業務計画がそれぞれ作成された。

平成25年3月及び平成26年5月に国の「国民の保護に関する基本指針」が変更されたこと等に伴い、平成26年11月及び平成27年3月に県国民保護計画を一部変更した。

##### ・富山県国民保護協議会

知事の諮問に応じ、国民保護に関する重要事項の審議を行う機関で、県の国民保護計画作成にあたっての審議を行う。（会長：知事 委員：68名）

#### 3. 国民保護に関する会議の開催

市町村国民保護担当課長会議 : 3回（4月、6月、2月）

#### 4. 国民保護の普及推進

##### ・国民保護フォーラム in 小矢部市

- (1) 開催日時：平成27年2月14日（土）
- (2) 会場：クロスランドおやべ メインホール
- (3) 参加人数：約300人

#### 5. 国民保護訓練の実施

県では、テロや武力攻撃事態における対処能力の向上を図るため、国や市町村、関係機関等と共同するなどして、平成17年度から毎年事態想定を変えて、国民保護訓練を実施している。26年度は、国と共同で実動訓練を実施した。

##### ・平成26年度富山県国民保護共同実動訓練

- (1) 実施日時：平成26年10月1日（水）13:00～15:30
- (2) 訓練場所：クロスランドおやべ、公立学校共済組合北陸中央病院、松沢公民館、水島スポーツセンター
- (3) 事態想定：緊急対処事態（化学剤散布テロ、爆発物等所持による立てこもり）
- (4) 参加人数：約400人（内閣官房、消防庁、陸上自衛隊（第14普通科連隊、第10特殊武器防護隊、第382施設中隊）、自衛隊富山地方協力本部、海上保安庁伏木海上保安部、国土地理院北陸地方測量部、富山県、富山県警察本部、小矢部警察署、小矢部市、砺波救急医療・消防連携協議会（砺波地域消防組合消防本部、市立砺波総合病院、公立学校共済組合北陸中央病院、南砺市民病院、公立南砺中央病院）、高岡市消防本部、日本赤十字社富山県支部、富山県立中央病院、国立大学法人富山大学附属病院、富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院、富山市民病院、高岡市民病院、富山県厚生農業協同組合連合会高岡看護専門学校、砺波准看護学院、公益財団法人クロスランドおやべ、社会福祉法人小矢部福祉会（ケアハウスおやべ）、小矢部市立松沢保育所、小矢部市消防団、小矢部市自主防災組織連絡協議会、富山県防災航空センター）
- (5) 内容：県、市及び消防機関等の関係機関が、実際に保有する資機材を活用し、初動対応や被災者の救出・救護、住民避難などの訓練を実地に行い、関係機関相互の機能確認や連携強化など、国民保護に係る対処能力の向上を図った。



# 防災関係機関連絡先一覧表

(国の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
内閣府	地震・火山対策担当	(〒100-8969) 千代田区霞が関1-2-2	03(3501)5693	03(3501)5199
	災害応急対策担当		03(3501)5408	03(3503)5690
消防庁	防災課 宿直室	(〒100-8927) 千代田区霞が関2-1-2	03(5253)7525	03(5253)7535
			03(5253)7777	03(5253)7553
警察庁 中部管区警察局 富山県情報通信部	広域調整第二課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸2-1-1	052(951)6000	052(954)8880
	機動通信課	(〒930-8570) 富山市新総曲輪1-7	076(441)2211	076(441)6655
総務省 北陸総合通信局	総務課	(〒920-8795) 金沢市広坂2-2-60	076(233)4412	076(233)4419
財務省 北陸財務局 富山財務事務所	総務課	(〒930-8554) 富山市丸の内1-5-13	076(432)5521	076(432)5779
厚生労働省 東海北陸厚生局 富山労働局	総務課	(〒461-0011) 名古屋市中区東区白壁1-15-1	052(971)8831	052(971)8861
	総務課	(〒930-8509) 富山市神通本町1-5-5	076(432)2727	076(432)6471
農林水産省 北陸農政局 富山地域センター 中部森林管理局 名古屋事務所 富山森林管理署	農産課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(232)4302	076(232)5824
	農政推進課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(441)9300	076(441)9325
	企画調整室	(〒380-8575) 長野市大字栗田715-5	026(236)2657	026(291)5131
		(〒456-8620) 名古屋市熱田区熱田西町1-20	050(3160)6660	052(683)9219
	総務課	(〒939-8214) 富山市黒崎字塚田割591-2	050(3160)6080	076(424)4934
経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 中部近畿産業保安監督部 北陸産業保安監督署	総務課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)2683	052(962)6804
	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5588	076(432)5526
	管理課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)0558	052(951)9803
		(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5580	076(432)0909
国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所  黒部河川事務所 立山砂防事務所 利賀ダム工事事務所 伏木富山港湾事務所 北陸技術事務所富山出張所 北陸信越運輸局 富山運輸支局 伏木庁舎 伏木海上保安部 富山地方气象台 大阪航空局 小松空港事務所 富山空港出張所	防災課	(〒950-8801) 新潟市中央区美咲町1-1-1	025(280)8836	025(370)6691
	調査第一課	(〒930-8537) 富山市奥田新町2-1	076(443)4715	076(443)4716
	道路管理第一課		076(443)4722	076(443)4723
	防災課		076(443)4728	076(443)4729
	河川管理課	(〒938-0042) 黒部市天神新173	0765(52)1122	0765(52)4211
	調査・品質確保課	(〒930-1406) 立山町芦嶽寺ブナ坂61	076(482)1111	076(481)1101
	調査設計課	(〒939-1363) 砺波市太郎丸1-5-10	0763(33)4701	0763(33)6213
	沿岸防災対策室	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-3	076(441)1901	076(443)1480
		(〒939-3544) 富山市水橋入江334-4	076(478)5511	076(478)5517
	総務課	(〒950-8537) 新潟市中央区美咲町1-2-1	025(285)9000	025(285)9170
	総務企画部門	(〒930-0992) 富山市新庄町馬場82	076(423)0894	076(423)1525
	海事部門	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)1367	0766(44)1368
	警備救難課	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(45)0118	0766(44)7147
		(〒930-0892) 富山市石坂2415	076(432)2331	076(442)4260
	管理課	(〒923-0993) 小松市浮柳町目21	0761(24)0828	0761(22)4632
	(〒939-8252) 富山市秋ヶ島35	076(495)3088	076(429)6762	
防衛省 自衛隊富山地方協力本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第382施設中隊 航空自衛隊第6航空団 海上自衛隊舞鶴地方総監部	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町6-24	076(441)3271	076(441)3279
	第3科	(〒921-8520) 金沢市野田町1-8	076(241)2171	内283 FAX内213
	防災係	(〒939-1338) 砺波市鷹栖出935	0763(33)2392	内265 FAX内281
	防衛部	(〒923-8586) 小松市向本折町戊267	0761(22)3751	0761(22)3751
	防衛部第3幕僚室	(〒625-8510) 舞鶴市余部下1190	0773(62)2250 内線2548	0773(64)3609

## (県等の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X	
知事政策局	知事政策局	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)4494	076(444)3473	
	消防課	〃	076(444)3188	076(444)3489	
	防災・危機管理課	〃	076(444)3187	076(444)3489	
経営管理部	人事課	〃	076(444)3162	076(444)3484	
	管財課	〃	076(444)3174	076(444)3486	
生活環境文化部	県民生活課	〃	076(444)3128	076(444)3477	
	環境保全課	〃	076(444)3142	076(444)3481	
厚生部	厚生企画課	〃	076(444)3196	076(444)3491	
	医務課	〃	076(444)3219	076(444)3495	
	健康課	〃	076(444)3225	076(444)3496	
商工労働部	商工企画課	〃	076(444)3242	076(444)4401	
農林水産部	農林水産企画課	〃	076(444)3264	076(444)4407	
	農村整備課	〃	076(444)3377	076(444)3437	
	森林政策課	〃	076(444)3394	076(444)4429	
土木部	管理課	〃	076(444)3307	076(444)4414	
	建設技術企画課	〃	076(444)3313	076(442)7954	
	道路課	〃	076(444)3108	076(444)4416	
	河川課	〃	076(444)9098	076(444)4417	
	砂防課	〃	076(444)3342	076(444)4420	
	港湾課	〃	076(444)3335	076(444)4419	
企業局	経営管理課	(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(444)2139	076(444)2154	
教育委員会	教育企画課	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)3430	076(444)4433	
警察本部	警備課	(〒930-8570) 〃	076(441)2211	内線5722	
	地域課	〃	〃	076(441)2211	内線3572
	交通規制課	〃	〃	076(441)2211	内線5162
総合県税事務所	企画管理課	(〒930-8548) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4503	076(444)4514	
新川厚生センター 魚津支所		(〒938-0025) 黒部市堀切新343	0765(52)1224	0765(52)4440	
		(〒937-0805) 魚津市本江1397	0765(24)0359	0765(24)9220	
中部厚生センター		(〒930-0355) 上市町横法音寺40	076(472)1234	076(473)0667	
高岡厚生センター 射水支所 氷見支所		(〒933-8523) 高岡市赤祖父211	0766(26)8413	0766(26)8464	
		(〒939-0351) 射水市戸破1875-1	0766(56)2666	0766(56)5494	
		(〒935-0021) 氷見市幸町34-9	0766(74)1780	0766(74)0374	
砺波厚生センター 小矢部支所		(〒939-1506) 南砺市高儀147	0763(22)3511	0763(22)7235	
		(〒932-0833) 小矢部市綾子260-1	0766(67)1070	0766(67)4270	
富山市保健所		(〒939-8588) 富山市蛭川459-1	076(428)1155	076(428)1150	
心の健康センター		(〒939-8222) 〃	076(428)1511	076(428)1510	
新川農林振興センター	総務課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9133	0765(22)9154	
富山農林振興センター	総務課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4463	076(444)4515	
高岡農林振興センター	総務課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8440	0766(26)8466	
砺波農林振興センター	総務課	(〒939-1386) 砺波市幸町1-7	0763(32)8120	0763(32)8140	
新川土木センター 入善土木事務所	工務第一課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9119	0765(22)9153	
	工務課	(〒939-0642) 入善町上野11473	0765(72)1133	0765(74)2071	
富山土木センター 立山土木事務所	施設管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4450	076(444)4517	
	工務課	(〒930-0221) 立山町前沢2359-5	076(463)1101	076(463)2698	
高岡土木センター 氷見土木事務所 小矢部土木事務所	施設管理課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8428	0766(26)8465	
	工務課	(〒935-0023) 氷見市朝日丘9-24	0766(74)0949	0766(74)5464	
	工務課	(〒932-0051) 小矢部市今石動町2-13-1	0766(67)5984	0766(67)6554	
砺波土木センター	工務第一課	(〒939-1532) 南砺市寺家330	0763(22)3525	0763(22)6698	

## ( 市 町 村 )

市 町 村 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
富 山 市	防 災 対 策 課	( 〒930-8510 ) 富山市新桜町7-38	076-443-2181	076-443-2039
高 岡 市	総 務 課 危 機 管 理 室	( 〒933-8601 ) 高岡市広小路7-50	0766-20-1229	0766-20-1325
魚 津 市	地 域 協 働 課	( 〒937-8555 ) 魚津市釈迦堂1-10-1	0765-23-1078	0765-23-1182
氷 見 市	市 民 参 加 と 協 働 ・ 防 災 の デ ザ イン 課	( 〒935-8686 ) 氷見市鞍川1060	0766-74-8021	0766-74-8255
滑 川 市	総 務 課	( 〒936-8601 ) 滑川市寺家町104	076-475-2111 内 線 217	076-475-6299
黒 部 市	総 務 課	( 〒938-8555 ) 黒部市三日市725	0765-54-2111 内 線 133, 134	0765-54-4461
砺 波 市	総 務 課	( 〒939-1398 ) 砺波市栄町7-3	0763-33-1111 内 線 211, 213	0763-33-5325
小 矢 部 市	総 務 課	( 〒932-8611 ) 小矢部市本町1-1	0766-67-1760 内 線 233	0766-68-2171
南 砺 市	総 務 課	( 〒939-1596 ) 南砺市苗島4880	0763-23-2003	0763-22-1114
射 水 市	総 務 課	( 〒939-0393 ) 射水市戸破1511	0766-57-1628	0766-57-0528
舟 橋 村	総 務 課	( 〒930-0295 ) 舟橋村仏生寺55	076-464-1121 内 線 21	076-464-1066
上 市 町	総 務 課	( 〒930-0393 ) 上市町法音寺1	076-472-1111 内 線 215	076-472-1115
立 山 町	総 務 課	( 〒930-0292 ) 立山町前沢2440	076-462-9965	076-463-1254
入 善 町	総 務 課	( 〒939-0693 ) 入善町入膳3255	0765-72-1100 内 線 213	0765-74-0067
朝 日 町	総 務 課	( 〒939-0793 ) 朝日町道下1133	0765-83-1100 内 線 225	0765-83-1109

## (公共機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所	総務経理課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸4-1-1	052(968)5171	052(968)5168
日本郵政(株) 北陸支社	総務部 経営企画担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3122	076(264)0851
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社 北陸地域鉄道部	総務企画課	(〒920-0005) 金沢市高柳町9-1-1 (〒930-0001) 富山市明輪町1-227	076(253)5204 076(444)8982	076(253)5207 076(444)8983
西日本電信電話(株) 富山支店	設備部	(〒930-0017) 富山市東田地方町1-1-30	076(439)4560	076(439)4530
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 北陸支社	NW部災害対策室	(〒920-8202) 金沢市西都1-5	076(225)2065	076(225)2178
中日本高速道路(株) 金沢支社 富山保全・サービスセンター 金沢保全・サービスセンター	企画調整チーム	(〒920-0365) 金沢市神野町東170 (〒939-8214) 富山市黒崎439 (〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(240)4977 076(421)9048 076(249)8111	076(240)4991 076(491)7529 076(249)8119
日本赤十字社 富山県支部	事業推進課	(〒930-0859) 富山市牛島本町2-1-38	076(441)4885	076(433)2657
(公社)富山県医師会		(〒939-8222) 富山市蛸川336	076(429)4466	076(429)6788
(公社)富山県薬剤師会		(〒930-0018) 富山市千歳町1-4-1	076(432)2577	076(442)3308
(公社)富山県看護協会		(〒930-0885) 富山市鶴島字川原1907-1	076(433)5680	076(433)6428
(福)富山県社会福祉協議会		(〒930-0094) 富山市安住町5-21	076(432)2958	076(432)6146
日本銀行 富山事務所		(〒930-0046) 富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471	076(494)1158
日本放送協会 富山放送局	放送部 (報道)	(〒930-8502) 富山市新総曲輪3-1	076(444)6613	076(442)6092
北日本放送(株)	報道部	(〒930-0858) 富山市牛島町10-18	076(433)8515	076(433)8560
富山テレビ放送(株) (株)チューリップテレビ	報道部 ニュース&ブランチ ・グループ	(〒939-8550) 富山市新根塚町1-8-14 (〒930-8539) 富山市奥田本町8-24	076(492)7107 076(433)9886	076(491)2663 076(433)7691
富山エフエム放送(株)	放送部	(〒930-8567) 富山市奥田町2-11	076(442)5533	076(432)2344
(株)北日本新聞社		(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(445)3300	076(431)2110
富山新聞社		(〒930-8520) 富山市大手町5-1	076(491)8111	076(491)2511
日本通運(株) 富山支店		(〒930-0996) 富山市新庄本町2-8-59	076(452)5500	076(452)5520
(一社)富山県トラック協会		(〒939-2708) 富山市婦中町島本郷1-5	076(495)8800	076(495)1600
北陸電力(株)	総務部総務チーム	(〒930-8686) 富山市牛島町15-1	076(405)3328	076(405)0113
関西電力(株) 北陸支社	総務・広報グループ	(〒930-8513) 富山市東田地方町1-2-13	076(432)6111	076(442)8219
富山地方鉄道(株)	総務課	(〒930-0012) 富山市桜町1-1-36	076(432)5540	076(433)0743
加越能鉄道(株)	運行課	(〒933-0062) 高岡市江尻字村中1243-1	0766(21)0748	0766(25)4378
万葉線(株)	総務部総務課	(〒933-0073) 高岡市荻布字川西68	0766(25)4139	0766(25)4119
富山ライトレール(株)	経営企画部	(〒931-8325) 富山市城川原3-3-45	076(426)1770	076(426)1775
日本海ガス(株)	総務グループ	(〒930-8588) 富山市城北町2-36	076(441)1811	076(442)3025
高岡ガス(株)	供給部	(〒933-0941) 高岡市内免2-1-43	0766(22)0709	0766(23)6617
(一社)日本コミュニティガス協会北陸支部		(〒930-0857) 富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま8F	076(441)3241	076(441)3244
(一社)富山県エルピーガス協会		(〒930-0004) 富山市桜橋通り6-13 フコク生命第一ビル4F	076(441)6993	076(441)6996

## (市町村消防)

消防本部名	本部・署	所在地	電話	F A X
富山市消防局	本部(局)	(〒939-8075) 富山市今泉191-1	076(493)4141	076(493)5665
	富山署			076(493)4809
	富山北署	(〒931-8336) 富山市高島町1-10-30	076(437)7141	076(437)7142
	呉羽署	(〒930-0138) 富山市呉羽町2417-5	076(436)5040	076(436)2166
	水橋署	(〒939-0526) 富山市水橋館町420-1	076(478)0061	076(478)0046
	大沢野署	(〒939-2256) 富山市上二杉202	076(468)1212	076(468)1242
	大山署	(〒930-1326) 富山市花崎737	076(483)1119	076(483)1194
	八尾署	(〒939-2341) 富山市八尾町鏡町595-5	076(454)2119	076(455)0336
	婦中署	(〒939-2753) 富山市婦中町笹倉128	076(466)2280	076(466)3048
高岡市消防本部	本部	(〒933-0057) 高岡市広小路5-10	0766(22)3131	0766(26)1994
	高岡署			0766(22)0119
	伏木署	(〒933-0101) 高岡市伏木国分1-10-1	0766(44)1122	0766(44)7990
	戸出署	(〒939-1117) 高岡市戸出大清水281	0766(63)0045	0766(63)4467
	福岡署	(〒939-0121) 高岡市福岡町下老子748	0766(64)3305	0766(64)6119
射水市消防本部	本部	(〒939-0332) 射水市橋下条1522	0766(56)0119	0766(56)9543
	射水署			
	新湊署	(〒934-0011) 射水市本町2-13-1	0766(82)8333	0766(82)6826
富山県東部消防組合消防本部	本部	(〒937-0805) 魚津市本江3197-1	0765(24)0119	0765(23)9178
	魚津署			0765(24)7980
	滑川署	(〒936-0053) 滑川市上小泉24	076(475)0180	076(475)7719
	上市署	(〒930-0362) 上市町稗田36	076(472)2244	076(473)0055
氷見市消防本部	本部	(〒935-0063) 氷見市加納387-1	0766(74)8300	0766(74)8338
	氷見署			
新川地域消防本部	本部	(〒938-0014) 黒部市植木761-1	0765(54)0119	0765(54)3992
	黒部署			
	入善署	(〒939-0626) 入善町入膳3520-1	0765(72)0135	0765(72)0937
	朝日署	(〒939-0731) 朝日町東草野1608	0765(83)0009	0765(83)1867
	宇奈月署	(〒938-0282) 黒部市宇奈月温泉322-3	0765(62)1226	0765(62)2010
砺波地域消防組合消防本部	本部	(〒939-1328) 砺波市大辻501	0763(32)4957	0763(32)2230
	砺波署			0763(33)0119
	小矢部署	(〒932-0052) 小矢部市泉町2-37	0766(67)0119	0766(67)5108
	南砺署	(〒939-1661) 南砺市天神242	0763(52)0119	0763(52)4496
立山町消防本部	本部	(〒930-3265) 立山町米沢36	076(463)0005	076(463)1610
立山署				